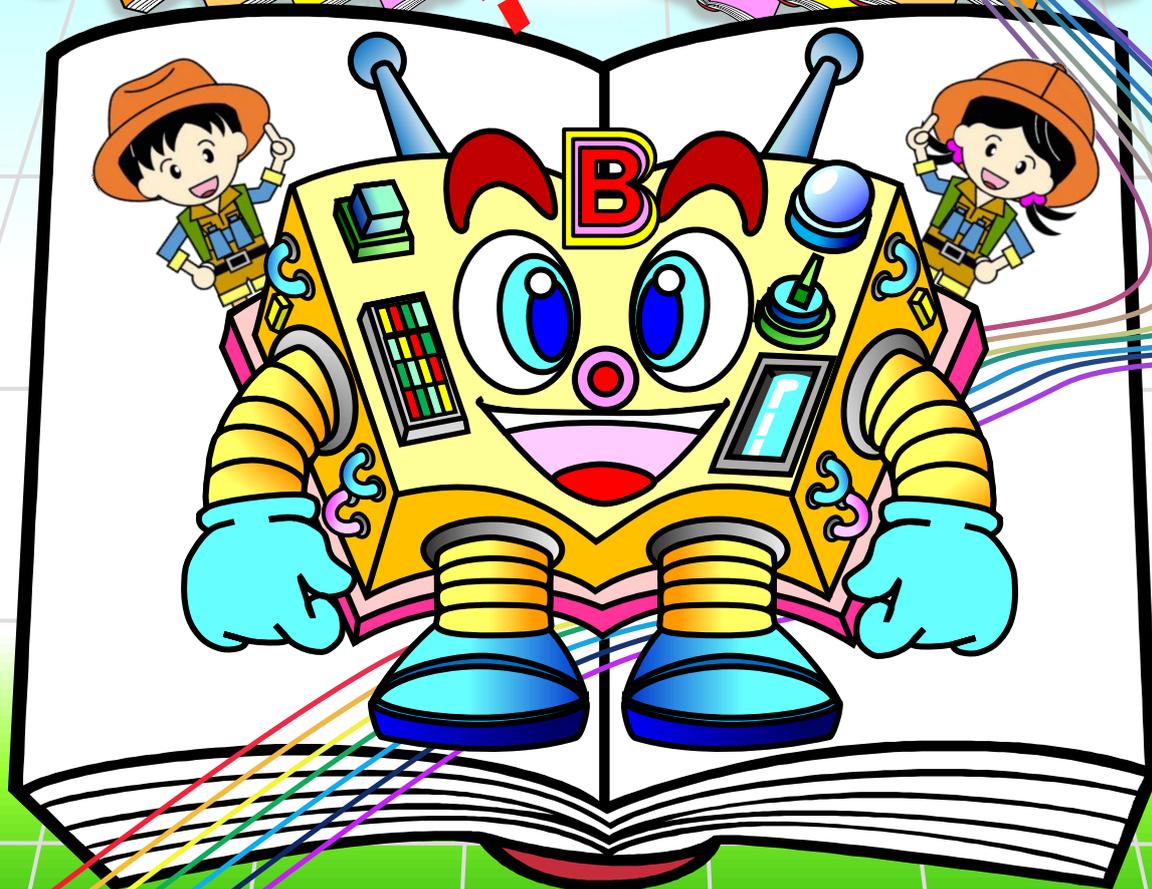


市観音寺 子ども読書活動 推進計画



令和5年4月
観音寺市教育委員会

は　じ　め　に

近年、子どもを取り巻く生活環境は、テレビやインターネット、携帯電話などの情報メディアの発展・普及により大きく変化しています。さらには、少子化や核家族化の進行により、家庭での会話が減り、親子で本に親しむ機会が少なくなるなど、読書環境にも影響を及ぼしていく可能性があります。

このような中、子どもの読書活動は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かにし、思いやりのある豊かな人間性を培うなど、子どもの成長に欠かせない大切なものです。

本市では、平成20年4月に「観音寺市子ども読書活動推進計画」(第1次)を策定しました。そして、平成25年4月に第2次推進計画、平成30年4月に第3次推進計画を策定し、基本的な考えを引き継ぎながら、市内すべての子どもたちが、自主的、自発的に読書活動を行うことができるよう、家庭、地域、学校がそれぞれの特性を活かしつつ、また連携を図りながら読書環境の整備などについて施策を推進してまいりました。

第3次推進計画策定から5年が経過した今年度、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、第4次推進計画を策定しました。

第4次推進計画では、第3次推進計画を継承しながら、子どもの発達段階に応じて、子ども自身が読書の楽しさを知るきっかけを作り、その読書活動を深めることができるよう、家庭、地域、図書館、学校等を通じた社会全体で取り組みを進めてまいります。

最後になりますが、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただきました本計画策定委員会のみなさまをはじめ、アンケート調査にご協力いただきましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

令和5年4月

観音寺市教育委員会　教育長　三野　正

目 次

第1章	計画の策定にあたって	1
第1	策定の経過	1
第2	策定の趣旨とこれまでの取組	1
第3	基本方針	3
1	家庭、学校、地域等を通じた社会全体での取組の推進	3
2	社会的気運を高めるための啓発・広報活動の推進	4
第4	施策体系	5
第5	計画の期間	5
第2章	これまでの取組状況（成果）及び課題	6
第1	子どもの読書活動の現状	6
1	読書について	6
2	読書量について	7
3	家庭での読書について	9
4	学校での読書について	10
5	公共図書館の利用について	12
第2	子ども読書活動の課題	14
1	アンケート調査結果による課題	14
第3章	子どもの読書活動を推進するための施策	15
第1	家庭における読書活動の推進	15
1	家庭の役割	15
2	家庭での読書活動を支えるための環境整備の充実	16
第2	学校等における読書活動の推進	17
I	こども園、保育所、幼稚園における読書活動の推進	17
1	こども園、保育所、幼稚園の役割	17
2	乳幼児の読書活動を支えるための環境整備の充実	17

II	小学校・中学校における読書活動の推進	19
1	小学校の役割	19
2	児童の読書活動を支えるための環境整備の充実	20
3	中学校の役割	22
4	生徒の読書活動を支えるための環境整備の充実	23
第3	地域における読書活動の推進	25
1	公共図書館の役割	25
2	子どもの読書活動を支えるための環境整備の充実	26
第4章	計画の推進	29
第1	総合的な計画の推進	29
1	家庭、学校、地域等の連携・協力の推進	29
2	啓発・広報の推進	29
3	効果的な計画の推進	29
資料編		
	子どもの読書に関するアンケート調査	31
	観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会規則	82
	観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会開催状況	84
	観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員名簿	84

第1章 計画の策定にあたって

第1 策定の経過

観音寺市では、平成20年3月に「第1次観音寺市子ども読書活動推進計画」（以下「第1次推進計画」という。）を策定しました。その成果と課題を踏まえ、平成25年に「第2次推進計画」を策定推進しました。

さらに、平成30年に「第3次推進計画」を策定し、様々な施策に取り組んできましたが、令和5年3月に計画期間が終了しました。この5年間の成果と課題を検証した新たな計画に基づいて、本市の子どもたちが、自ら進んで読書をする習慣を身に付け、本との出会いやそこから得た感動を通して知識を広め、豊かな感性を磨いていくための取組を継続・発展して深めていく必要があります。

第1次、第2次及び第3次推進計画の基本方針を継承しながら、今後5年間の今日的な課題を鑑み、ここに基本的な目標や方策を示し、子どもの読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推し進めるために、「第4次観音寺市子ども読書活動推進計画」（以下「第4次推進計画」という。）を策定します。

第2 策定の趣旨とこれまでの取組

私たちを取り巻く現代社会は、核家族化、少子高齢化、価値観の多様化などが大きく、しかも急速に変化しています。とりわけ、様々な情報メディアの発達は、コロナ禍と相まって、子どもの学習の仕方や生活を大きく変え、子どもの活字離れ、読書離れ、さらには言語能力の低下などが危惧されるところです。

このような状況に鑑み、これまで国や県においては、子ども読書活動推進のために様々な取組が進められてきました。

国においては、平成13年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が施行され、これを受けて、平成14年8月に「子どもの読書活動の推進に関

する基本的な計画」が策定されました。また、平成17年7月に「文字・活字文化振興法」が施行され、平成19年6月に公布された「学校教育法等の一部を改正する法律」では、「読書に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと」が義務教育の目標として挙げられています。そして、平成29年度に告示され、令和4年に完全実施となった学習指導要領の総則にも、読書活動の推進方針が示されています。

香川県においては、平成15年7月に読書に親しみ、読書を楽しむ子どもの育成をめざして「香川県子ども読書活動推進計画」（第1次：平成15年7月、第2次：平成20年4月、第3次：平成24年12月）、平成28年度からは「香川県教育基本計画」の一部に子ども読書活動の推進に関する施策についての計画を位置付け、県内の読書活動推進の基盤となっています。

本市では、国や県の子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画の趣旨などを踏まえるとともに、子どもの読書の現状を捉えるためのアンケート調査を実施して「第1次推進計画」、「第2次推進計画」及び「第3次推進計画」を策定し、家庭、学校、地域等が連携を図りながら積極的に様々な取り組みを推進してきました。

その結果、読書が好きな小学生、中学生の児童や生徒の割合は、第1次、第2次、第3次の15年間で、小学生が7.3%、中学生が3.5%増加し、読書が大切だと思う割合も小学生は1.2%、中学生は4.1%増加するなど、15年間の成果が見られます。（資料編P32～P35参照）

第4次推進計画の策定にあたっては、令和4年5月にこども園、保育所、幼稚園に通う乳幼児の保護者と小・中学生を対象にアンケートを実施し、第3次推進計画の成果や課題を明らかにしました。

これからの本市の子どもたちにとって、本が人生の友となり、豊かな人生を切り拓く糧となるよう、子ども読書活動の推進に関する施策の方針と取組をここに示します。

第3 基本方針

読書は未知の世界への旅をいざない、登場人物と同化し、笑ったり、泣いたり、時には勇気を与えられたり、様々な感情や感動体験を促します。さらに、言葉や知識を獲得し、思考を深化しながら拡充するなど、創造する力や表現する力を育てます。

一方、社会が急激に変化し複雑化していく中で、必要な情報を主体的に収集、判断及び処理し、発信や伝達する能力と生涯にわたって自発的に学ぼうとする習慣を身に付けていくことが大切です。また、他人を思いやる心や豊かでたくましい心を育成することも重要です。

そのため、家庭、学校、地域等において、子どもが読書の楽しさや読書の重要性に気づき、読書に親しんでいくようにすることが大切です。また、子どもたちの興味や関心の高い事柄と発達段階に応じて、「読書ができる場」、「質の良い本との出会いの場」等の読書環境を整える必要があります。

このような観点から、国、県の基本計画を受け、本市の状況を踏まえた上で、「本が好きな子ども」、「読書を人生の友とする子ども」の育成をめざして、子どもの読書活動の推進を図ります。

1 家庭、学校、地域等を通じた社会全体での取組の推進

子どもの自主的な読書活動を推進するためには、胎児期や乳幼児期から読書に親しむことができる環境づくりの大切さを啓発するとともに、家庭、学校、地域等を通じた社会全体での取組が必要です。

そのために、本市では、次の観点から子どもの読書活動の推進に取り組みます。

- (1) 家庭、学校、地域等が読書の重要性を共通認識し、それぞれ担うべき役割を明確にして、その役割を果たすことができるよう努めていきます。

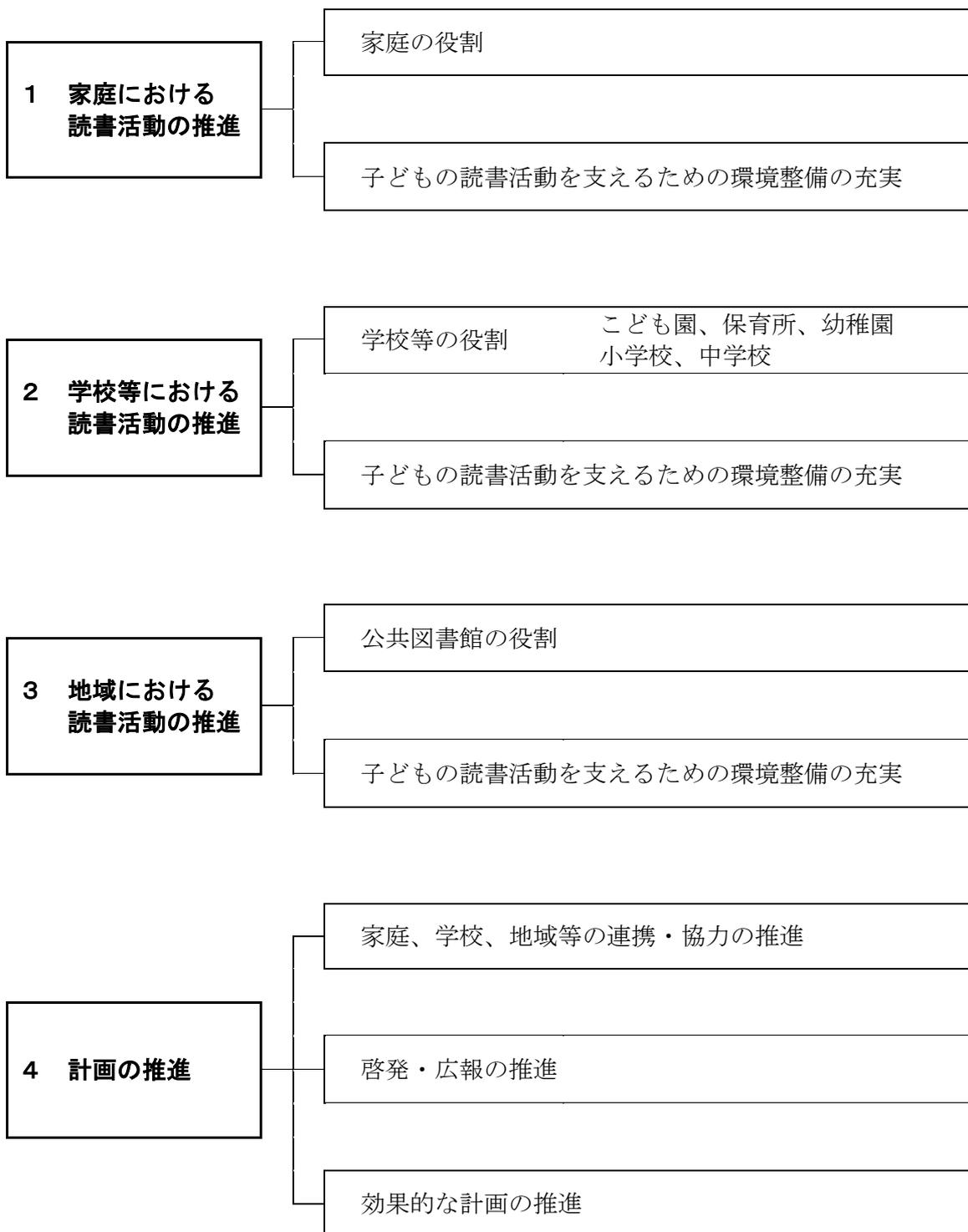
- (2) 子どもの発達段階に応じて、子ども自身が読書の楽しさを知るきっかけをつくり、その読書活動を広げ、読書体験を深めることができるような機会の提供に努めていきます。
- (3) 子どもの読書活動を支えるため、図書資料や読書支援の方々などの環境の整備と充実に努めていきます。
- (4) 家庭、学校、地域等が相互に連携及び協力して子どもが読書に親しむ機会の提供に努めていきます。

2 社会的気運を高めるための啓発・広報活動の推進

子どもは、大人から昔話などの話を聞いたり、読書をしたりする大人の姿を見たりすることで、読書意欲を高めていきます。特に保護者、教師や保育士等、子どもにとって身近な大人が読書活動に理解と関心をもつことが重要になります。

子どもの自主的な読書活動を推進する社会的気運を高めるため、子どもの読書活動の意義や重要性について、市民に広く普及及び啓発を図っていきます。

第4 施策体系



第5 計画の期間

令和5年度から5年間とします。

第2章 これまでの取組状況（成果）及び課題

第1 子どもの読書活動の現状

令和4年5月、市内のこども園、保育所、幼稚園に通う乳幼児の保護者と小・中学生、計1,392名を対象にアンケートを実施し、前回調査した平成29年度のデータと比べながら、これまでの取組状況（成果）及び課題を明らかにしていきます。

1 読書について

読書が「好きだ」という全体的な割合は、小学生、中学生ともに増加傾向ですが、「どちらかといえば好きだ」という割合は、小学生、中学生ともに減少傾向になっています。

また、「どちらかといえば嫌い」と回答した人の割合は、小学生はほぼ同じですが、中学生は増加傾向となり、「まったく嫌いだ」と回答した人の割合は、小学生は微増ですが、中学生は減少傾向になっています。

なお、読書が好きな子どもの県平均と比較すると、小学校高学年はやや上回っているが、中学生は大きく下回っています。

読書の大切さについては、前回と比較すると、全体的に増加傾向にあります。

○ 読書が好きな割合

%

	好きだ	どちらかといえば好きだ	どちらともいえない	どちらかといえば嫌い	まったく嫌いだ	無回答
平成29年度小学生	52.8	28.0	11.3	5.3	1.9	0.8
令和4年度小学生	54.1	25.5	11.5	5.2	2.2	1.5
平成29年度中学生	35.4	32.0	18.3	6.6	6.6	1.1
令和4年度中学生	38.7	26.8	18.0	13.4	2.1	1.0

○ 読書が好き・どちらかといえば好きな割合（学年別） %

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成29年度観音寺市	82.7	79.0	67.4
令和4年度観音寺市	80.1	80.6	65.5
平成27年度香川県	90	83	75
令和2年度香川県	—	79.7	74.0

○ 読書が大切だと思う割合

%

	大切だと思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	まったく思わない	無回答
平成29年度小学生	62.2	23.0	9.8	1.4	1.4	2.2
令和4年度小学生	65.6	23.0	6.6	2.3	1.6	0.9
平成29年度中学生	53.7	29.1	10.3	2.9	2.6	1.4
令和4年度中学生	48.5	37.8	8.5	2.7	1.8	0.7

○ 読書が大切・どちらかといえば大切だと思う割合（学年別） %

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成29年度観音寺市	86.7	83.8	82.8
令和4年度観音寺市	88.9	89.1	86.3

2 読書量について

1か月の平均読書量は前回6.3冊、今回6.8冊でした。小学生では、10冊以上読んだ人が前回の37.2%から今回38.2%と少し増加しています。

中学生では1冊から3冊までで回答した人が多く、不読を含む3冊以下の割合は前回との比較で、小学生では5.2ポイント増加、中学生では、3.9ポイント減少しています。

1か月間に本を読まなかった割合の全体的な傾向は、前回と同じく年齢が上がるにつれて高くなっています。

また、読書をしない理由として、小学生、中学生ともに「文章を読むのが苦手だから」が最も多く、小学生では49.0%、中学生では37.3%が回答しています。

○ 1か月の平均読書冊数

%

	0冊 (不読)	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊	7冊	8冊	9冊	10～ 15冊	16冊 以上	無 回 答
平成29年度 小学生	2.4	3.3	6.9	4.8	7.2	11.1	7.5	5.4	6.6	6.9	17.7	19.5	0.6
令和4年度 小学生	2.3	4.1	7.9	8.3	8.4	8.4	6.0	5.4	4.1	5.5	17.8	20.4	1.4
平成29年度 中学生	19.7	20.6	18.9	14.0	5.7	4.9	2.9	0.6	2.6	1.1	4.3	4.3	0.6
令和4年度 中学生	15.9	18.6	15.9	18.9	7.3	5.5	2.7	2.1	2.1	0.3	3.4	4.9	2.4

○ 1か月の平均読書冊数（学年別）

冊

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成29年度観音寺市	11.3	9.0	3.3
令和4年度観音寺市	8.2	8.7	3.4
平成27年度香川県	12.0	12.0	4.3

○ 不読者の割合（学年別）

%

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成29年度観音寺市	1.3	2.4	19.7
令和4年度観音寺市	1.8	2.5	15.9

3 家庭での読書について <こども園、保育所、幼稚園に通う保護者>

前回と同様に0歳から6歳までのこども園、保育所、幼稚園へ通う乳幼児の保護者からアンケート調査を実施しました。

「読み聞かせ」をしている保護者は、「よくする」と「ときどきする」を合わせて前回 82.3%、今回 79.5%で、ほとんどの保護者が「読み聞かせ」をしています。

「読み聞かせ」の開始時期は、前回、今回とも「3～4か月」が最も多く前回 24.8%、今回 23.0%となっており、前々回以前の調査結果と比較しても、生後早い時期から「読み聞かせ」を開始する傾向が顕著に現れています。今回、生後6か月までに開始する割合が 49.3%と約半数を占め、前回同様に、保護者の意識の高さが感じられます。

○ 家庭での読み聞かせの頻度 %

	よくする (した)	ときどきする (した)	あまりしていない (していなかった)	全くしていない (していなかった)	無回答
平成29年度	28.2	54.1	16.1	1.6	0.1
令和4年度	27.0	52.5	17.6	2.9	0.0

○ 「よくする」「ときどきする」と答えた人の子どもの年齢 %

	0～6か月 未満	6か月～ 1歳未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
平成29年度	0.2	1.1	9.2	14.7	21.3	22.4	25.9	5.2
令和4年度	1.1	5.7	6.3	8.7	27.3	29.0	16.7	5.2

○ 読み聞かせの開始時期 %

	生後 すぐ	3～4 か月	5～6 か月	7か月 ～1歳 未満	1歳～1 歳6か 月未満	1歳6 か月～ 2歳未 満	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	読み聞 かせは してい ない	無回 答
平成29年度	7.4	24.8	17.8	20.5	14.5	4.7	4.5	2.9	0.7	0.1	0.0	2.0	0.5
令和4年度	9.0	23.0	17.3	19.4	15.1	4.0	4.0	2.9	0.4	0.4	0.0	4.7	0.0

○ 読み聞かせの子どもへの影響 %

	楽し みに し、喜 んだ	読み聞 かせを せがむ	落ち着 きが増し た	感受性 が豊か になった	絵や文 字に興 味を持 った	本を好 きにな った	文字を 覚え、言 葉が豊 富になる	絵本を 一人で 読む	特に良 い影響 はなかつ た	読み聞 かせはし ていな い	無回 答
平成29年度	23.7	15.2	0.8	4.4	15.0	10.0	8.0	9.1	1.0	0.6	12.5
令和4年度	22.7	14.5	0.9	4.1	14.4	9.5	5.5	6.5	1.1	0.8	20.0

<小学生・中学生>

小学生、中学生が平日家庭で1日を過ごすなかで、本を読んだ時間などを調査した結果、本を読まないと回答した小学生、中学生は増加傾向となっています。中でも中学生は5割以上の方が本を読まないと回答しています。

また、「雑誌・まんが・新聞」などを読まなかった小学生、中学生は前回と同様増加傾向にあり、「外で遊んだりスポーツをしない」小学生、中学生は減少傾向となっています。また、「音楽を聴いた時間」では小学生は減少、中学生は少々増加しており、一方で「ゲームをした時間」は各学年とも増加しています。

(資料編P38～P45参照)

○ 平日に本を読んだ時間 %

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成29年度小学生	27.8	44.8	18.6	4.1	2.0	2.0	0.6
令和4年度小学生	31.3	46.0	13.1	6.1	1.3	1.3	0.9
平成29年度中学生	52.6	25.1	14.0	5.1	0.9	2.0	0.3
令和4年度中学生	53.7	25.9	14.3	3.4	1.5	0.9	0.3

4 学校での読書について

小学校、中学校での「朝の読書の時間」は、継続的に取り組んでいますが、小学校では減少傾向にあります。これにより、小学生は「以前より本を読むようになった」が7.7ポイント、中学生は2.8ポイント減少しています。

学校図書館を「よく利用する」と「ときどき利用する」を合わせた割合は、小学生では前回96.1%、今回91.0%と非常に高く利用しており、中学生も前回より、3.5ポイント増加しています。

利用しない理由は、「読みたい本がない」が最も多く、小学生、中学生ともに約4割を占めています。また、「読書が嫌い」による理由で、利用しない中学生は増加傾向にあります。

○ 朝の読書の時間 %

	ある	ない	無回答
平成29年度小学生	80.2	19.4	0.3
令和4年度小学生	67.0	28.8	4.2
平成29年度中学生	78.9	20.0	1.1
令和4年度中学生	82.3	14.6	3.1

○ 朝の読書の時間によって変わったこと %

	以前より本を読むようになった	本が好きになった	特に変わりはない	その他	無回答
平成29年度小学生	34.2	34.0	28.4	2.4	1.0
令和4年度小学生	26.5	32.4	36.1	1.5	3.5
平成29年度中学生	39.1	15.6	44.2	0.7	0.4
令和4年度中学生	36.3	10.4	51.9	0.7	0.7

○ 学校図書館の利用状況 %

	よく利用する	ときどき利用する	ない	無回答
平成29年度小学生	46.3	49.8	3.4	0.5
令和4年度小学生	41.9	49.1	4.1	4.9
平成29年度中学生	10.3	56.9	31.4	1.4
令和4年度中学生	21.3	49.4	25.9	3.4

○ 学校図書館を利用するとき困ること、気がついたこと %

	利用したい時に開いてない	読みたい本がない	探している本がない	その他	困ることは特にない	無回答
平成29年度小学生	8.3	16.1	19.4	5.3	49.5	1.4
令和4年度小学生	9.3	14.3	14.4	2.3	54.7	5.0
平成29年度中学生	17.4	26.3	10.6	2.6	38.9	4.3
令和4年度中学生	11.3	25.6	11.9	3.7	43.6	3.9

○ 学校図書館を利用しない理由 %

	読みたい本がないから	読書が嫌いだから	図書室が遠く不便だから	その他	無回答
平成29年度小学生	27.3	9.1	9.1	4.5	50.0
令和4年度小学生	39.3	3.6	7.1	7.1	42.9
平成29年度中学生	30.0	13.6	12.7	26.4	17.3
令和4年度中学生	43.5	17.6	9.4	17.6	11.9

5 公共図書館の利用について

公共図書館を利用する頻度は、前回に比べ、全ての年齢において減少傾向にあります。

公共図書館を利用する目的は、小学生、中学生では「本を借りる」が過去の傾向と同様に最も多くなっており、前回と比べて小学生は0.4ポイント減少し、中学生は13.4ポイント増加しています。「本を読んだり調べ物をする」「勉強をする」は減少傾向にあります。

公共図書館を利用しない主な理由は、小学生では「図書館が遠い」「書店やインターネットで買うことが多い」「本に興味がない」の順に増加傾向で、中学生では「書店やインターネットで買うことが多い」「本に興味がない」が増加しています。

近年コロナ禍で、公共図書館の利用制限があった影響もあると思います。

○ 公共図書館の利用状況 %

	週1回以上	月1回以上	半年に1回以上	年に1回程度	無回答
平成29年度小学生	13.8	30.3	24.5	21.7	9.7
令和4年度小学生	11.4	24.6	26.6	18.9	18.5
平成29年度中学生	2.9	23.7	38.3	31.7	3.4
令和4年度中学生	3.0	15.9	30.8	43.0	7.3

○ 公共図書館の主な利用目的 %

	本を借りる	本を読んだり調べ物をする	勉強をする	お話し会に参加する	その他	無回答
平成29年度小学生	65.2	12.5	4.8	3.0	6.1	8.4
令和4年度小学生	64.8	9.2	2.9	1.3	3.2	18.6
平成29年度中学生	40.3	14.0	33.1	2.0	7.7	2.9
令和4年度中学生	53.7	12.2	20.1	2.1	4.0	7.9

○ 公共図書館を利用しない主な理由 %

	図書館が遠い	本に興味がない	書店やインターネットで買うことが多い	その他	無回答
平成29年度小学生	21.9	8.6	17.9	31.1	20.5
令和4年度小学生	24.2	9.1	19.6	17.8	29.3
平成29年度中学生	14.1	16.3	29.3	16.3	24.0
令和4年度中学生	8.7	19.5	30.2	17.4	24.2

<こども園、保育所、幼稚園に通う乳幼児の保護者>

こども園、保育所、幼稚園に通う乳幼児の保護者は、コロナ禍の影響を受け前回と比べて 4.8 ポイント減少しているものの 86.0%の人が図書館の利用経験があると回答しています。

また「0冊」という割合が前回と比較して急激に増加しています。利用経験は高いものの子どもの本は借りず、他の用件での利用が増えていると考えられます。

公共図書館行事などの情報入手方法は、「市広報紙」と「図書館だより」を合わせて 61.9%となっており、過去のデータと同様に高くなっています。

○ 公共図書館利用の有無 %

	ある	ない	無回答
平成29年度	90.8	8.9	0.4
令和4年度	86.0	10.4	3.6

○ 公共図書館で子どもの本を一度に借りる冊数 %

	0冊	1、2冊	3～5冊	6冊以上	無回答
平成29年度	14.1	24.5	32.8	27.9	0.8
令和4年度	34.5	17.3	21.9	22.7	3.6

○ 公共図書館行事などの情報入手の方法 %

	図書館だより	市広報紙	ケーブルテレビ	友達	ホットメール	その他	無回答
平成29年度	23.9	34.7	0.5	4.8	16.6	17.6	2.1
令和4年度	24.8	37.1	0.4	7.9	10.1	12.6	7.1

第2 子ども読書活動の課題

1 アンケート調査結果による課題

- (1) 「読書が好きだ」「どちらかといえば好きだ」の割合は、小・中学生とも横ばい状態です。また、読書が好きでない理由や本を読まない理由、学校図書館などを利用しない理由として、「読んでみたい本がなかった」という児童や生徒が依然多いことから、子どもが読みたい本のアンテナを広げるとともに話題の本や読んでほしい本を選び、様々な本に出会える機会を拡大していく必要があります。
- (2) 「読み聞かせ」の大切さについては、保護者の意識は高い傾向が続いていますが、読み聞かせ頻度は、少し減少傾向です。「読み聞かせの楽しい経験」と「読書が好き」になっていくのは、関連があります。第3次推進計画以降では、胎児期からの語りかけや赤ちゃんからの読み聞かせの重要性について啓発してきました。コロナ禍の影響もありますが、短い時間であっても、読み聞かせを行う機会を増やし、子どもが本に親しむ温かな時間をつくるよう配慮していくことが重要です。
- (3) 読書推進の方法として、こども園、保育所、幼稚園のアンケート結果より、「本を読んで聞かせる」、「子どもの誕生日・入学記念に本をプレゼントする」、「公共図書館に連れていく」などの選択肢の割合が多く、必要なこととして、「親が本を読んでいる姿を日常的に見せる」と言った「その他」の意見もあります。公共図書館を利用する頻度は、前回に比べ小・中学生とも減少傾向にあるので、図書館へ行きたい気持ちを膨らませる多様なイベント・学校図書館との連携やおすすめコーナー等をさらに工夫し、市民に周知していく必要があります。
- (4) 読書ボランティアは、学校やこども園、保育所、幼稚園などと連携しています。しかし、コロナ禍のため十分な行事が開催できなかった状況もあります。今後も質の高い本を橋渡しできるようにボランティアを支えていくとともに、読み聞かせのスキルアップや本を通じた遊びの情報提供、研修会の開催、さらにボランティア同士の協力を図るなど、読書環境を充実させるとともに活動を推進する必要があります。
- (5) 前回より調査に加えた携帯電話・スマートフォン・SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の使用時間が、小・中学生とも長時間の割合が増えています。中学生になると、約5割の生徒が1時間以上使用しています。電子書籍を読む時間が含まれることもありますが、読書時間の減少に影響していることも考えられます。生活環境が大きく変化する中であっても、子どもたちが自主的に本のページをめくりながら、本を読んだり調べたりすることが自然にできる環境づくりを各団体が連携及び協力し、これまで以上に取り組んでいく必要があります。
一方、これからは、インターネットによる調べ学習等も広義の読書活動と捉える必要があると考えます。

第3章 子どもの読書活動を推進するための施策

第1 家庭における読書活動の推進

1 家庭の役割

家庭において、日常の生活の中で、子どもが自然に本に親しむことができるような環境づくりが大切です。

母親がお腹にいる赤ちゃんに語りかけたり、乳児の身体をさすりながら子守唄やわらべ歌をうたったりすることは、赤ちゃんの読書への発芽点を育みます。豊かな言葉を心地よく聴く、気持ちのいい体験は、文字を読む以前の「聞く読書」の出会いにつながっていきます。

乳幼児期には、親から絵本を読んでもらい、その楽しさを共有することが子どもにとって大きな喜びとなり、親との心の絆が育まれます。また、親は穏やかなひとときを過ごすことで、子どもへの愛おしさが深まります。たとえ短い時間であっても、子どもにとって心の栄養となる絵本の読み聞かせを行うことが大切です。「本を読んでもらって面白かった」、「わくわくした」という感情を繰り返し体験することは、子どもが自分から本を手に取り、読む習慣を身に付けていくことになります。その中で、子どもは言葉の意味を理解し、その言葉から想像力を働かせ、そして自分の気持ちや考えを表現するようになります。

小学生になり、子どもが「読んで」とせがむ間は、読み聞かせをすることを心掛け、保護者が一緒に本と楽しむことも大切です。特に、小学校低学年までは定期的に本を読む時間をつくり、読書の習慣付けを図ったり、読書を通じて感じたことや考えたことを話し合ったりするなど、子どもに働きかけることが望まれます。

中学生になると、読書から遠ざかりがちになりやすい時期ですが、保護者が新聞や本に関する話題を投げかけるなど、読みたい気持ちを喚起したり、本にのめりこむ姿を見せたりすることも大切です。

2 家庭での読書活動を支えるための環境整備の充実

<具体的な取組>

(1) 本と出会うきっかけづくり

- ・ おはなし会や絵本との出会いイベントに参加者が増えるように広報します。
- ・ 読書活動のきっかけができるように、3か月健診時に行っている「ブックスタート」を継続的に行います。
- ・ 乳幼児健康診断時や子育て支援の場などの折に、本選びのアドバイス、読み聞かせのポイントやおすすめ本の紹介をします。
- ・ 本がそばにある環境をつくったり、親が進んで読書をし、その姿を日常的に見せたり、本を介して家族団らんを楽しめるように啓発します。また、家族で図書館や書店に出かけたり、記念日に本を贈ったりするなどの取組ができるように助言します。
- ・ 本を読むことで、想像力、記憶力、思考力などを育てるという情報を発信したり、読書に喜びを見出せる資料を提供したりして、子どもの知りたいことや調べたい欲求を満たしていきます。

(2) 本に親しむ方法

- ・ 家族で楽しみながら、一緒に本を読んだり、同じ本を読んだりするなど、家庭で本に親しむ時間を確保するように啓発します。
- ・ 読み聞かせ講習会等の参加者が増えるように広報します。
- ・ こども園、保育所、幼稚園、小学校、中学校での家庭教育講座などを通じた活動の中で、読書を啓発します。

(3) 各団体と連携をして読書推進を図る方法

- ・ 乳幼児から中学生まで、異年齢間での読み聞かせや行事での交流ができるようにします。

- ・ 子育て支援課、こども未来課、健康増進課等と連携し、子どもと保護者が共に楽しむ体験をもつことができる取組を行い、読書活動に繋がるようにします。
- ・ 子育てサークル等、地域で実施する支援事業や異世代交流事業を活用しながら、おはなし会などの本に親しむ機会を提供できるようにします。

第2 学校等における読書活動の推進

I こども園、保育所、幼稚園における読書活動の推進

1 こども園、保育所、幼稚園の役割

保育所保育指針や幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園教育要領には、「絵本や物語等に親しむとともに、言葉のやり取りを通じて身近な人と気持ちを通わせる。」といった内容も示されています。

幼い子どもにとって、子守唄やわらべ歌、お話などを聞くことは、うれしい、楽しい、悲しい、怖いといった感情を揺さぶり、子どもの心を豊かにし、保育士や教師等との信頼感を深めていきます。また、未知の世界に興味や関心を広げ、コミュニケーション能力や言語能力の発達にもつながります。文字を学ぶ前の子どもでも、読んでもらった本を自分から手に取って見たり、覚えていることを言ったりしながら、想像する楽しさを味わうことができます。

保護者や乳幼児に身近な保育・教育施設等で、絵本や物語などを楽しむ活動の機会をつくっていくことや、そこに幼児の発達段階や興味・関心に応じた質の高い絵本を置くことは、子どもが読書習慣を身に付けるための基盤となります。それと同時に、保護者などに「読み聞かせ」の大切さや読書活動の意義や重要性を伝え、その理解を深めていき、保護者の自発的な活動を支援することも大切です。

2 乳幼児の読書活動を支えるための環境整備の充実

<具体的な取組>

(1) 本と出会うきっかけづくり

- ・ 絵本コーナーに机やイス、カーペットなどの設備を用意したり、興味をひく小物を置いたりすることで、本に親しめる心地よい場所としての環境整備に努めます。また、絵本コーナーの設置場所やコーナー内の環境整備など、様々な観点から再検討します。
- ・ 子どもや保護者が絵本を手に取りやすい環境構成、例えば「先生からのおすすめコーナー」、「図書館の本」、「発達段階に応じた本のリスト」等、さらなる工夫をし、多様な本と触れ合えるようにして、本への親しみが増すようにします。
- ・ 絵本の貸し出しを継続し、絵本への愛着がよりもてるようにしたり、親子のコミュニケーションや触れ合いを深めていけるようにしたりします。
- ・ 保育参観等の行事や送迎時など、様々な機会を通じて乳幼児期から絵本に親しむことの重要性について啓発します。特に、親子のスキンシップを交えた「読み聞かせ」の在り方について保育士や教師等が保護者と一緒に考えたり、保護者がしてみようと思えるように絵本の選び方や読み聞かせの方法などを伝えたりします。

(2) 本に親しむ方法

- ・ 毎日の保育の中で、保育士や教師、読書支援ボランティア等が、子どもの興味や関心に応じて「読み聞かせ」や「語り」を行い、一人あるいは友達と一緒に聞く楽しさを味わわせ、絵本に十分親しめるようにします。
- ・ 字を追って読むだけの読書ではなくて、本の世界にひたり、想像を巡らすことによって、本を好きになっていくと考えられます。そのためには、誰かに読んでもらうことが必要であることを家庭に伝え、読み聞かせを啓発します。
- ・ こども園、保育所、幼稚園や家庭で楽しんだ本の話や、「園だより」や「クラスだより」等に載せます。

(3) 各団体と連携をして読書推進を図る方法

- ・ 図書館見学で本に親しんだり、図書館員と交流して、図書館へ行こうという気持ちを膨らませたりします。
- ・ 小学生、中学生から絵本のお話を聞くことで、お話の楽しさを味わわせながら、お話をすることへのあこがれを抱けるようにします。
- ・ 本の橋渡しをしてくれる読書支援ボランティアに親しみを持ち、「読んでもらった本」をまた読んでみようという気持ちをもたせます。

II 小学校・中学校における読書活動の推進

1 小学校の役割

小学校学習指導要領総則の中に、「学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図り、児童の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、児童の自主的・自発的な学習活動や読書活動を充実すること。また、地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実すること。」という内容が示されています。

学校を中心として「本を読んで楽しかった」、「一冊読みきった」、「本が役にたった」という経験ができるような取組を行うことが重要です。学校全体で一緒に読書をする時間を確保したり、子どもの興味や目的にあった魅力的な本と出会えるような読書環境づくりをしたりして、幅広い分野の本を紹介していく取組を進める必要があります。さらに、読書で得た喜びや感動などを自分の言葉で表現できる場の設定も大切です。

国語をはじめとする各教科における学習活動などを通じた読書活動は、子どもの読書習慣を形成していく場として大きな役割を担っています。しかし、一方で読書に楽しさや喜びを見出すことが難しい子どももいます。多様な読書活動により、様々な機会に本に触れ、読書をすることで知識を増やし、自らを豊かに成長

させていくことを経験させることが必要です。

2 児童の読書活動を支えるための環境整備の充実

<具体的な取組>

(1) 本と出会うきっかけづくり

- ・ 大人や特に教師が本に親しむ姿を見せたり、自分の大切な本を紹介したりしながら、子どもたちに読み聞かせを行います。
- ・ 学校図書館を心やすまる居心地のいい空間とし、教師やボランティア、友達からのおすすめコーナーなどをつくり、様々なジャンルの本に触れ、目的に応じて本を読むことができるように計画的な整備を進めます。県立図書館や市立図書館の本も活用して、読書の幅を広げるようにします。
- ・ 小学校低学年では、絵と物語が補いあって物語を読む体験をさせてくれる絵本を選び、主人公が困ったことに会っても、最後には問題解決をし、深い満足感が味わえる体験をさせます。また、主人公に共感し感情移入できるような本を選んで学級文庫に置き、いつでも手に取れるようにします。
- ・ 思考力や想像力を働かせて、作品の世界や人物を思い描けるような本を選ぶことができるように、発達段階に応じたおすすめ本のリストを作成します。
- ・ 読んでもらう「聞き書」から「読書」となるために、物語に深みのある幼年童話を読んで「おもしろかった」という体験をさせたり、「この本は、ダメ」と決めつけしないで「こんな本もあるよ」、「楽しいよ」と次々手渡したりしていくようにします。
- ・ 本の選び方や調べ方を学ばせる学習機会の場合として学校図書館を活用したり、読書経験の乏しい児童を意図的に読書に導くように、市立図書館と連携したりしながら活動を工夫します。

(2) 本に親しむ方法

- 低学年では、ページごとに絵がついている少し長めのお話や一冊読んだという満足感が得られる童話など、中学年では、文章が主体で、絵は少なめ、起承転結のはっきりした童話など、高学年では、1冊の本にじっくり取り組み、読みごたえのある作品や面白くて止まらなくなる作品など、教職員が学校司書と連携して発達段階に応じた本に触れさせます。
- 低学年の頃は、絵本を声に出して読む、子どもが読み手となり大人が聞くという絵本の音読体験を積み、本に親しめるようにします。中学年では、幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付かせ、高学年では、日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付かせていきます。
- 読み飛ばしや速読を避けるために、読書冊数にこだわりすぎないようにし、選りすぐりの物語とじっくり向き合えるようにしていきます。
- 読み聞かせや本の紹介によって、本当にいい物語の手ごたえを実感させていきます。
- 学校において読んでほしい本のリストを選定する際、読書に親しみがもてるように、多様な教職員（学校司書を含む。）の視点や児童の意見も生かした本の選定を行います。また、それを紹介する機会等も教師や児童の自主的な取組を充実させるようにします。
- 朝や昼食後などの一斉読書により、児童生徒が本を手にする時間は確保されているが、発達段階に照らしながら、読書の「質」を高める手段を考えます。
- 各教科の年間指導計画の中で「読書」や「学校図書館」の位置付けを明確にするとともに、児童の読書に対する意欲を喚起する望ましい「読書指導」の在り方について研究を進め、実践を積み重ねます。
- 学校図書館の蔵書数を増やし、児童が読みたいと思える本を提供できるように環境の整備・充実に努めます。

- ・ 市内すべての小学校で「一斉読書」や「読み聞かせ」、「23が60読書運動」等、読書に親しむ時間を確保し、さらに子どもの読書活動を推進します。
- ・ 同一校種内での異学年間、異校種間での「読み聞かせ」や「語り」の場などを設定し、多様な読書活動が展開できるようにします。
- ・ 必要な知識を得るための本の選び方や調べ方を学ばせたり、読書会などで、子どもが読んだ本について話し合う機会をつくったりします。

(3) 各団体と連携をして読書推進を図る方法

- ・ 読書支援ボランティアによる、放課後児童クラブなどの「読み聞かせ」、学校図書館の書架の整理などは、地域や学校の実情に応じて行います。また、読み聞かせをより効果的なものとするために、児童に読んだ本で、「心に残った本のリスト」の掲示や「おすすめ本だより」の発行などを市立図書館が支援します。
- ・ 学校の児童や図書委員と市立図書館が連携して、「本だより」を作成したり、市立図書館の掲示やお話会に読み手として参加したりして、本に関する行事に積極的に参加し、読書への親しみが増すようにします。

3 中学校の役割

中学校学習指導要領総則には、「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に生かすとともに、生徒の自主的・自発的な学習活動や読書活動を充実すること。また、地域の図書館や博物館、美術館、劇場、音楽堂等の施設の活用を積極的に図り、資料を活用した情報の収集や鑑賞等の学習活動を充実すること。」という内容が示されています。

読書活動は、本来読み手の個人的な活動であり、自主性や自発性を尊重することが重要です。しかし、生徒の興味や関心に応じた計画的かつ継続的な指導によ

り、義務教育の最終段階として日常生活における読書活動を「目的に応じて本や文章などを読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりすること」につなげ、継続的な読書を促すことも求められます。読書が自分の生き方や社会との関わり方を支えてくれることを実感することが、生涯にわたる読書活動の基盤となります。短時間でも、継続して読書ができる環境づくりや自己の興味に応じた読書ができるような働きかけが必要です。興味や関心、活動範囲が広がる中学生期は、読書から遠ざかりやすい時期です。そのため、学校や学級全体で、一斉読書など本を読む時間の確保やブックトーク（本の紹介）及びビブリオバトル（書評合戦）などにより、魅力的な本を紹介する取組や学校図書館を活用した体系的な読書指導の取組を推進することが大切です。また、公共図書館、民間団体等社会全体で中学生向けの読書推進事業に取り組んでいくことも重要です。

4 生徒の読書活動を支えるための環境整備の充実

<具体的な取組>

(1) 本と出会うきっかけづくり

- ・ 学校図書館を、「読書センター」、「学習センター」「情報センター」としての機能に応じた環境に整備するとともに、生徒が、目的に応じた本選びができるように、担任や学校司書、司書教諭等の教職員によるサポートを実施します。
- ・ 学校における推薦図書目録の作成、特定の時期や学年単位での一斉読書活動、設定した期間に一定量の読書を奨励する取組の他、学校図書館以外の場所への図書コーナーの設置や、学級文庫などの充実を図ります。
- ・ 近現代の名作や古典的な作品を勧めるなど、読書内容の質の向上を図ったり、映画化された本を取り入れたりして、様々な本に触れる機会をつくれます。
- ・ ブックトークや特設コーナーの設置などで、おすすめ本の紹介をしたり、「本を通して人を知る、人を通して本を知る」ことがねらいのビブリオト

ークやビブリオバトルを取り入れたりしながら、生徒同士の読書を楽しむ場をつくります。

- ・ 一冊の本を学級全体で、回し読みをする機会をつくり、本に親しめるようにしたり、家族で同じ本を共有したりします。
- ・ 生徒が、学校図書館の新しい蔵書の選定に主体的に参画していくようにするとともに、図書委員を中心とした生徒の自主的な取組が、より一層創意工夫したものとなるように促します。
- ・ 親しみやすい魅力的な学校図書館づくりには、図書委員が中心となって取り組む場も設定し、情報センターとしての機能及び想像力を培い豊かな心を育む読書拠点としての機能を、さらに充実させます。

(2) 本に親しむ方法

- ・ 様々な学習活動の中で、調べ学習のための読書活動がより広範に行われるように、具体的な方法を学校司書と協議、調整し、普及に努めます。また、「総合的な学習の時間」などの中で、全ての生徒が自主的に調べ学習や読書活動に取り組み、幅広い知識や豊かな教養を身に付ける方法を考えます。
- ・ 学習活動の中で、必要な情報の集め方や、情報を読み取るための読み方、その情報の活用の仕方について理解させると同時に、読書の範囲を広げ、手に取る本や文章の質を向上させるために、魅力的な本に出会う環境づくりを行います。
- ・ 知的活動を増進し、多様な興味や関心に応えるため、魅力的な図書資料を整備、充実します。
- ・ 学校図書館における開館時間の確保、生徒、教職員の本選びのサポート、調べ学習コーナーの充実、及びその実現に向けた学校内組織体制の確立をします。
- ・ 生徒が学校図書館や公立図書館等を利用するためのオリエンテーション

を実施するとともに、団体貸出の促進をします。

- ・ 短時間でも継続して読書ができる環境づくりや、自己の興味に応じた読書ができるように働きかけをします。
- ・ 生徒による異校種の子どもたちへの読み聞かせ活動を推奨します。

(3) 各団体と連携をして読書推進を図る方法

- ・ 本の紹介を通じて、各学校の図書委員などが交流できる場を設けたり、本から得たインスピレーションから作成したポップ作品を展示する場所を設けたりするなど、市立図書館と連携・企画し、多様な本との出会いがもてるようにします。
- ・ 市立図書館イベントの一部の企画を生徒にゆだねることで、公共図書館に親しみをもち、参加できるようにします。
- ・ 生徒が読んでみたい気持ちになるように、図書館にある英字新聞や英語の絵本、専門的な辞典などの普及に努め、知識が深まるようにします。

第3 地域における読書活動の推進

子どもは、地域及び社会全体で育てることが大切です。その中で、文学、絵画、音楽などに親しみ、語り合う時間をもつことで、豊かな心や人間関係を育みます。

1 公共図書館の役割

図書館法に基づく図書館の設置及び運営上の望ましい基準には、「図書館は、子どもの読書活動を促進するためのサービスとして子ども用図書の整備、提供、読み聞かせ等の実施及びその保護者等を対象とした講座や展示会の実施、さらに学校などの教育施設等との連携に努めることが求められており、学校教育を援助するとともに家庭教育の向上に資するという役目を担う施設」と示されています。

そのため、公共図書館は、子どもたちにとって多くの本と出会い、読書を楽しむことができる場であり、必要な情報を収集する場でもあることから、本との触れ合いや読書のきっかけづくりの環境整備や子どもの読書活動に携わっている教

育関係機関やボランティア団体、民間団体等と協力していくことが必要です。

また、豊かな生活の実現をめざす生涯学習の情報拠点であると同時に、地域における読書活動を推進する上で重要な役割を果たしています。子どもの旺盛な読書意欲を満たすことができるように、子どもが親しみのもてる蔵書構成、サービス、広報などの充実を図り、子どもたちに図書館の魅力を伝えていくことが必要です。

2 子どもの読書活動を支えるための環境整備の充実

<具体的な取組>

(1) 本と出会うきっかけづくり

- ・ おはなし会などの内容の充実に努めるとともに、胎児期からの読み聞かせの重要性について周知します。また、マタニティママやパパがリラックスできる本や赤ちゃん絵本、育児本等のリストを作り提供します。
- ・ 子どもが入りやすく居心地のよい場をつくり、子どもが見て分かりやすい掲示や本の配置、乳幼児を連れた保護者が利用しやすいように、環境の整備や季節に応じた読書環境などを工夫します。
- ・ 子どもが勉強するために図書館に立ち寄った際、読みたい本を円滑に手に取ることができるように、配置構成を見直します。
- ・ 読書に関心のない子どもが図書館を訪れるきっかけとなるイベントの開催をしたり、図書館イベントの一部の企画を子どもにゆだねたりすることで、図書館に親しみをもち、参加しやすい環境をつくります。
- ・ 読書の喜びや楽しさを感じるために、幅広い分野から本を選び、蔵書を充実していきます。選書にあたっては、子どもの想像力をかき立てるもの、感性を育むもの、新しい世界への興味や関心をもたせるもの、永年子どもたちに親しまれてきたもの及び市民からのニーズが高い図書の充実などを踏まえ、質の高い読書ができるように配慮します。また、学校の図書委員を活用したり、図書クラブとの連携を図ったりして、子どもにとって魅

力ある本も選定します。

- ・ 障がいのある子どもの豊かな読書活動を推進するために、個々の子どもに寄り添った選書や支援を工夫します。
- ・ 電子書籍については、読書のきっかけづくり、障がいのある子どもにとって、読書の場の拡大となるので、今後検討します。

(2) 本に親しむ方法

- ・ 手作り絵本やエッセイ集や自分史ファイルなどの本に関するイベントを開催します。
- ・ 読書通帳や読書マラソンを推進したり、また、本の思い出ノートなど、胎児期から記録できるような欄を設けたりします。
- ・ 自由研究講座や作家の講演会など読書に親しむ行事や書物での調べ学習の支援、また、子どもによるおすすめ本の紹介、読んだ本について語り合う読書掲示の実施など、多様な読書に親しむ機会を提供します。
- ・ 多様な文化を知るために、外国語の資料を収集し、提供するとともに、外国語による読み聞かせなどの読書機会を提供できるようにします。
- ・ 小さい子どもが進んで読書相談や質問ができる人的環境を整えます。
- ・ 子ども向け図書館ホームページにおいて、発達段階に応じて読んでほしい本やリストの紹介などを工夫し、子どもが読書に親しむ機会を提供します。また、読み聞かせに関するQ&A等を整備し、発信していきます。
- ・ 各図書館で「おはなし会」や子ども用のテーマ別展示を定期的実施するとともに、図書館体験や親子で気軽に参加して楽しめる各種行事を開催し、子どもだけでなく保護者の読書への関心を高めます。
- ・ 市広報紙、図書館だより、ホームページ等を通じて、子どもが多様な本に触れたり、目的をもって本を選び、豊かな表現をしたりしている情報を積極的に発信していきます。

(3) 各団体と連携をして読書推進を図る方法

- ・ 県内の公共図書館、学校図書館と連携・協力し、図書の相互貸借をはじめとする子どもの読書に関する情報交換などを行います。
- ・ 読書ボランティアへは、読み聞かせ活動の中で、アニメーション（読書好きに導く手法）やブックトーク、ストーリーテリング（道具を使わずに声だけの語りで、想像力を育成する手法）など、色々なお話ができるように計画的研修を行います。
- ・ 公民館や子ども会活動などに対して、「団体貸出制度」の積極的な利用を促したり、その場にボランティアが参加して、読み聞かせができるように働きかけたりします。
- ・ 児童生徒が、図書館見学や職場体験などを行い、そこで得た本や図書館の情報を学校にもち帰り、伝えてもらうことにより、他の児童生徒を自発的な読書や図書館の利用促進に導きます。
- ・ 人が集まるお店や病院の待合室等に本棚を置き、くつろいだ雰囲気の中で読めるような取組を推進したり、読まなくなった本を交換し合ったりするなどの提案をします。
- ・ 新着情報、書評に取り上げられた本の情報や話題の本など、多様な情報を学校などに配信したり、進学や就職、進路と関わりがある本など、将来について考えを深められるような本を紹介したりして、読書の目的の明確化や動機づけを行います。
- ・ 楽しみながら本の情報が得られるように、ビブリオトークや本の帯コンクール、POPコンテストなどを学校と連携して行います。

第4章 計画の推進

第1 総合的な計画の推進

1 家庭、学校、地域等の連携・協力の推進

家庭、学校、地域等それぞれが相互に連携及び協力して子どもの自主的な読書活動の推進に取り組むとともに、必要な体制の整備に努めます。

2 啓発・広報の推進

「子ども読書の日」（4月23日）は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めるために制定されました。この「子ども読書の日」や「子ども読書週間」（4月23日から5月12日）及び秋の読書週間（10月27日から11月9日）、「文字・活字文化の日」（10月27日）、古典の日（11月1日）などを中心に、様々な機会をとらえて多彩な読書に関するイベントを開催し、読書活動の普及啓発を推進します。

家族の絆づくりを目的とした家庭読書やゲーム感覚で楽しめるビブリオバトルの読書推進の具体的方法を示します。

各種メディアを活用し、子どもの読書活動の意義や必要性などをPRすることにより、子どもの読書活動に対する市民の理解や意識の高揚を図ります。

市立図書館のホームページの内容などを充実し、積極的に情報発信を行い、子どもの図書館へ出かけようという気持ちを膨らませたり、読書意欲を高めたりします。

3 効果的な計画の推進

子ども読書活動に関する施策を総合的かつ計画的に推進していくため、関係機関と連携し、情報交換をしたり、市民からの意見を集約したりして、計画の適切な進行管理に努めます。

資料編

【子どもの読書に関するアンケート調査】

1 調査の目的

第4次計画を策定するにあたり、子どもを取り巻く読書環境の現状や、「第3次観音寺市子ども読書活動推進計画」における目標の達成状況を把握し、今後の計画に活かすために実態調査を行いました。

2 調査対象

こども園、保育所、幼稚園は保護者を対象、小学校は全学校の各学年から学年単位で一定数を抽出、中学校は全学校の各学年から1クラス単位で抽出し、児童・生徒を対象にアンケート調査を行いました。

3 調査期間

- ・調査票配布 令和4年5月24日（火）～ 令和4年5月31日（火）
- ・調査票回収 令和4年6月14日（火）
- ・回収方法 こども園、保育所・幼稚園（保護者が回答して各こども園、保育所・幼稚園単位で回収）
小・中学校（児童・生徒が回答して学校単位で回収）

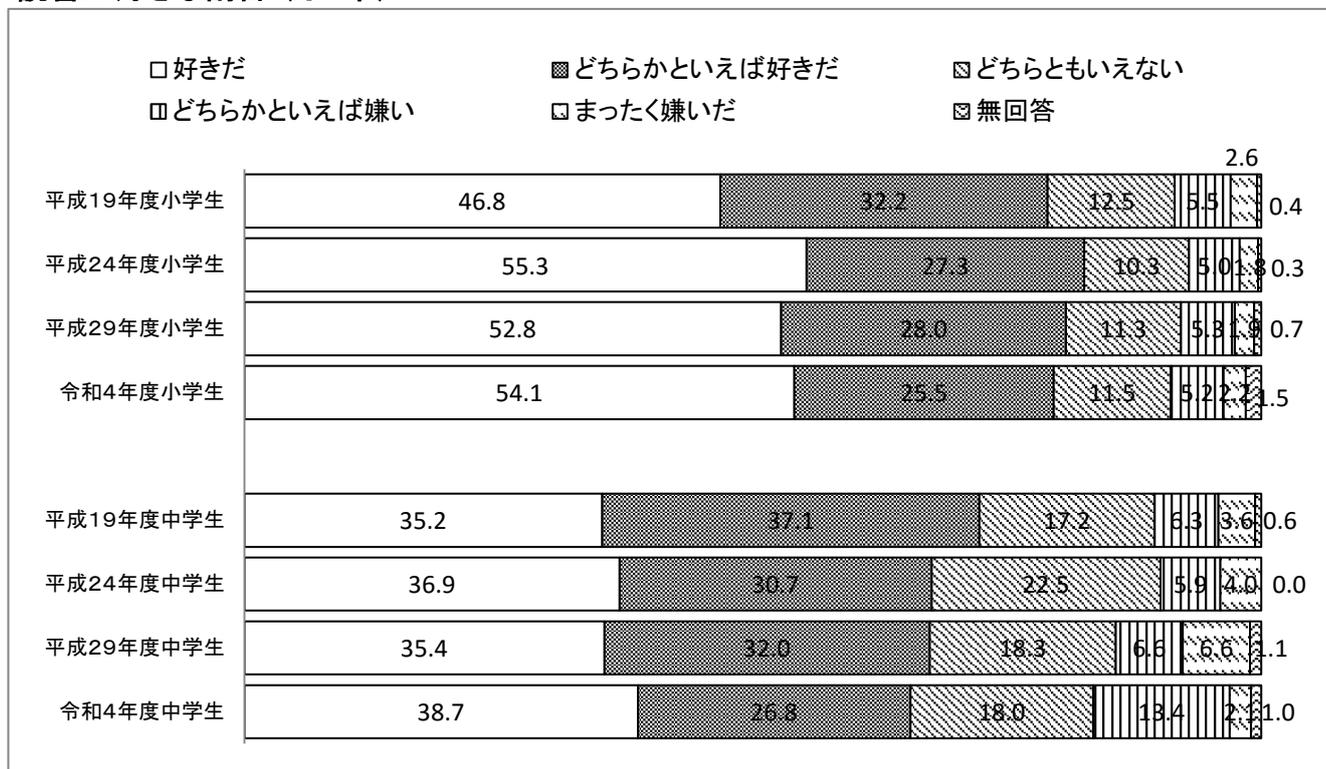
対 象 者	配布数	回収数	回収率
こども園	195 (2園)	163	83.6%
保育所	45 (3所)	37	82.2%
幼稚園	81 (2園)	78	96.3%
小学校低学年（1～3年生）	355 (10校)	341	96.1%
小学校高学年（4～6年生）	357 (10校)	346	96.9%
中学校（1～3年生）	359 (5校)	328	91.4%
総 数	1,392	1,293	92.9%

子どもの読書活動

1 読書について

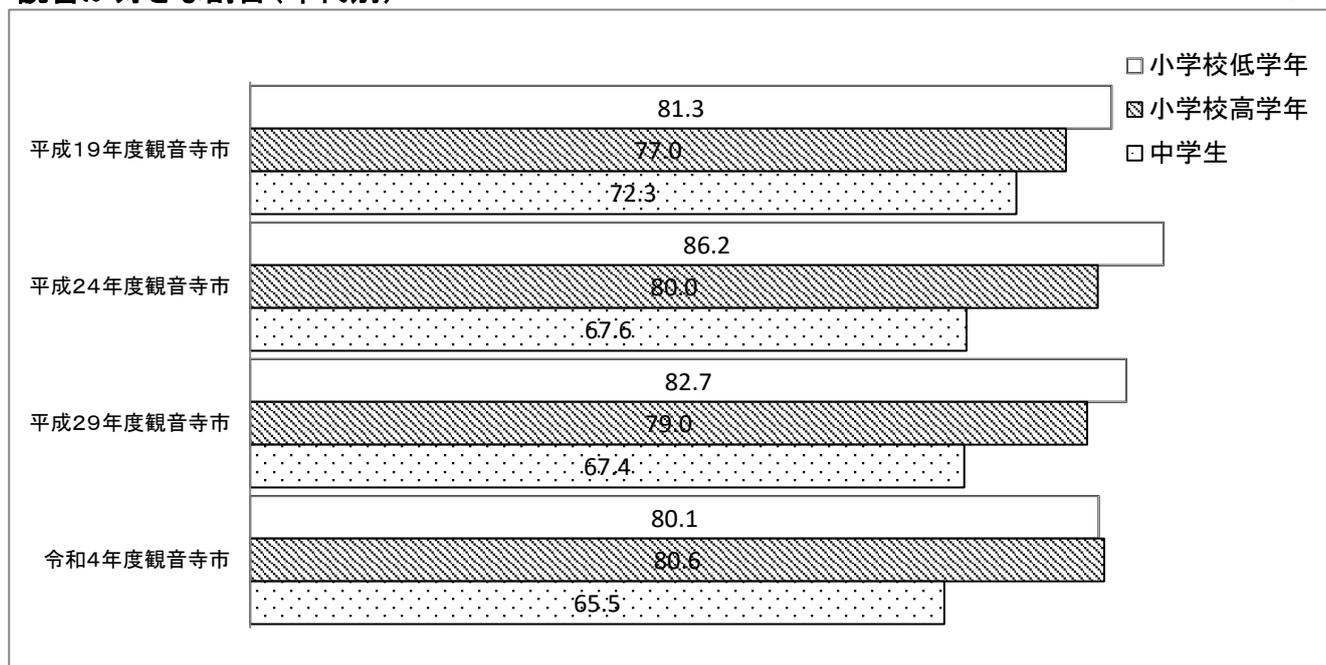
読書が好きな割合（小・中）

%



読書が好きな割合（年代別）

%



読書が好きな割合（小・中）

%

	好きだ	どちらかといえ ば好きだ	どちらともいえ ない	どちらかといえ ば嫌い	まったく嫌いだ	無回答
平成19年度小学生	46.8	32.2	12.5	5.5	2.6	0.4
平成24年度小学生	55.3	27.3	10.3	5.0	1.8	0.3
平成29年度小学生	52.8	28.0	11.3	5.3	1.9	0.7
令和4年度小学生	54.1	25.5	11.5	5.2	2.2	1.5
平成19年度中学生	35.2	37.1	17.2	6.3	3.6	0.6
平成24年度中学生	36.9	30.7	22.5	5.9	4.0	0.0
平成29年度中学生	35.4	32.0	18.3	6.6	6.6	1.1
令和4年度中学生	38.7	26.8	18.0	13.4	2.1	1.0

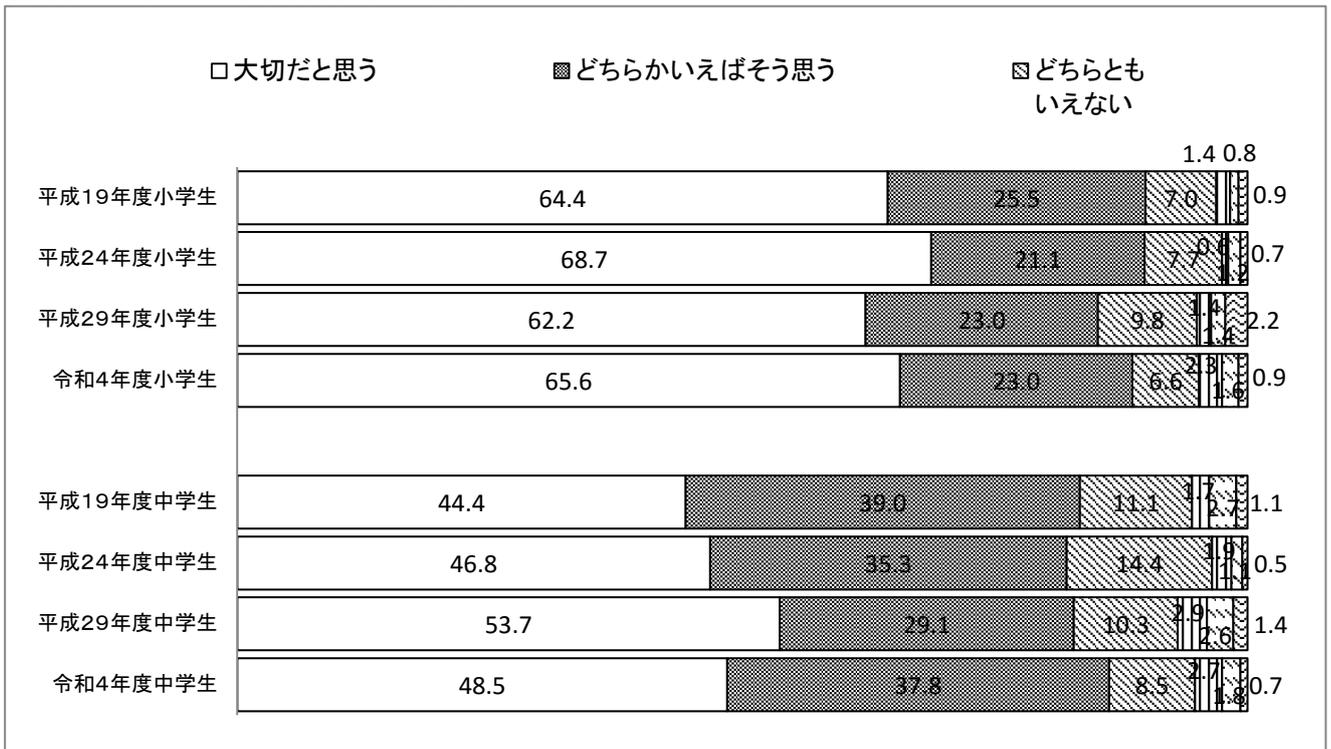
読書が好きな割合（年代別）

%

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成19年度観音寺市	81.3	77.0	72.3
平成24年度観音寺市	86.2	80.0	67.6
平成29年度観音寺市	82.7	79.0	67.4
令和4年度観音寺市	80.1	80.6	65.5

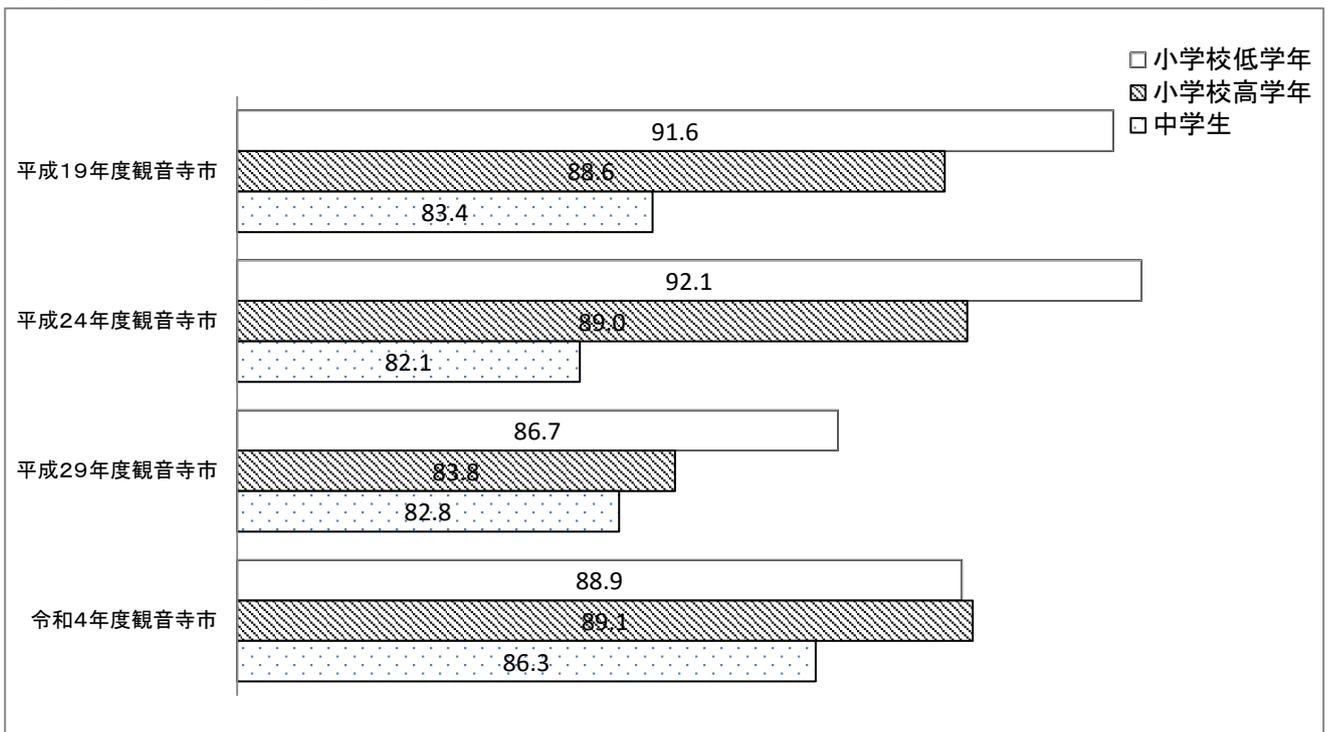
読書が大切だと思う割合（小・中）

%



読書が大切だと思う割合（小・中）

%



読書が大切だと思う割合（小・中）

%

	大切だと思う	どちらかといえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかといえ ばそう思わない	まったく思わな い	無回答
平成19年度小学生	64.4	25.5	7.0	1.4	0.8	0.9
平成24年度小学生	68.7	21.1	7.7	0.6	1.2	0.7
平成29年度小学生	62.2	23.0	9.8	1.4	1.4	2.2
令和4年度小学生	65.6	23.0	6.6	2.3	1.6	0.9
平成19年度中学生	44.4	39.0	11.1	1.7	2.7	1.1
平成24年度中学生	46.8	35.3	14.4	1.9	1.1	0.5
平成29年度中学生	53.7	29.1	10.3	2.9	2.6	1.4
令和4年度中学生	48.5	37.8	8.5	2.7	1.8	0.7

読書が大切だと思う割合（小・中）

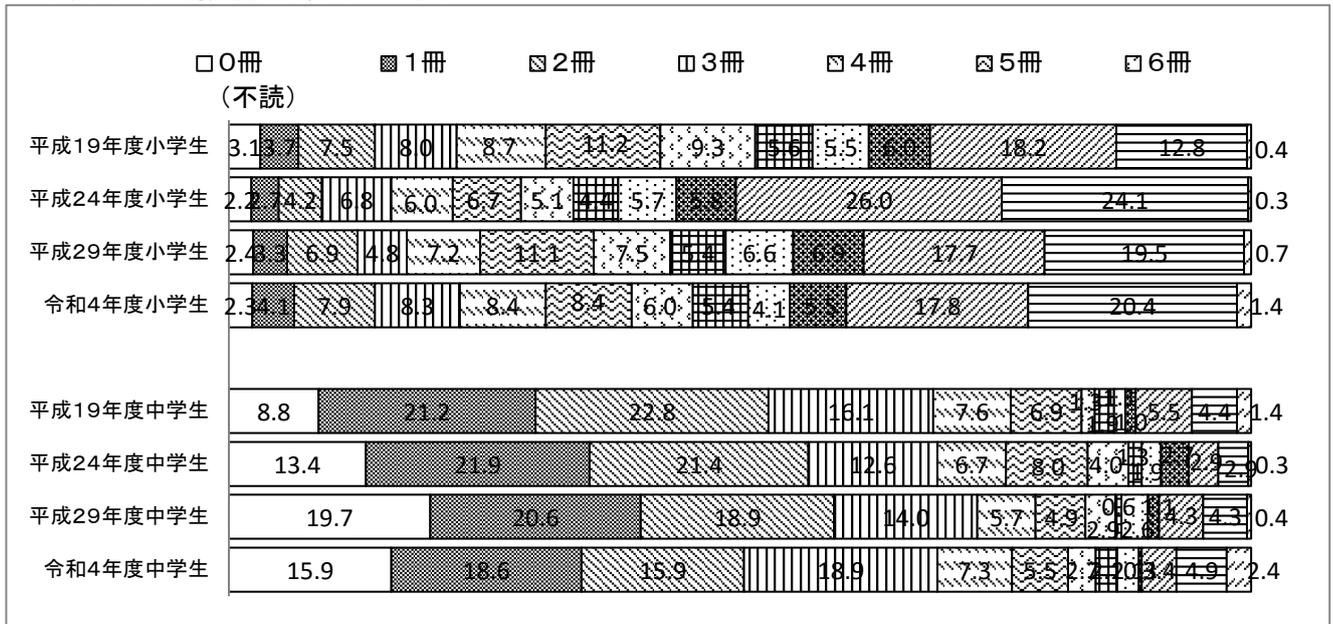
%

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成19年度観音寺市	91.6	88.6	83.4
平成24年度観音寺市	92.1	89.0	82.1
平成29年度観音寺市	86.7	83.8	82.8
令和4年度観音寺市	88.9	89.1	86.3

2 読書量について

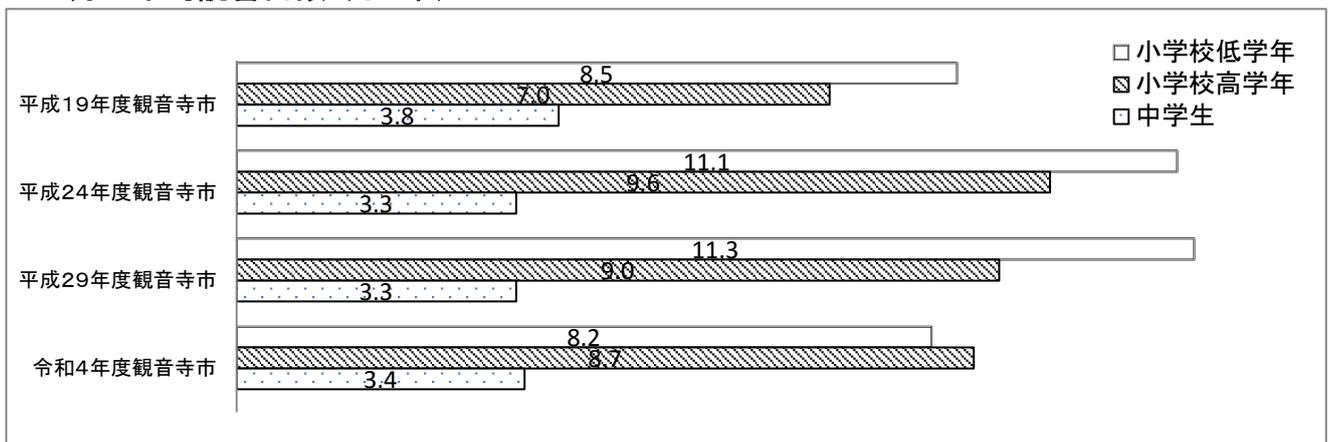
1か月の平均読書冊数（小・中）

%



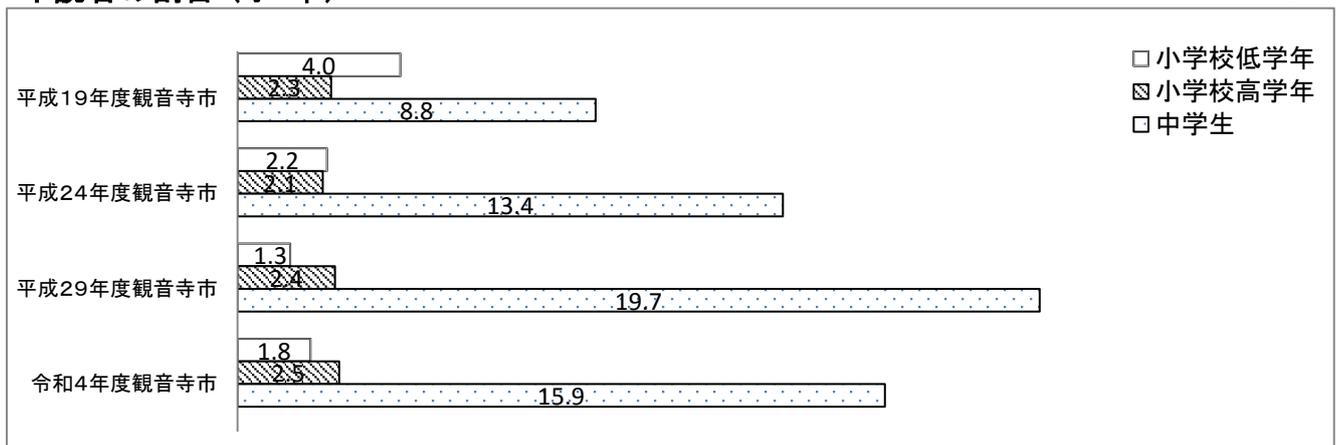
1か月の平均読書冊数（小・中）

冊



不読者の割合（小・中）

%



1か月の平均読書冊数（小・中）

％

	0冊 (不読)	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊	6冊	7冊	8冊	9冊	10～15冊	16冊以上	無回答
平成19年度小学生	3.1	3.7	7.5	8.0	8.7	11.2	9.3	5.6	5.5	6.0	18.2	12.8	0.4
平成24年度小学生	2.2	2.7	4.2	6.8	6.0	6.7	5.1	4.4	5.7	5.8	26.0	24.1	0.3
平成29年度小学生	2.4	3.3	6.9	4.8	7.2	11.1	7.5	5.4	6.6	6.9	17.7	19.5	0.7
令和4年度小学生	2.3	4.1	7.9	8.3	8.4	8.4	6.0	5.4	4.1	5.5	17.8	20.4	1.4
平成19年度中学生	8.8	21.2	22.8	16.1	7.6	6.9	1.3	1.9	1.1	1.0	5.5	4.4	1.4
平成24年度中学生	13.4	21.9	21.4	12.6	6.7	8.0	4.0	1.3	1.9	2.7	2.9	2.9	0.3
平成29年度中学生	19.7	20.6	18.9	14.0	5.7	4.9	2.9	0.6	2.6	1.1	4.3	4.3	0.4
令和4年度中学生	15.9	18.6	15.9	18.9	7.3	5.5	2.7	2.1	2.1	0.3	3.4	4.9	2.4

1か月の平均読書冊数（小・中）

冊

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成19年度観音寺市	8.5	7.0	3.8
平成24年度観音寺市	11.1	9.6	3.3
平成29年度観音寺市	11.3	9.0	3.3
令和4年度観音寺市	8.2	8.7	3.4

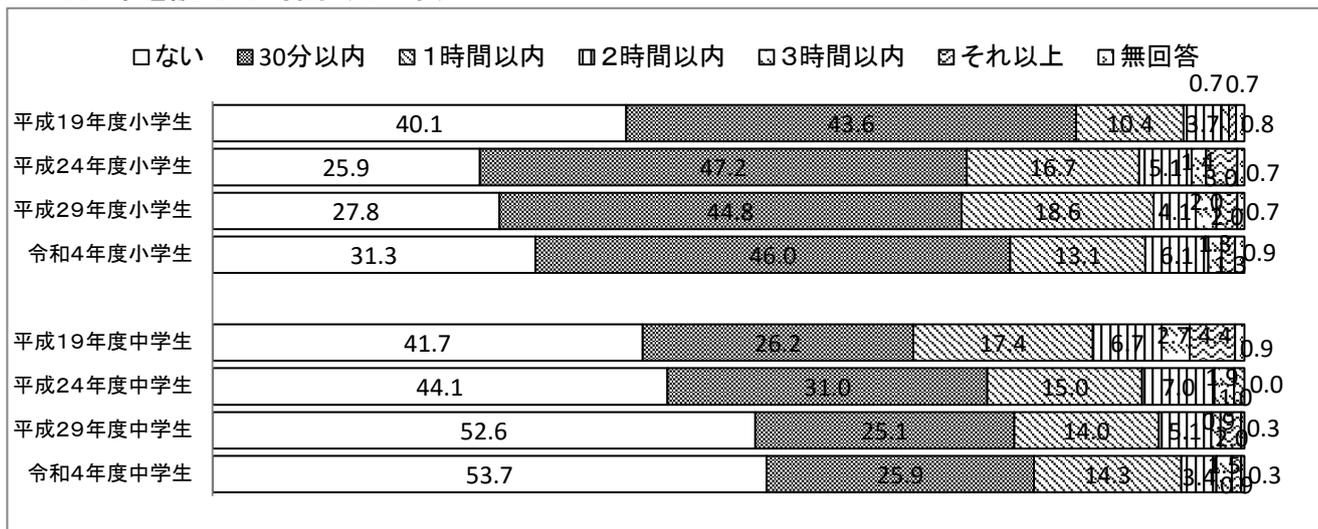
不読者の割合（小・中）

％

	小学校低学年	小学校高学年	中学生
平成19年度観音寺市	4.0	2.3	8.8
平成24年度観音寺市	2.2	2.1	13.4
平成29年度観音寺市	1.3	2.4	19.7
令和4年度観音寺市	1.8	2.5	15.9

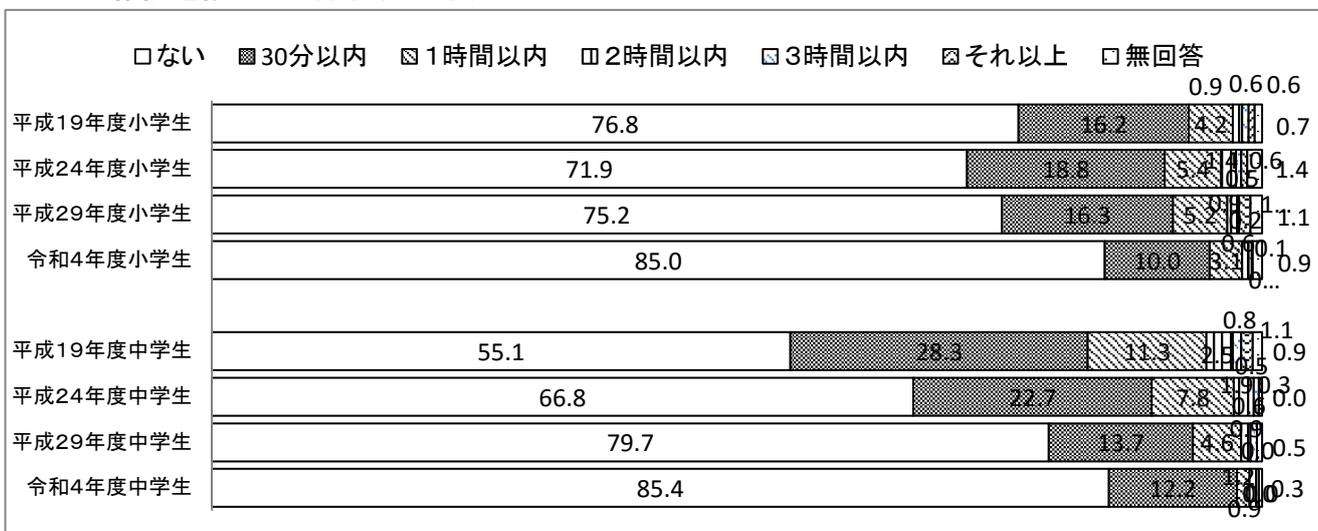
平日に本を読んだ時間（小・中）

％



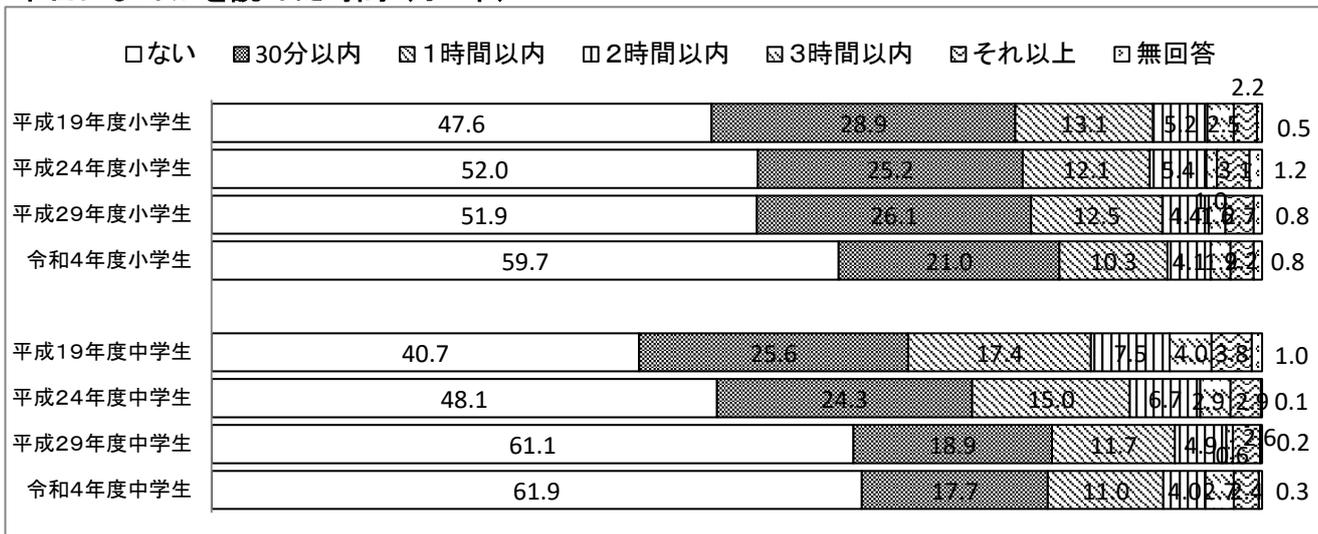
平日に雑誌を読んだ時間（小・中）

％



平日にまんがを読んだ時間（小・中）

％



平日に本を読んだ時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	40.1	43.6	10.4	3.7	0.7	0.7	0.8
平成24年度小学生	25.9	47.2	16.7	5.1	1.4	3.0	0.7
平成29年度小学生	27.8	44.8	18.6	4.1	2.0	2.0	0.7
令和4年度小学生	31.3	46.0	13.1	6.1	1.3	1.3	0.9
平成19年度中学生	41.7	26.2	17.4	6.7	2.7	4.4	0.9
平成24年度中学生	44.1	31.0	15.0	7.0	1.9	1.0	0.0
平成29年度中学生	52.6	25.1	14.0	5.1	0.9	2.0	0.3
令和4年度中学生	53.7	25.9	14.3	3.4	1.5	0.9	0.3

平日に雑誌を読んだ時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	76.8	16.2	4.2	0.9	0.6	0.6	0.7
平成24年度小学生	71.9	18.8	5.4	1.4	0.5	0.6	1.4
平成29年度小学生	75.2	16.3	5.2	0.9	0.2	1.1	1.1
令和4年度小学生	85.0	10.0	3.1	0.6	0.3	0.1	0.9
平成19年度中学生	55.1	28.3	11.3	2.5	0.8	1.1	0.9
平成24年度中学生	66.8	22.7	7.8	1.9	0.5	0.3	0.0
平成29年度中学生	79.7	13.7	4.6	0.9	0.6	0.0	0.5
令和4年度中学生	85.4	12.2	1.2	0.9	0.0	0.0	0.3

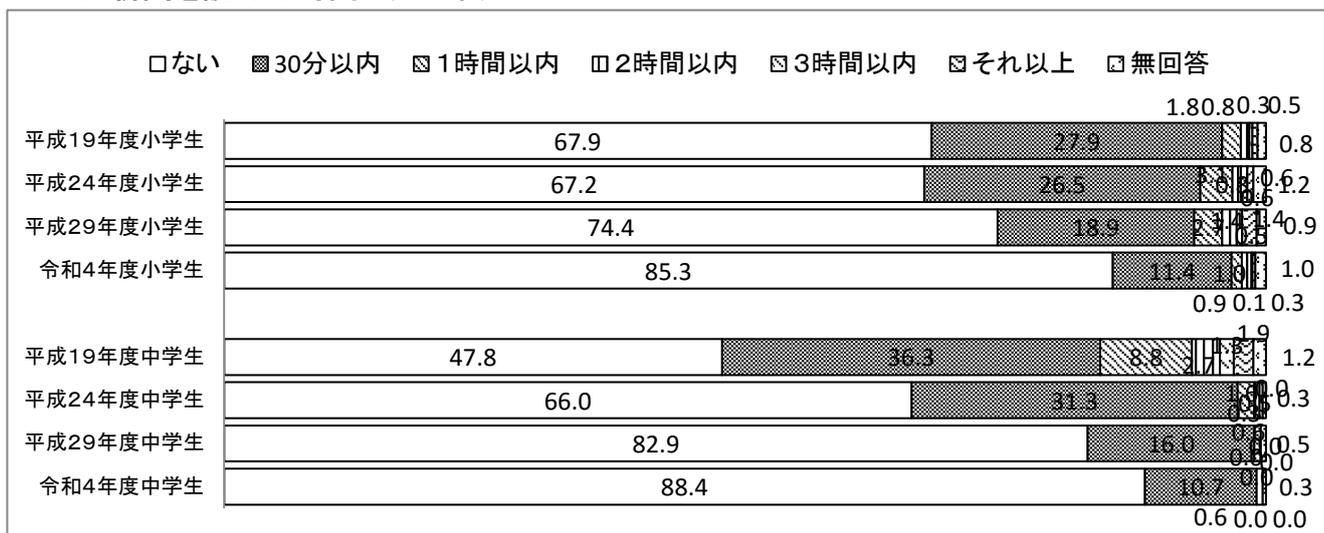
平日にまんがを読んだ時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	47.6	28.9	13.1	5.2	2.5	2.2	0.5
平成24年度小学生	52.0	25.2	12.1	5.4	1.0	3.1	1.2
平成29年度小学生	51.9	26.1	12.5	4.4	1.6	2.7	0.8
令和4年度小学生	59.7	21.0	10.3	4.1	1.9	2.2	0.8
平成19年度中学生	40.7	25.6	17.4	7.5	4.0	3.8	1.0
平成24年度中学生	48.1	24.3	15.0	6.7	2.9	2.9	0.1
平成29年度中学生	61.1	18.9	11.7	4.9	0.6	2.6	0.2
令和4年度中学生	61.9	17.7	11.0	4.0	2.7	2.4	0.3

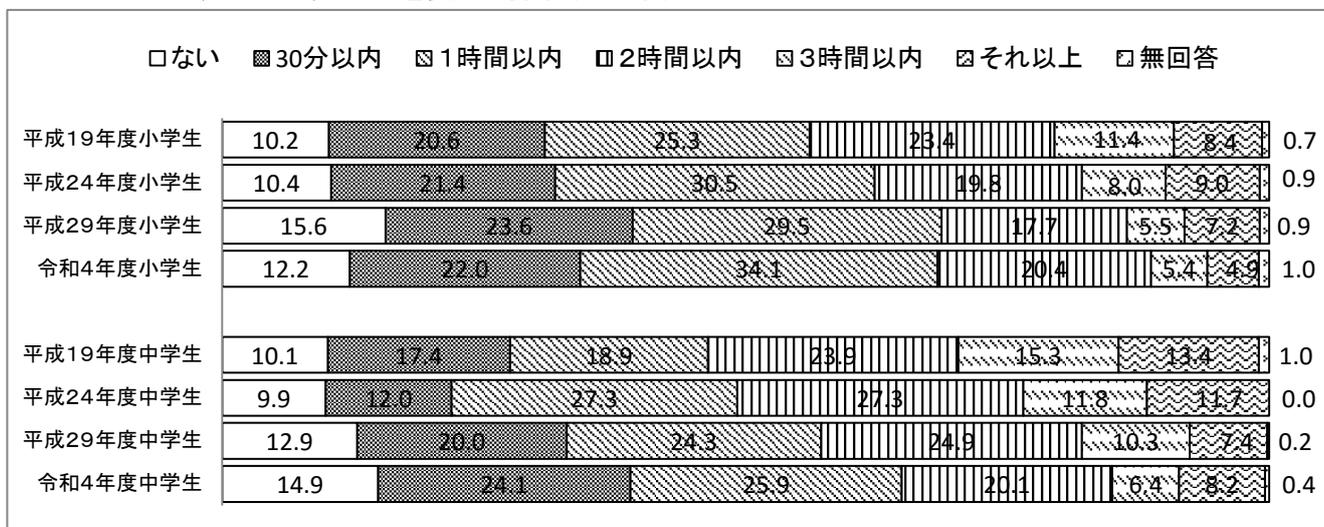
平日に新聞を読んだ時間（小・中）

％



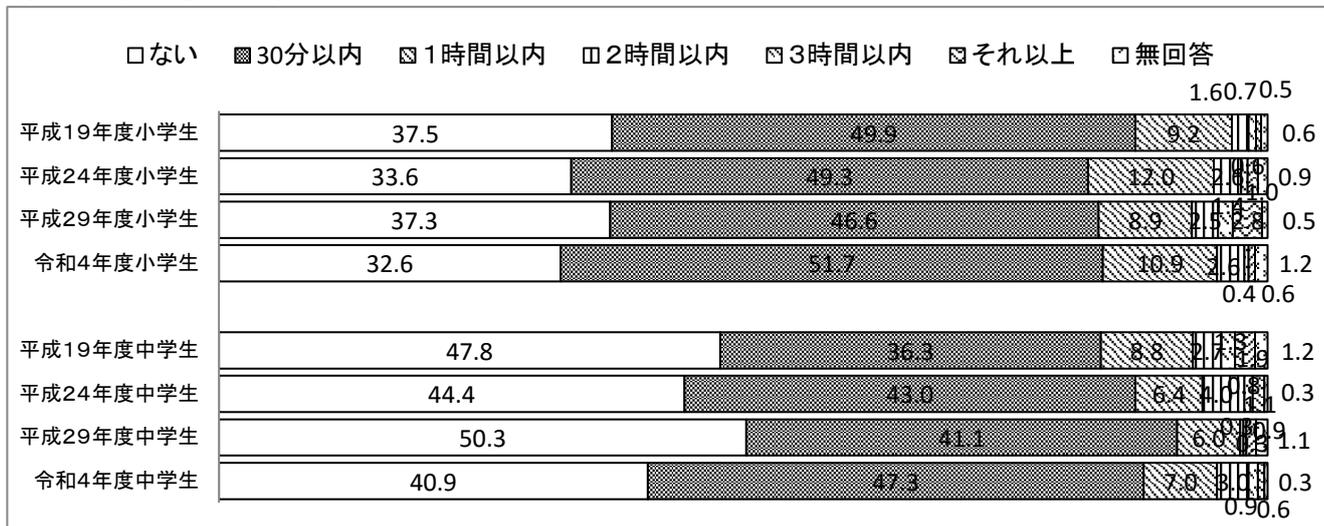
平日にテレビ、ビデオ、DVDを見た時間（小・中）

％



平日に家の手伝いをした時間（小・中）

％



平日に新聞を読んだ時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	67.9	27.9	1.8	0.8	0.3	0.5	0.8
平成24年度小学生	67.2	26.5	3.1	0.8	0.6	0.6	1.2
平成29年度小学生	74.4	18.9	2.7	1.4	0.5	1.4	0.9
令和4年度小学生	85.3	11.4	1.0	0.9	0.1	0.3	1.0
平成19年度中学生	47.8	36.3	8.8	2.7	1.3	1.9	1.2
平成24年度中学生	66.0	31.3	1.6	0.5	0.3	0.0	0.3
平成29年度中学生	82.9	16.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.5
令和4年度中学生	88.4	10.7	0.0	0.6	0.0	0.0	0.3

平日にテレビ、ビデオ、DVDを見た時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	10.2	20.6	25.3	23.4	11.4	8.4	0.7
平成24年度小学生	10.4	21.4	30.5	19.8	8.0	9.0	0.9
平成29年度小学生	15.6	23.6	29.5	17.7	5.5	7.2	0.9
令和4年度小学生	12.2	22.0	34.1	20.4	5.4	4.9	1.0
平成19年度中学生	10.1	17.4	18.9	23.9	15.3	13.4	1.0
平成24年度中学生	9.9	12.0	27.3	27.3	11.8	11.7	0.0
平成29年度中学生	12.9	20.0	24.3	24.9	10.3	7.4	0.2
令和4年度中学生	14.9	24.1	25.9	20.1	6.4	8.2	0.4

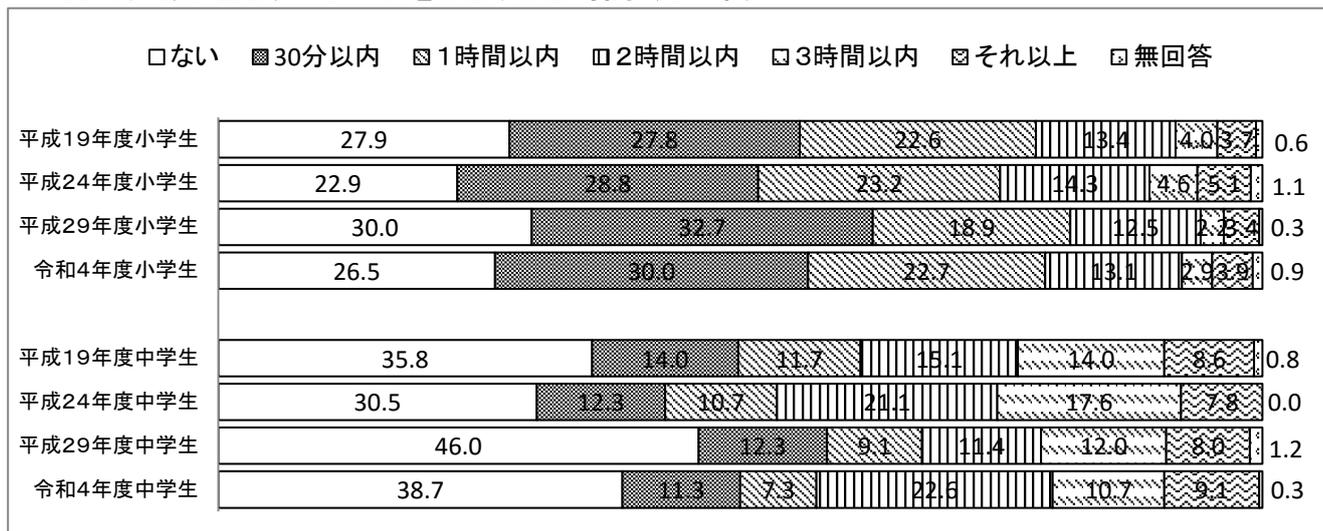
平日に家の手伝いをした時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	37.5	49.9	9.2	1.6	0.7	0.5	0.6
平成24年度小学生	33.6	49.3	12.0	2.6	0.6	1.0	0.9
平成29年度小学生	37.3	46.6	8.9	2.5	1.4	2.8	0.5
令和4年度小学生	32.6	51.7	10.9	2.6	0.4	0.6	1.2
平成19年度中学生	47.8	36.3	8.8	2.7	1.3	1.9	1.2
平成24年度中学生	44.4	43.0	6.4	4.0	0.8	1.1	0.3
平成29年度中学生	50.3	41.1	6.0	0.3	0.3	0.9	1.1
令和4年度中学生	40.9	47.3	7.0	3.0	0.9	0.6	0.3

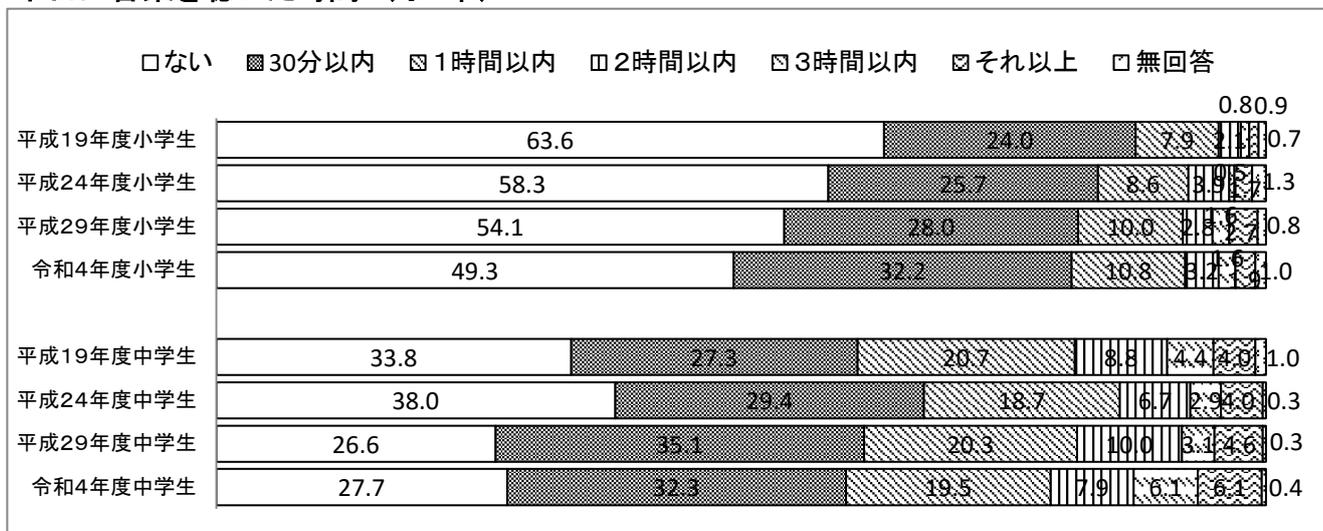
平日に外で遊んだりスポーツをしたりした時間（小・中）

%



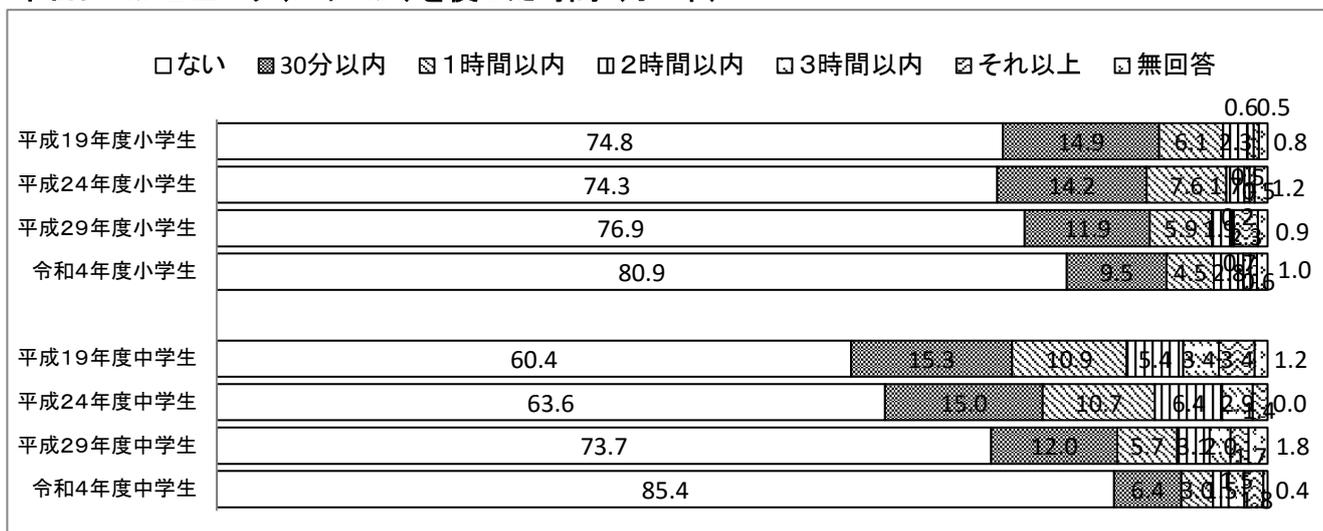
平日に音楽を聴いた時間（小・中）

%



平日にコンピュータ(パソコン)を使った時間（小・中）

%



平日に外で遊んだりスポーツをしたりした時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	27.9	27.8	22.6	13.4	4.0	3.7	0.6
平成24年度小学生	22.9	28.8	23.2	14.3	4.6	5.1	1.1
平成29年度小学生	30.0	32.7	18.9	12.5	2.2	3.4	0.3
令和4年度小学生	26.5	30.0	22.7	13.1	2.9	3.9	0.9
平成19年度中学生	35.8	14.0	11.7	15.1	14.0	8.6	0.8
平成24年度中学生	30.5	12.3	10.7	21.1	17.6	7.8	0.0
平成29年度中学生	46.0	12.3	9.1	11.4	12.0	8.0	1.2
令和4年度中学生	38.7	11.3	7.3	22.6	10.7	9.1	0.3

平日に音楽を聴いた時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	63.6	24.0	7.9	2.1	0.8	0.9	0.7
平成24年度小学生	58.3	25.7	8.6	3.9	0.5	1.7	1.3
平成29年度小学生	54.1	28.0	10.0	2.8	1.6	2.7	0.8
令和4年度小学生	49.3	32.2	10.8	3.2	1.6	1.9	1.0
平成19年度中学生	33.8	27.3	20.7	8.8	4.4	4.0	1.0
平成24年度中学生	38.0	29.4	18.7	6.7	2.9	4.0	0.3
平成29年度中学生	26.6	35.1	20.3	10.0	3.1	4.6	0.3
令和4年度中学生	27.7	32.3	19.5	7.9	6.1	6.1	0.4

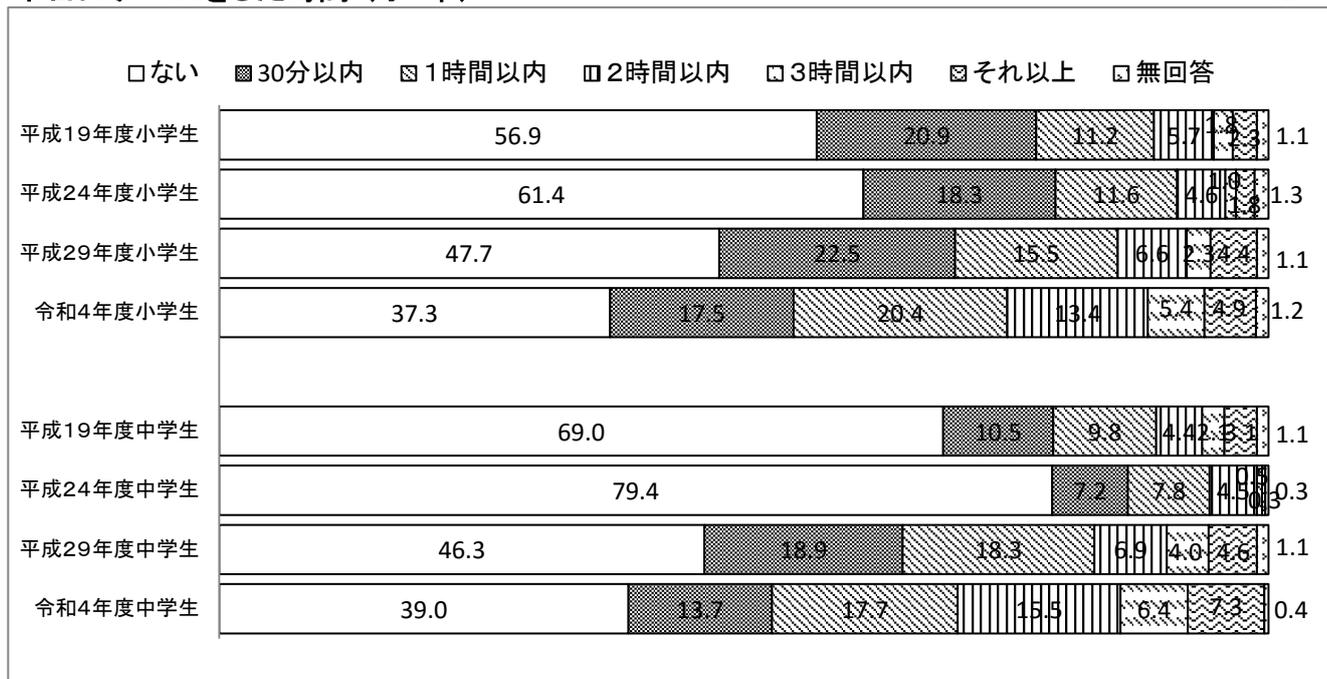
平日にコンピュータ(パソコン)を使った時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	74.8	14.9	6.1	2.3	0.6	0.5	0.8
平成24年度小学生	74.3	14.2	7.6	1.7	0.5	0.5	1.2
平成29年度小学生	76.9	11.9	5.9	1.9	0.2	2.3	0.9
令和4年度小学生	80.9	9.5	4.5	2.8	0.7	0.6	1.0
平成19年度中学生	60.4	15.3	10.9	5.4	3.4	3.4	1.2
平成24年度中学生	63.6	15.0	10.7	6.4	2.9	1.4	0.0
平成29年度中学生	73.7	12.0	5.7	3.1	2.0	1.7	1.8
令和4年度中学生	85.4	6.4	3.0	1.5	1.5	1.8	0.4

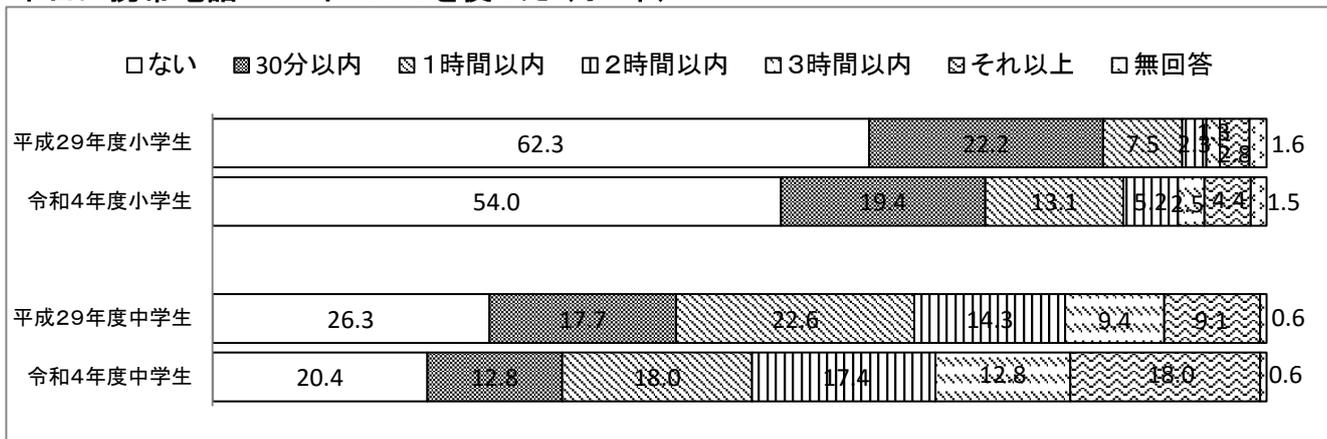
平日にゲームをした時間（小・中）

%



平日に携帯電話・スマホ・SNSを使った（小・中）

%



平日にゲームをした時間（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成19年度小学生	56.9	20.9	11.2	5.7	1.8	2.3	1.1
平成24年度小学生	61.4	18.3	11.6	4.6	1.0	1.8	1.3
平成29年度小学生	47.7	22.5	15.5	6.6	2.3	4.4	1.1
令和4年度小学生	37.3	17.5	20.4	13.4	5.4	4.9	1.2
平成19年度中学生	69.0	10.5	9.8	4.4	2.1	3.1	1.1
平成24年度中学生	79.4	7.2	7.8	4.5	0.5	0.3	0.3
平成29年度中学生	46.3	18.9	18.3	6.9	4.0	4.6	1.1
令和4年度中学生	39.0	13.7	17.7	15.5	6.4	7.3	0.4

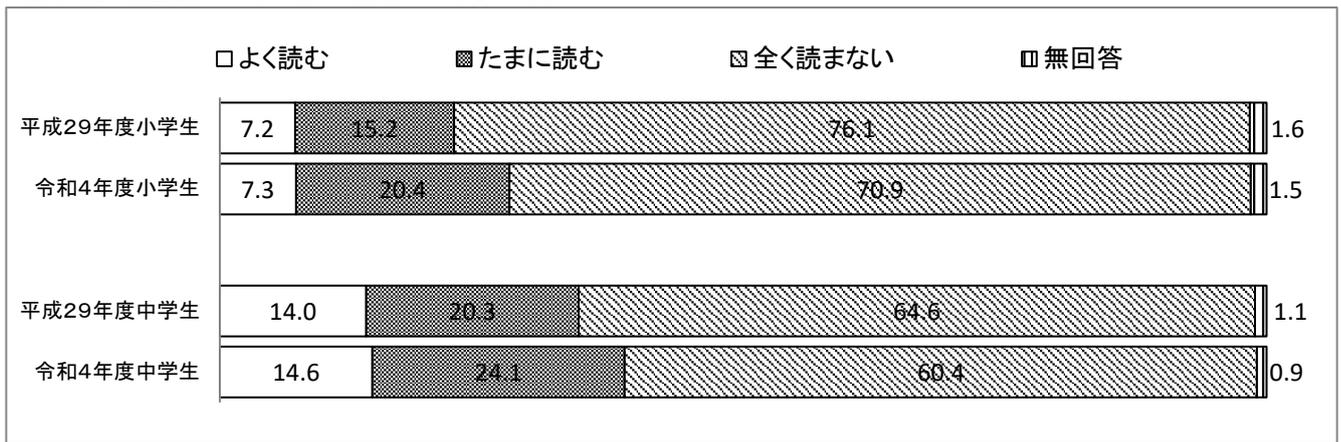
平日に携帯電話・スマホ・SNSを使った（小・中）

%

	ない	30分以内	1時間以内	2時間以内	3時間以内	それ以上	無回答
平成29年度小学生	62.3	22.2	7.5	2.3	1.3	2.8	1.6
令和4年度小学生	54.0	19.4	13.1	5.2	2.5	4.4	1.5
平成29年度中学生	26.3	17.7	22.6	14.3	9.4	9.1	0.6
令和4年度中学生	20.4	12.8	18.0	17.4	12.8	18.0	0.6

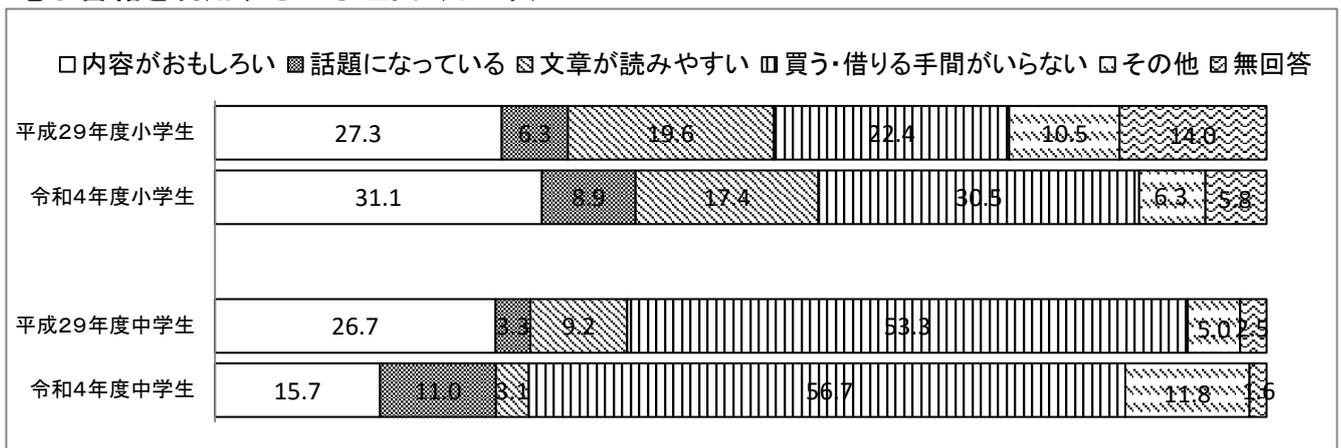
電子書籍を読んだことがあるか（小・中）

%



電子書籍を利用する主な理由（小・中）

%



電子書籍を読んだことがあるか（小・中） %

	よく読む	たまに読む	全く読まない	無回答
平成29年度小学生	7.2	15.2	76.1	1.6
令和4年度小学生	7.3	20.4	70.9	1.5
平成29年度中学生	14.0	20.3	64.6	1.1
令和4年度中学生	14.6	24.1	60.4	0.9

電子書籍を利用する主な理由（小・中） %

	内容が面白い	話題になっている	文章が読みやすい	買う・借りる手間がいない	その他	無回答
平成29年度小学生	27.3	6.3	19.6	22.4	10.5	14.0
令和4年度小学生	31.1	8.9	17.4	30.5	6.3	5.8
平成29年度中学生	26.7	3.3	9.2	53.3	5.0	2.5
令和4年度中学生	15.7	11.0	3.1	56.7	11.8	1.6

その他の回答(小学生)

- 授業で使う
- たまたま
- チャレンジタッチ内の書籍を読んでいる
- 時々家のタブレットが本のニュースを出してきておもしろそうだったから
- なかなかない本も調べて無料で読むことができるから
- お金がいないから
- 読んでいた本を読み終わったとき

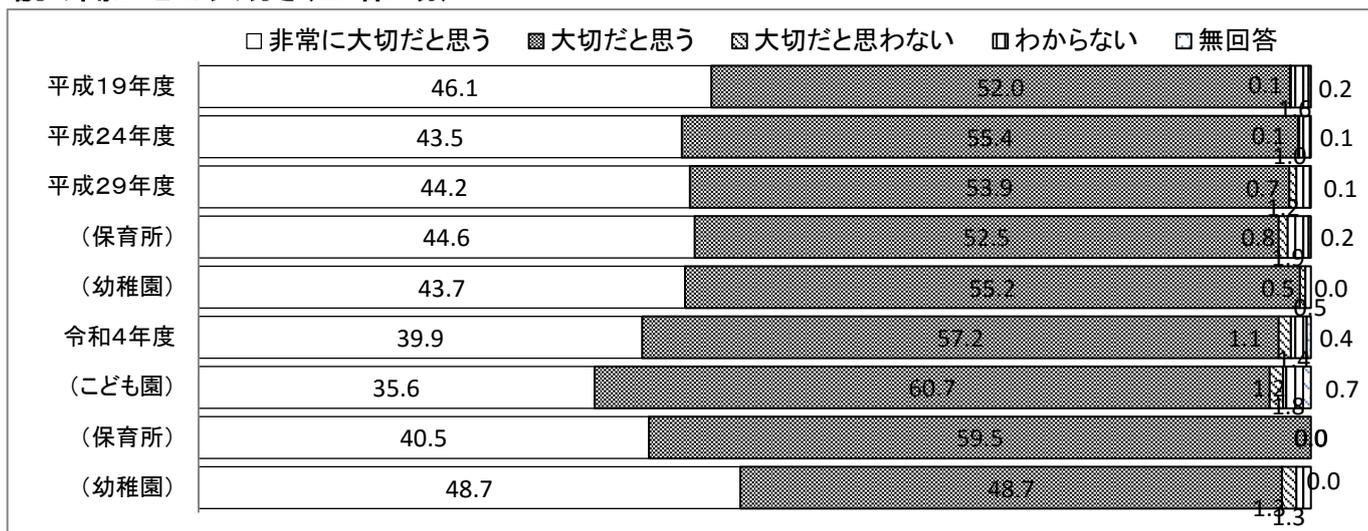
その他の回答(中学生)

- 友達が貸してくれた
- 学校で読むから
- 書店にはない本がたくさんあるから
- 電子書籍でしか読めない本があるから
- 昔の本とかだと書店に売ってないから
- スライド式で読みやすく、本を傷つけないから
- 国語でやることが終わったら読めと言われていたから。その1回のみ。
- 気になる本が書店におかれてなかったりするから
- 電子にしかないものがあるから
- 手軽に読めるから
- 無料で読めるのが多いから
- 無料で役立つ内容がのっているから

3 家庭での読書について（こども園、保育所、幼稚園に通う乳幼児の保護者を対象にアンケート）

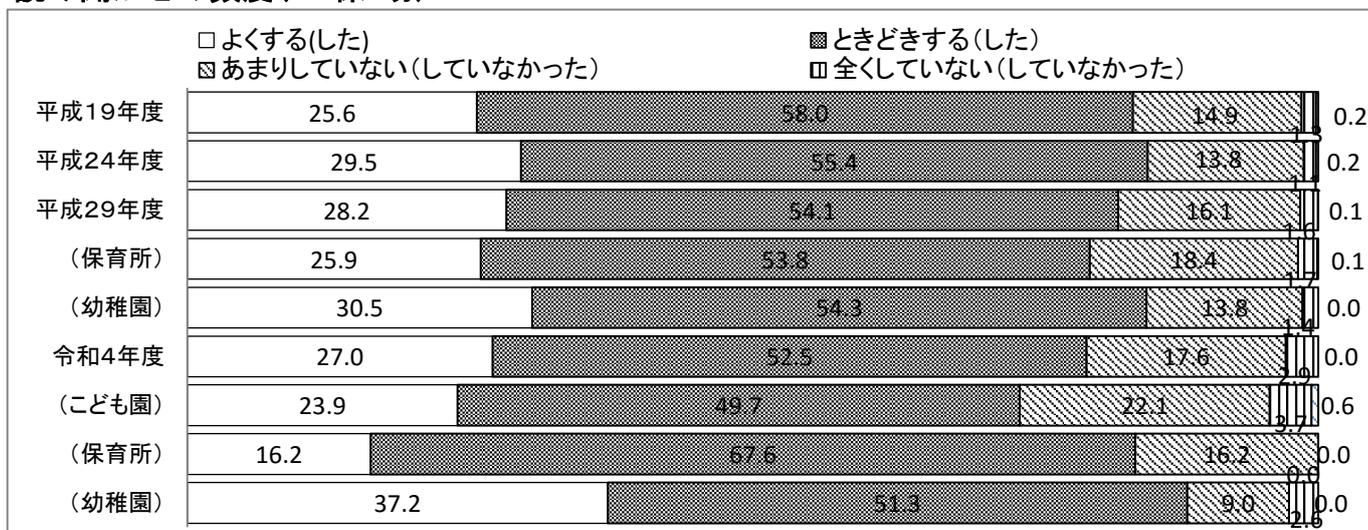
読み聞かせの大切さ(こ・保・幼)

%



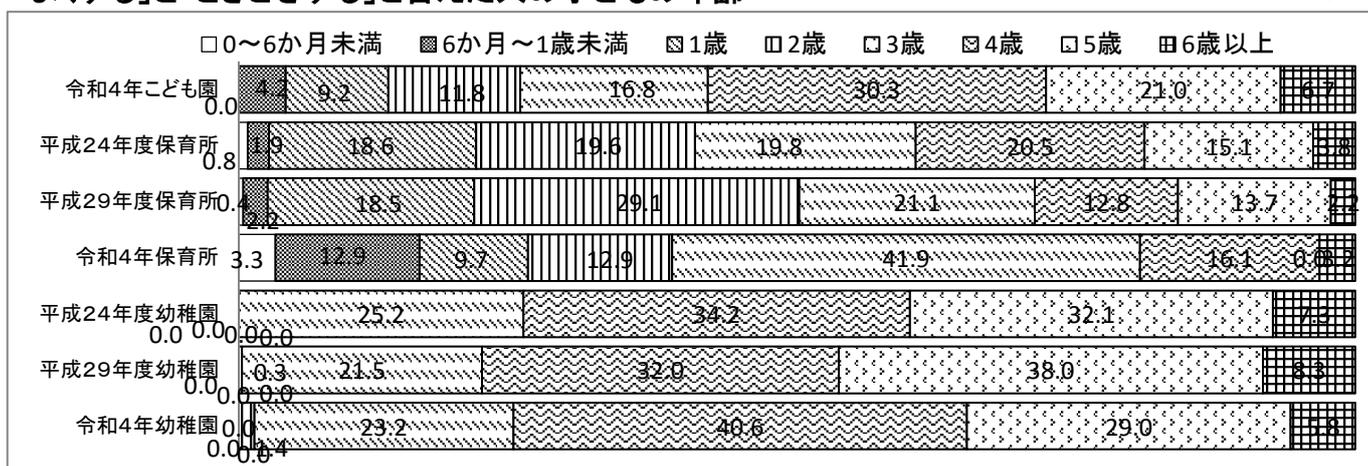
読み聞かせの頻度(こ・保・幼)

%



「よくする」と「ときどきする」と答えた人の子どもの年齢

%



読み聞かせの大切さ(こ・保・幼)

%

	非常に大切だ と思う	大切だと思う	大切だと思わ ない	わからない	無回答
平成19年度	46.1	52.0	0.1	1.6	0.2
平成24年度	43.5	55.4	0.1	1.0	0.1
平成29年度	44.2	53.9	0.7	1.2	0.1
(保育所)	44.6	52.5	0.8	1.9	0.2
(幼稚園)	43.7	55.2	0.5	0.5	0.0
令和4年度	39.9	57.2	1.1	1.4	0.4
(こども園)	35.6	60.7	1.2	1.8	0.7
(保育所)	40.5	59.5	0.0	0.0	0.0
(幼稚園)	48.7	48.7	1.3	1.3	0.0

読み聞かせの頻度(こ・保・幼)

%

	よくする(した)	ときどきする (した)	あまりしていな い(していな かった)	全くしていない (していなかつ た)	無回答
平成19年度	25.6	58.0	14.9	1.3	0.2
平成24年度	29.5	55.4	13.8	1.1	0.2
平成29年度	28.2	54.1	16.1	1.6	0.1
(保育所)	25.9	53.8	18.4	1.7	0.1
(幼稚園)	30.5	54.3	13.8	1.4	0.0
令和4年度	27.0	52.5	17.6	2.9	0.0
(こども園)	23.9	49.7	22.1	3.7	0.6
(保育所)	16.2	67.6	16.2	0.0	0.0
(幼稚園)	37.2	51.3	9.0	2.6	0.0

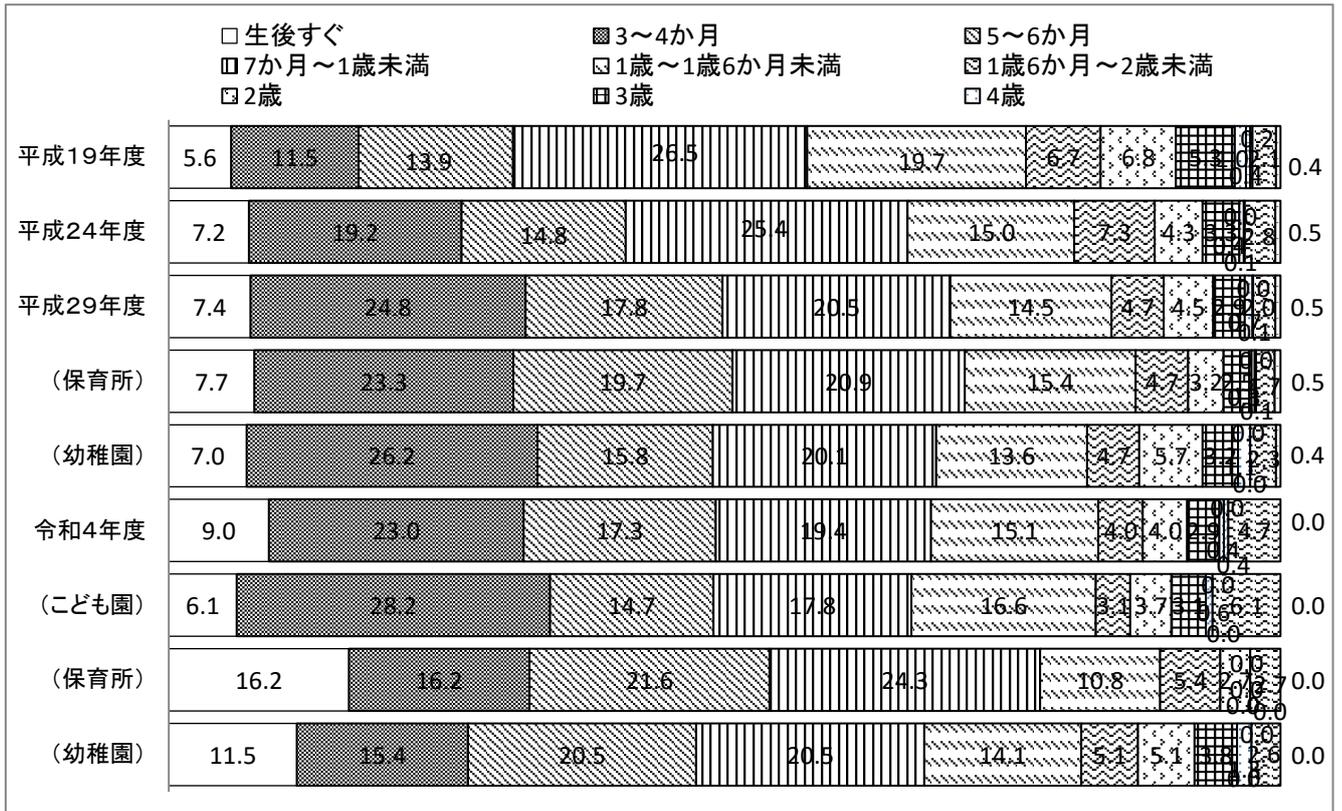
「よくする」と「ときどきする」と答えた人の子どもの年齢

%

	0～6か月未満	6か月～1歳未 満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上
令和4年こども園	0.0	4.2	9.2	11.8	16.8	30.3	21.0	6.7
平成24年度保育所	0.8	1.9	18.6	19.6	19.8	20.5	15.1	3.8
平成29年度保育所	0.4	2.2	18.5	29.1	21.1	12.8	13.7	2.2
令和4年保育所	3.3	12.9	9.7	12.9	41.9	16.1	0.0	3.2
平成24年度幼稚園	0.0	0.0	0.0	0.0	25.2	34.2	32.1	7.3
平成29年度幼稚園	0.0	0.0	0.0	0.3	21.5	32.0	38.0	8.3
令和4年幼稚園	0.0	0.0	0.0	1.4	23.2	40.6	29.0	5.8

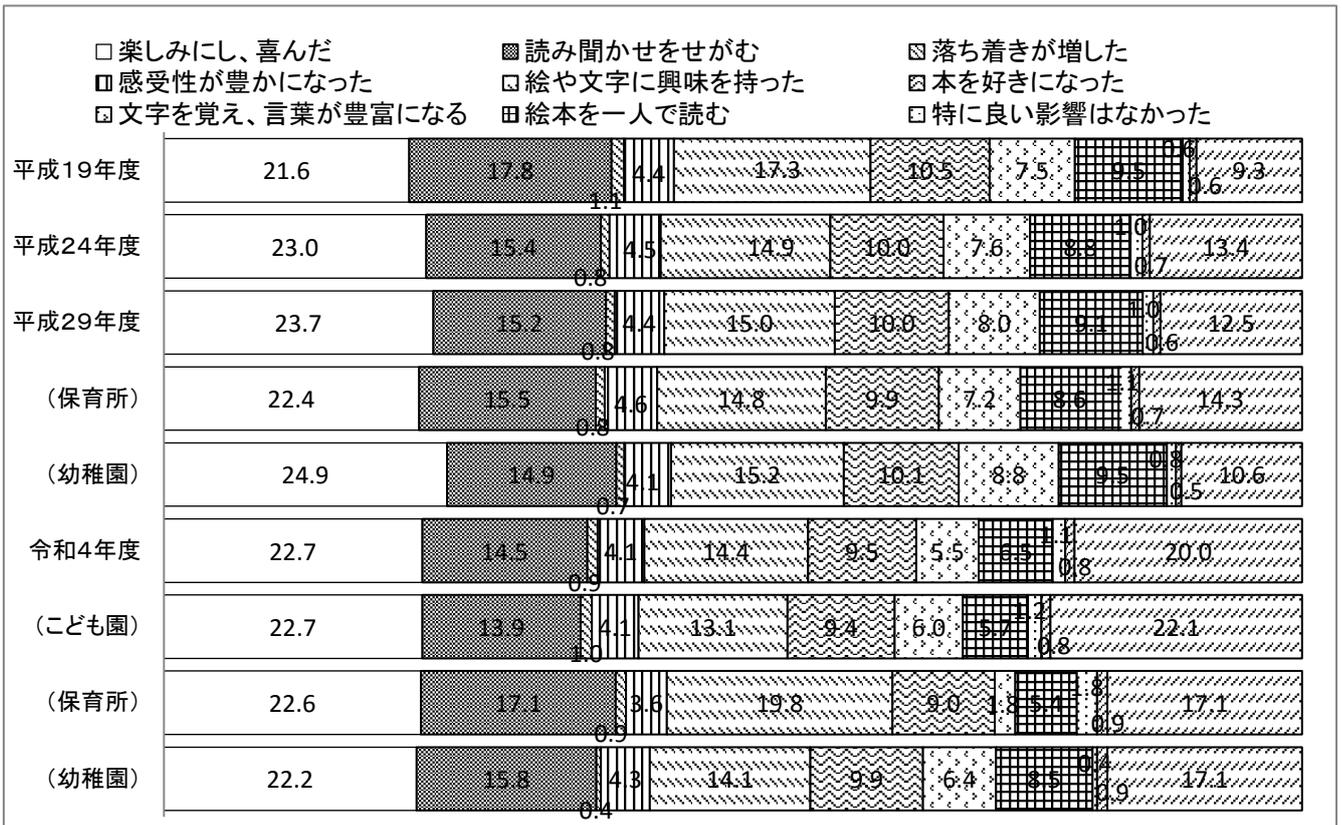
読み聞かせの開始時期(こ・保・幼)

%



読み聞かせの子どもへの影響(こ・保・幼)

%



読み聞かせの開始時期(こ・保・幼)

%

	生後すぐ	3~4か月	5~6か月	7か月~1歳未満	1歳~1歳6か月未満	1歳6か月~2歳未満	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	読み聞かせはしていない	無回答
平成19年度	5.6	11.5	13.9	26.5	19.7	6.7	6.8	5.3	1.0	0.4	0.2	2.1	0.4
平成24年度	7.2	19.2	14.8	25.4	15.0	7.3	4.3	3.3	0.4	0.1	0.0	2.8	0.5
平成29年度	7.4	24.8	17.8	20.5	14.5	4.7	4.5	2.9	0.7	0.1	0.0	2.0	0.5
(保育所)	7.7	23.3	19.7	20.9	15.4	4.7	3.2	2.5	0.3	0.1	0.0	1.7	0.5
(幼稚園)	7.0	26.2	15.8	20.1	13.6	4.7	5.7	3.2	1.1	0.0	0.0	2.3	0.4
令和4年度	9.0	23.0	17.3	19.4	15.1	4.0	4.0	2.9	0.4	0.4	0.0	4.7	0.0
(こども園)	6.1	28.2	14.7	17.8	16.6	3.1	3.7	3.1	0.0	0.6	0.0	6.1	0.0
(保育所)	16.2	16.2	21.6	24.3	10.8	5.4	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0
(幼稚園)	11.5	15.4	20.5	20.5	14.1	5.1	5.1	3.8	1.3	0.0	0.0	2.6	0.0

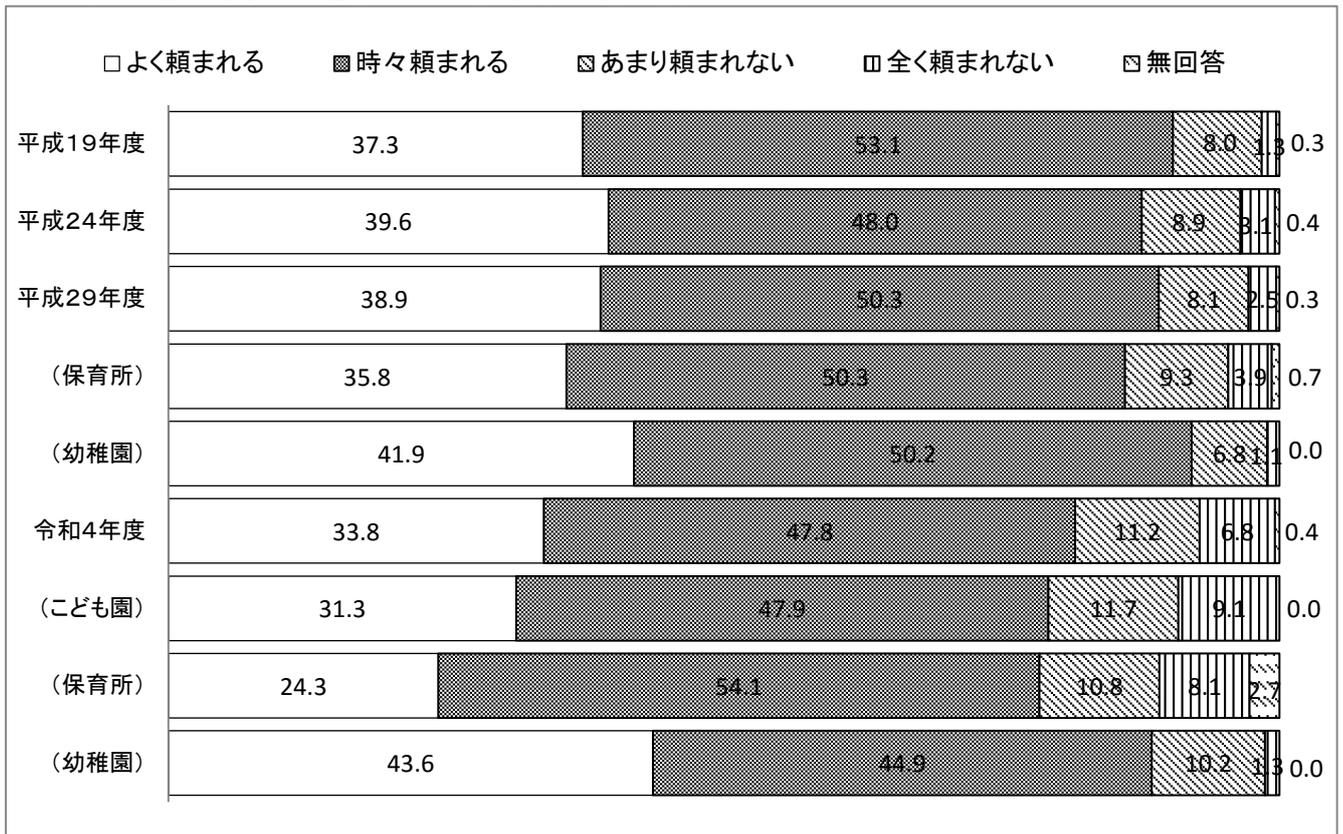
読み聞かせの子どもへの影響(こ・保・幼)

%

	楽しみにし、喜んだ	読み聞かせをせがむ	落ち着きが増した	感受性が豊かになった	絵や文字に興味を持った	本を好きになった	文字を覚え、言葉が豊富になる	絵本を一人で読む	特に良い影響はなかった	読み聞かせはしていない	無回答
平成19年度	21.6	17.8	1.1	4.4	17.3	10.5	7.5	9.5	0.6	0.6	9.3
平成24年度	23.0	15.4	0.8	4.5	14.9	10.0	7.6	8.8	1.0	0.7	13.4
平成29年度	23.7	15.2	0.8	4.4	15.0	10.0	8.0	9.1	1.0	0.6	12.5
(保育所)	22.4	15.5	0.8	4.6	14.8	9.9	7.2	8.6	1.1	0.7	14.3
(幼稚園)	24.9	14.9	0.7	4.1	15.2	10.1	8.8	9.5	0.8	0.5	10.6
令和4年度	22.7	14.5	0.9	4.1	14.4	9.5	5.5	6.5	1.1	0.8	20.0
(こども園)	22.7	13.9	1.0	4.1	13.1	9.4	6.0	5.7	1.2	0.8	22.1
(保育所)	22.6	17.1	0.9	3.6	19.8	9.0	1.8	5.4	1.8	0.9	17.1
(幼稚園)	22.2	15.8	0.4	4.3	14.1	9.9	6.4	8.5	0.4	0.9	17.1

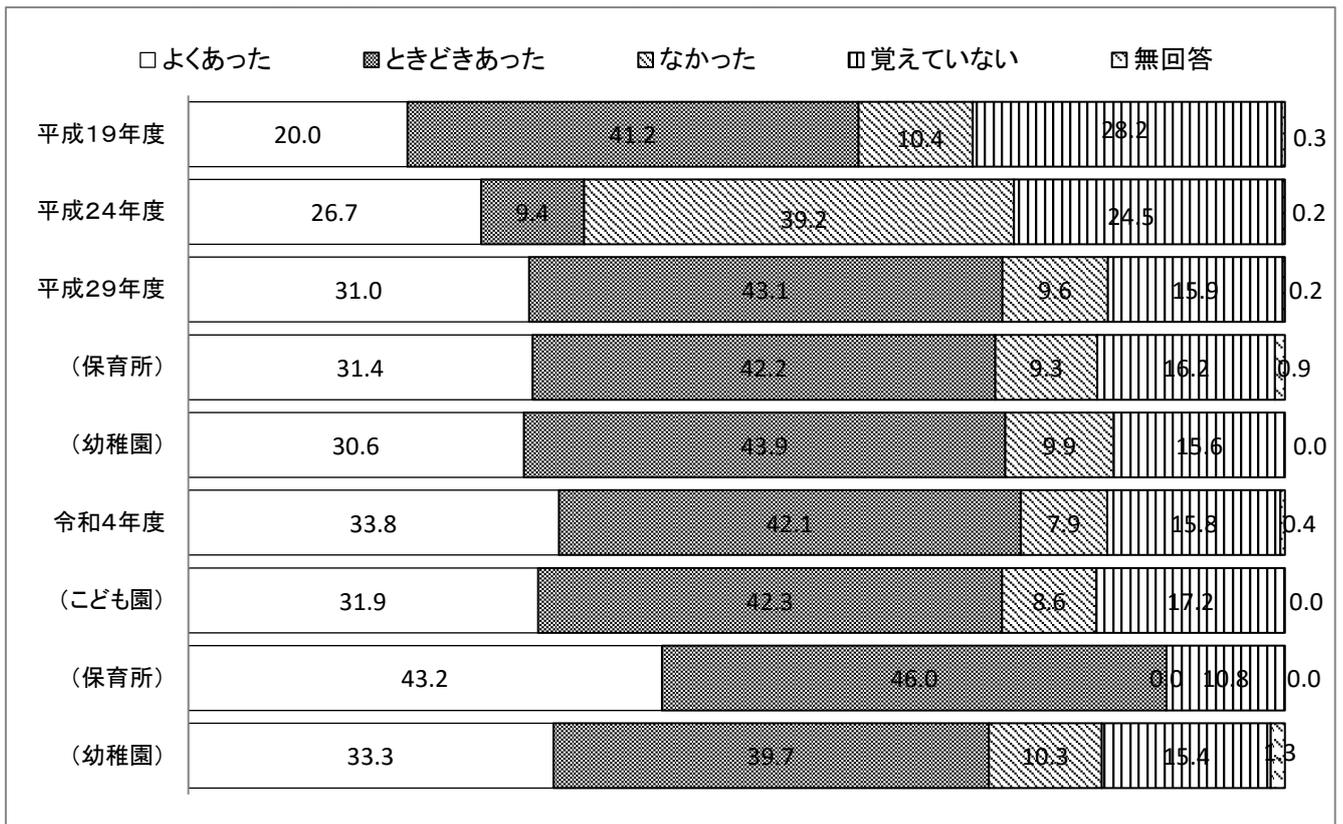
子どもから読み聞かせを頼まれた経験(こ・保・幼)

%



子どもを親から読み聞かせをしてもらった経験(こ・保・幼)

%



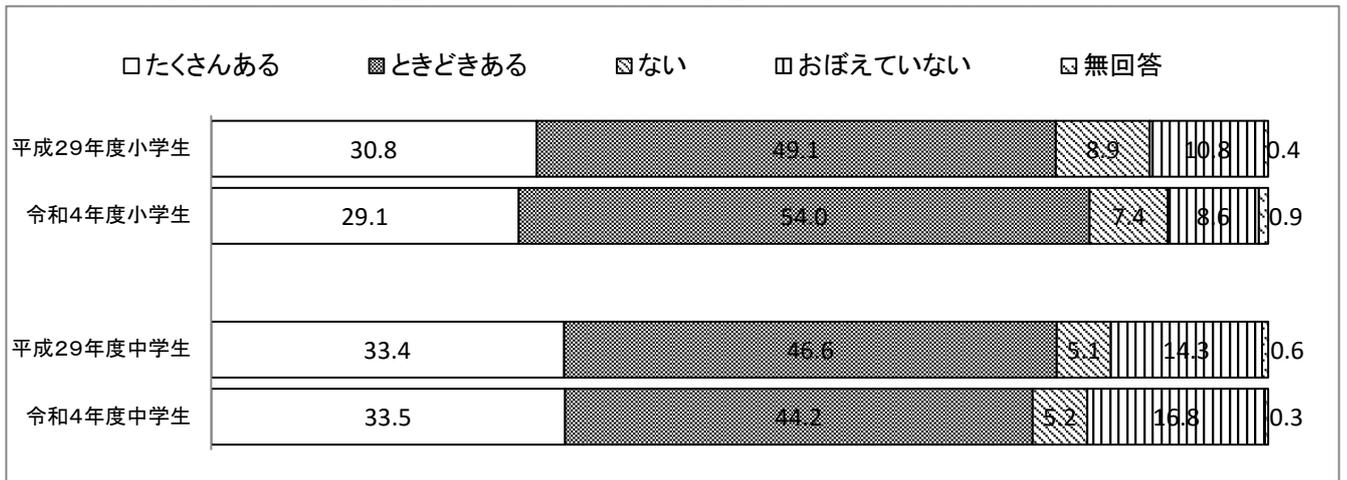
子どもから読み聞かせを頼まれた経験(こ・保・幼) %

	よく頼まれる	時々頼まれる	あまり頼まれ ない	全く頼まれない	無回答
平成19年度	37.3	53.1	8.0	1.3	0.3
平成24年度	39.6	48.0	8.9	3.1	0.4
平成29年度	38.9	50.3	8.1	2.5	0.3
(保育所)	35.8	50.3	9.3	3.9	0.7
(幼稚園)	41.9	50.2	6.8	1.1	0.0
令和4年度	33.8	47.8	11.2	6.8	0.4
(こども園)	31.3	47.9	11.7	9.1	0.0
(保育所)	24.3	54.1	10.8	8.1	2.7
(幼稚園)	43.6	44.9	10.2	1.3	0.0

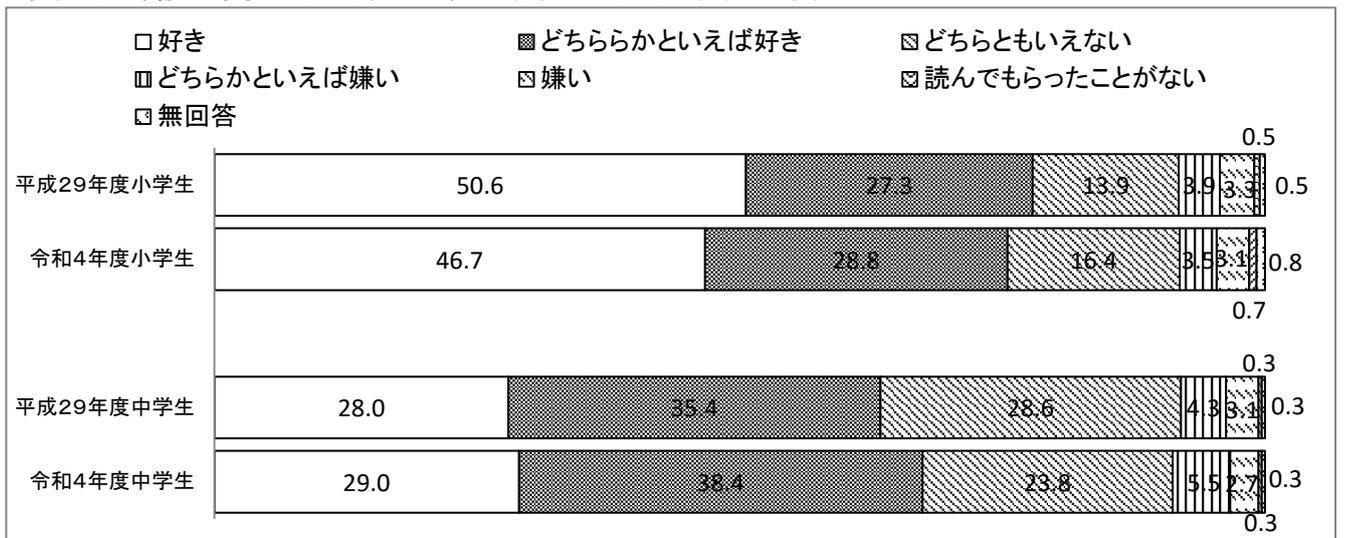
子どものころ親から読み聞かせをしてもらった経験(こ・保・幼) %

	よくあった	ときどきあった	なかった	覚えていない	無回答
平成19年度	20.0	41.2	10.4	28.2	0.3
平成24年度	26.7	9.4	39.2	24.5	0.2
平成29年度	31.0	43.1	9.6	15.9	0.2
(保育所)	31.4	42.2	9.3	16.2	0.9
(幼稚園)	30.6	43.9	9.9	15.6	0.0
令和4年度	33.8	42.1	7.9	15.8	0.4
(こども園)	31.9	42.3	8.6	17.2	0.0
(保育所)	43.2	46.0	0.0	10.8	0.0
(幼稚園)	33.3	39.7	10.3	15.4	1.3

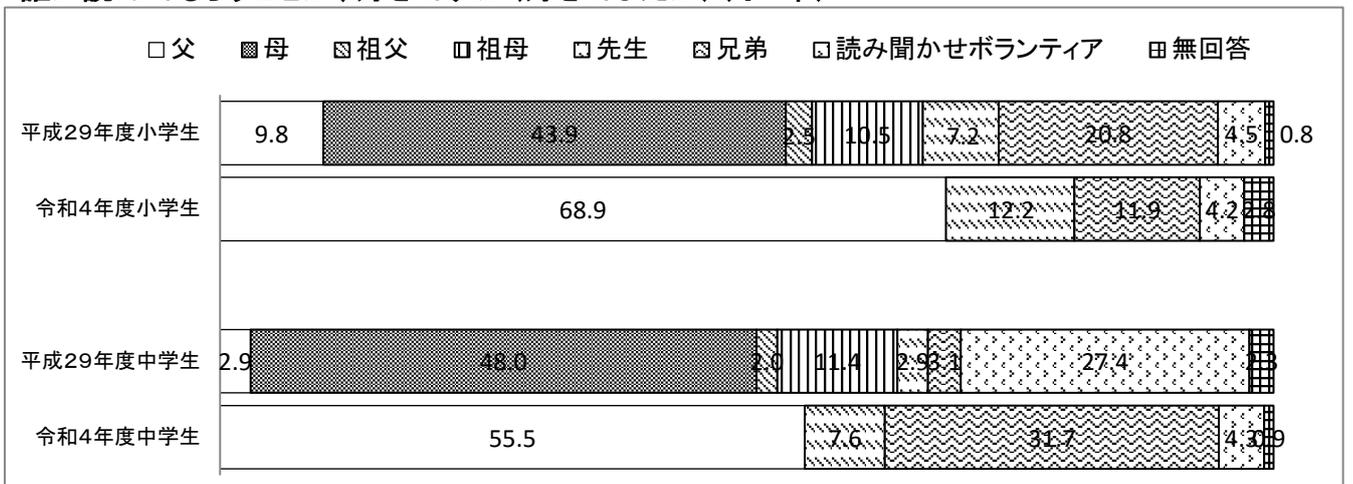
あなたは、家族の誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがあるか(小・中) %



あなたは、読み聞かせは好きですか(好きでしたか)(小・中) %



誰に読んでもらうことが、好きですか(好きでしたか)(小・中) %



あなたは、家族の誰かに本を読んでもらったり、昔話を聞いたことがあるか(小・中) %

	たくさんある	ときどきある	ない	おぼえていない	無回答
平成29年度小学生	30.8	49.1	8.9	10.8	0.4
令和4年度小学生	29.1	54.0	7.4	8.6	0.9
平成29年度中学生	33.4	46.6	5.1	14.3	0.6
令和4年度中学生	33.5	44.2	5.2	16.8	0.3

あなたは、読み聞かせは好きですか(好きでしたか)(小・中) %

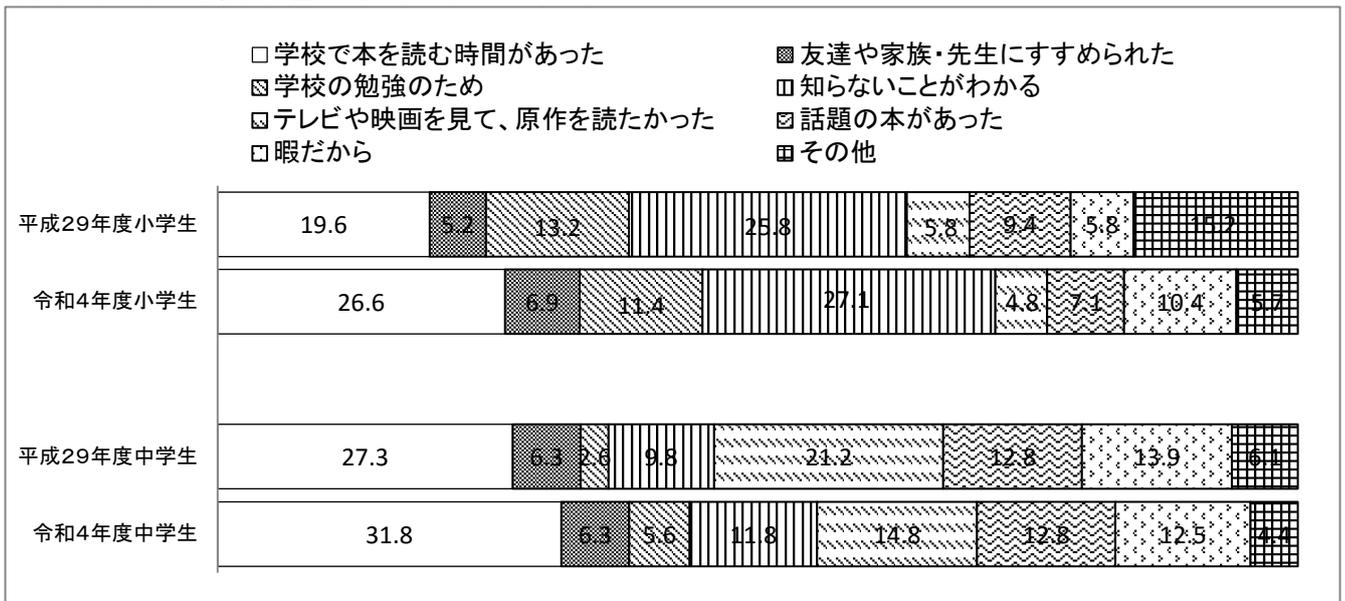
	好き	どちららかといえ ば好き	どちらともい えない	どちらかとい えば嫌い	嫌い	読んでもら ったことが ない	無回答
平成29年度小学生	50.6	27.3	13.9	3.9	3.3	0.5	0.5
令和4年度小学生	46.7	28.8	16.4	3.5	3.1	0.7	0.8
平成29年度中学生	28.0	35.4	28.6	4.3	3.1	0.3	0.3
令和4年度中学生	29.0	38.4	23.8	5.5	2.7	0.3	0.3

誰に読んでもらうことが、好きですか(好きでしたか)(小・中) %

	父	母	祖父	祖母	先生	兄弟	読み聞かせボ ランティア	無回答
平成29年度小学生	9.8	43.9	2.5	10.5	7.2	20.8	4.5	0.8
令和4年度小学生	68.9				12.2	11.9	4.2	2.8
平成29年度中学生	2.9	48.0	2.0	11.4	2.9	3.1	27.4	2.3
令和4年度中学生	55.5				7.6	31.7	4.3	0.9

あなたが、本を読む理由は何ですか(小・中)

%



あなたが、本を読む理由は何ですか(小・中)

%

	学校で本を読む時間があった	友達や家族・先生にすすめられた	学校の勉強のため	知らないことがわかる	テレビや映画を見て、原作を読みたかった	話題の本があった	暇だから	その他
平成29年度小学生	19.6	5.2	13.2	25.8	5.8	9.4	5.8	15.2
令和4年度小学生	26.6	6.9	11.4	27.1	4.8	7.1	10.4	5.7
平成29年度中学生	27.3	6.3	2.6	9.8	21.2	12.8	13.9	6.1
令和4年度中学生	31.8	6.3	5.6	11.8	14.8	12.8	12.5	4.4

その他の回答(小学生)

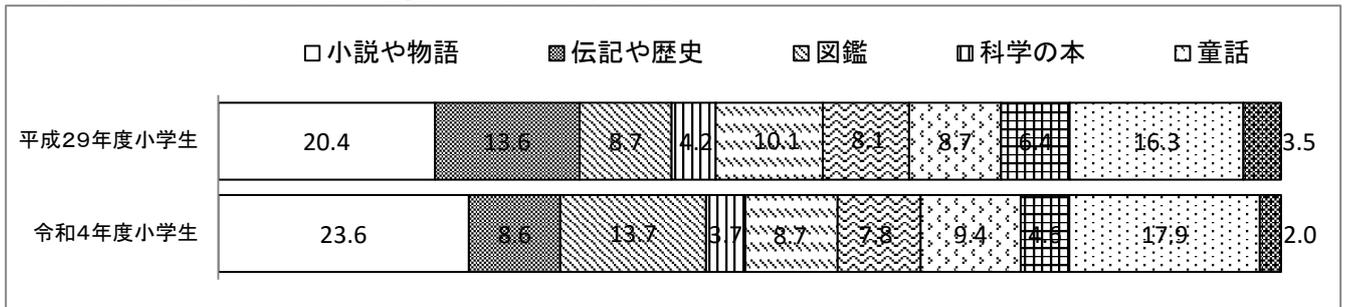
- 楽しいから
- 学校の宿題
- おもしろいから
- 読みたいから
- 自分の将来の為
- 時間がつぶせる
- 好きなキャラクターの本だから
- あらすじを見ておもしろそうだから
- おもしろそうな本が家にいっぱいあるから
- 本が好きだから
- 集中できるから
- どんな話か気になる
- 興味があったから
- 気になる本があるから
- 気になった本があるから
- 自分の合う本があったから

その他の回答(中学生)

- 気分転換
- おちつくから
- 集中できるから
- 物語が好きだから
- 文章力をつけるため
- 他の世界が見れるから
- おもしろそうな本が目についたから
- 読んでいてわくわくでき、楽しめるから
- 楽しい、好きな作家さんの本がとくに読みたいから
- 好きなシリーズや好きなアーティストの本があったから
- 好きな作家がいるから
- 面白いから、楽しいから
- 好奇心、読みたかったから
- 読んでいるとわくわくするから
- 自分の世界に入り込めるから
- おもしろそうと感じる本があるから

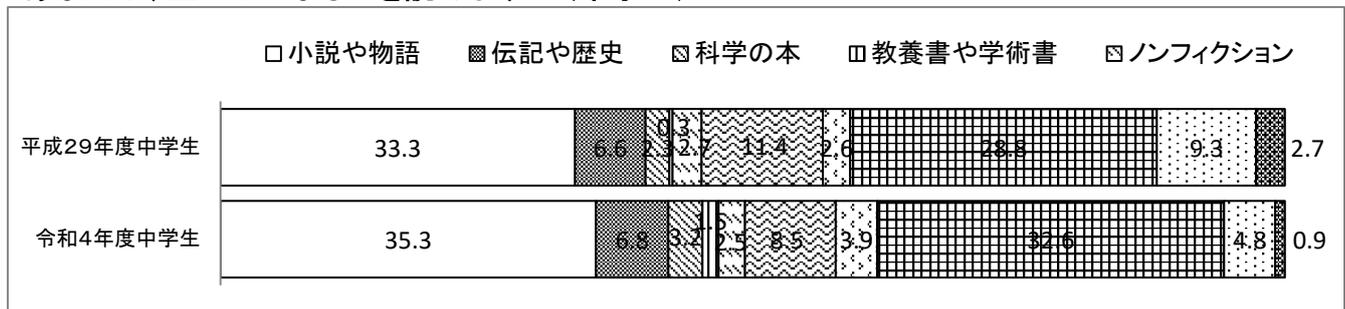
あなたは、主にどんなものを読みますか(小学生)

%



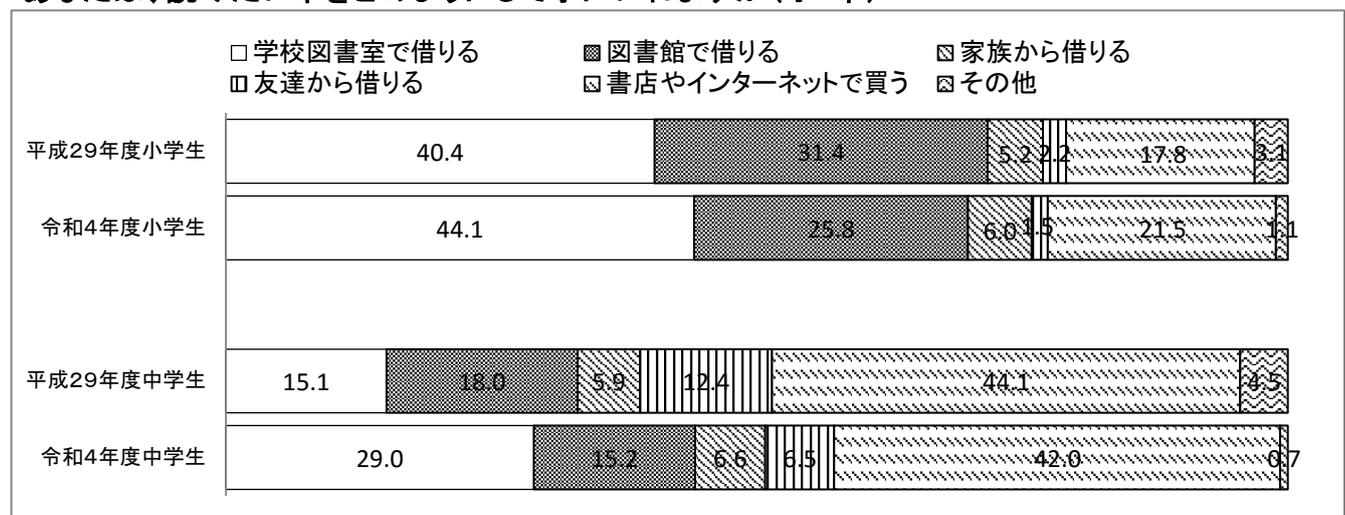
あなたは、主にどんなものを読みますか(中学生)

%



あなたは、読みたい本をどのようにして手にいれますか(小・中)

%



あなたは、主にどんなものを読みますか(小学生)

%

	小説や物語	伝記や歴史	図鑑	科学の本	童話	スポーツや趣味	学習まんが	ゲームの本	まんが本	その他
平成29年度小学生	20.4	13.6	8.7	4.2	10.1	8.1	8.7	6.4	16.3	3.5
令和4年度小学生	23.6	8.6	13.7	3.7	8.7	7.8	9.4	4.6	17.9	2.0

その他の回答(小学生)

- 地図
 美術
 絵本
 ホラー
 怖い本
 なぞとき
- おばけの本
 人の体のこと
 こい話のマンガ
 妖怪おばけ図鑑
 絵が上手にかけ本
 好きな種類の本がある

あなたは、主にどんなものを読みますか(中学生)

%

	小説や物語	伝記や歴史	科学の本	教養書や学術書	ノンフィクション	スポーツや趣味	ゲームの本	まんが本	雑誌	その他
平成29年度中学生	33.3	6.6	2.3	0.3	2.7	11.4	2.6	28.8	9.3	2.7
令和4年度中学生	35.3	6.8	3.2	1.5	2.5	8.5	3.9	32.6	4.8	0.9

その他の回答(中学生)

- エッセイ
 政治、国
- ライトノベル
 絵をさがすやつ

あなたは、読みたい本をどのようにして手にいれますか(小・中) %

	学校図書室で借りる	図書館で借りる	家族から借りる	友達から借りる	書店やインターネットで買う	その他
平成29年度小学生	40.4	31.4	5.2	2.2	17.8	3.1
令和4年度小学生	44.1	25.8	6.0	1.5	21.5	1.1
平成29年度中学生	15.1	18.0	5.9	12.4	44.1	4.5
令和4年度中学生	29.0	15.2	6.6	6.5	42.0	0.7

その他の回答(小学生)

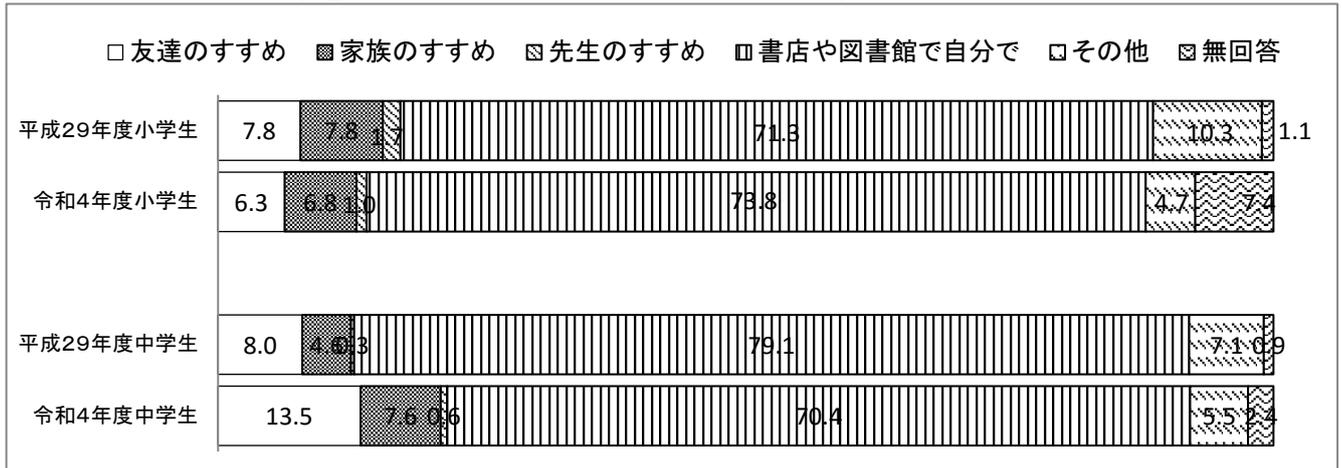
- 教室
 図書館で
 小さい頃に購入した本や保育園の時の絵本など
- 買いに行く
 いろいろ種類があるから

その他の回答(中学生)

- 学級文庫
- 本屋で買う
- レンタルショップで借りる

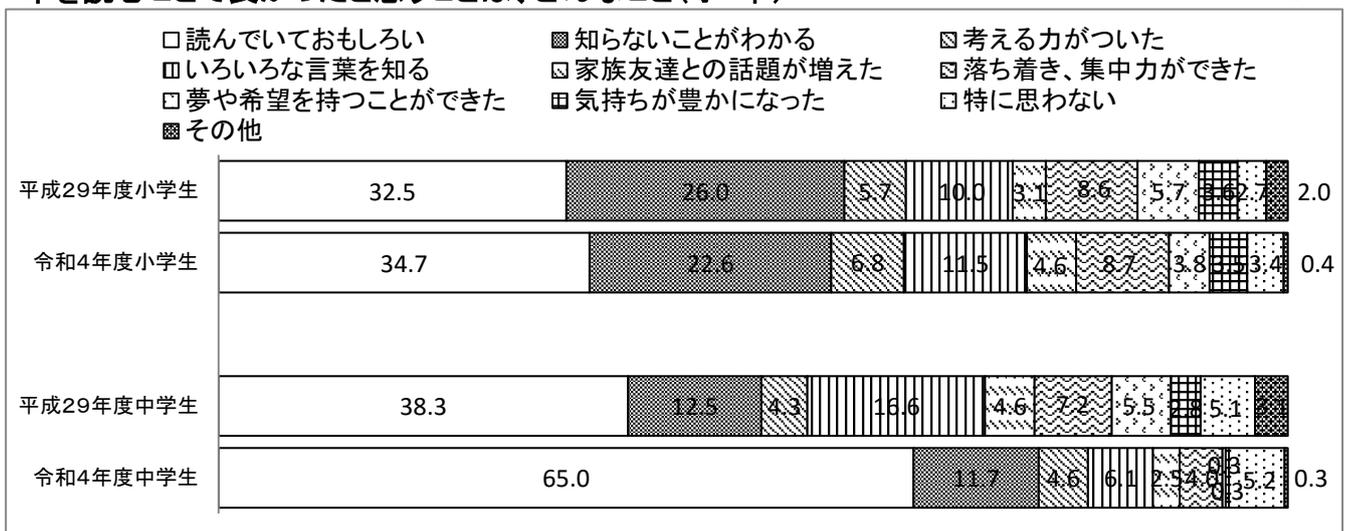
あなたは、読みたい本をどのようにして選んでいますか(小・中)

%



本を読むことで良かったと思うことは、どんなこと(小・中)

%



あなたは、読みたい本をどのようにして選んでいますか(小・中) %

	友達のす すめ	家族のす すめ	先生のす すめ	書店や図 書館で自 分で	その他	無回答
平成29年度小学生	7.8	7.8	1.7	71.3	10.3	1.1
令和4年度小学生	6.3	6.8	1.0	73.8	4.7	7.4
平成29年度中学生	8.0	4.6	0.3	79.1	7.1	0.9
令和4年度中学生	13.5	7.6	0.6	70.4	5.5	2.4

その他の回答(小学生)

- 気分
- 自分で選ぶ
- 姉のすすめ
- 読んでみたい
- 学校の図書室
- 人気のあるもの
- 家にある本を読む
- インターネット上で話題になっている本
- 目をふつんで手にとったのを読んでいる
- 新しい本がおもしろそうとかおもしろい本
- 自分ができないことがほかの人はわからないから
- 気になったら読む
- 本の後ろの公告
- 自分に役立つ本
- 家の本から選んだ
- よみたいものをかりる
- 少し読んでよかったら借りる
- おもしろそうなので選んでいる

その他の回答(中学生)

- 表紙で
- 自分で選ぶ
- ネットの評価
- 人気があるもの
- いとこのすすめで
- 読みたい本を親が買ってきてくれる
- おもしろそうだから
- テレビのおすすめ
- 雑誌でオススメの本をさがす
- インターネットで見た(調べて)
- 好きなシリーズものや作家さん

本を読むことで良かったと思うことは、どんなこと(小・中)

%

	読んでい ておもしろ い	知らないこ とがわか る	考える力 がついた	いろいろな 言葉を知 る	家族友達 との話題 が増えた	落ち着き、 集中力が できた	夢や希望 を持つこと ができた	気持ちが 豊かに なった	特に思わ ない	その他
平成29年度小学生	32.5	26.0	5.7	10.0	3.1	8.6	5.7	3.6	2.7	2.0
令和4年度小学生	34.7	22.6	6.8	11.5	4.6	8.7	3.8	3.5	3.4	0.4
平成29年度中学生	38.3	12.5	4.3	16.6	4.6	7.2	5.5	2.8	5.1	3.1
令和4年度中学生	65.0	11.7	4.6	6.1	2.5	4.0	0.3	0.3	5.2	0.3

その他の回答(小学生)

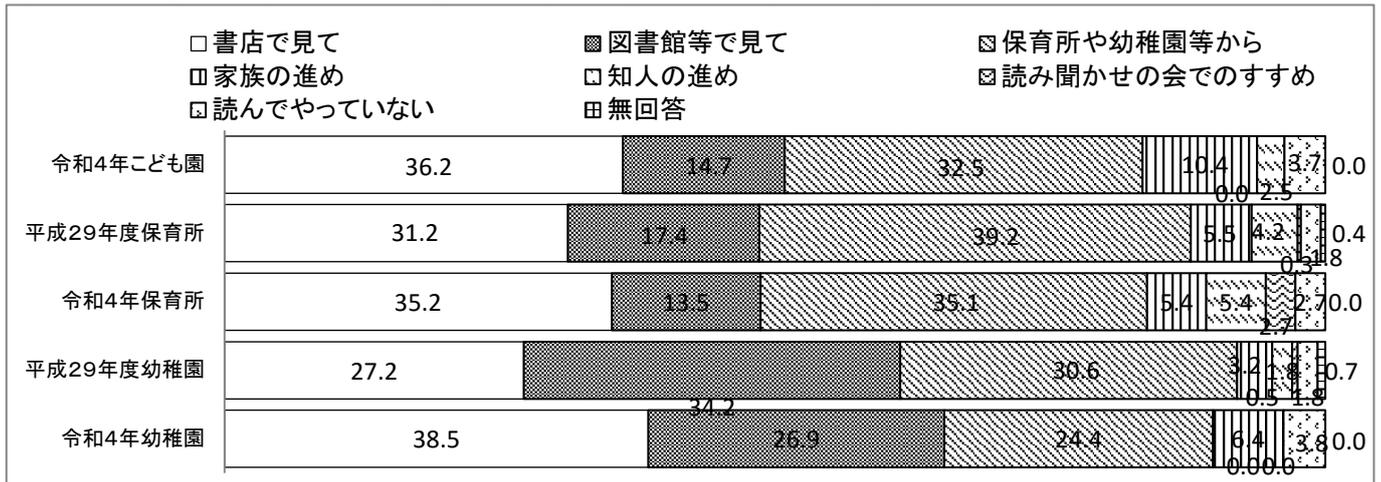
- おもしろい
- ひまつぶし
- 感動するから
- 自分のゆめのことがわかるから

その他の回答(中学生)

- すべて
- 長文がスッと読めるようになった
- 読むのが速くなったと思う

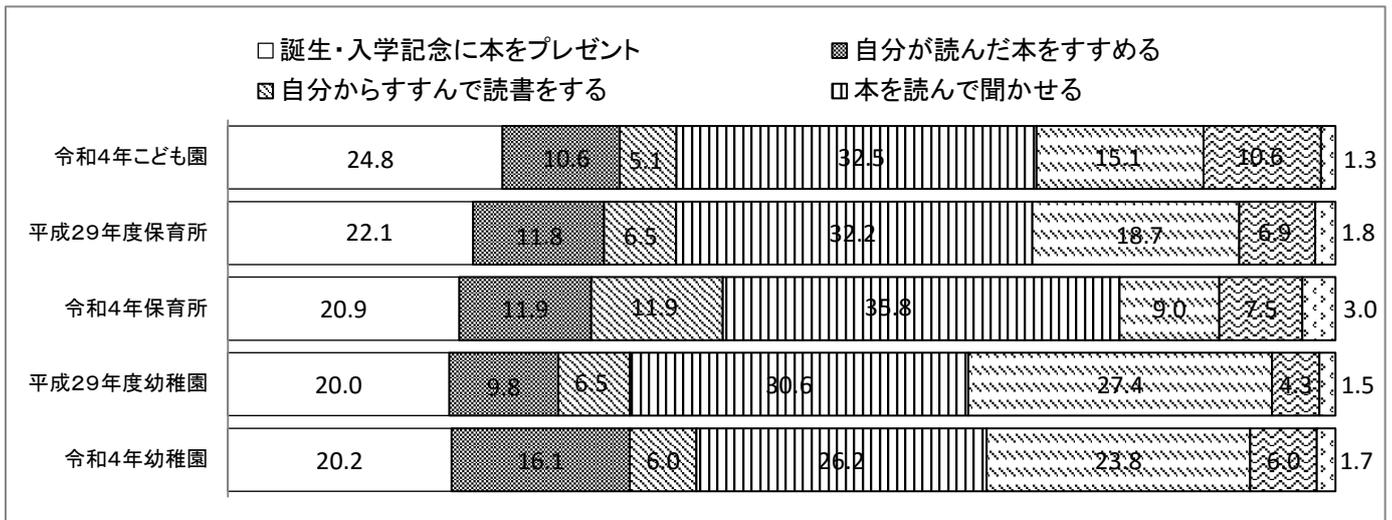
あなたの家庭では、お子さんに読んであげる本をどのようにして選んだか

%



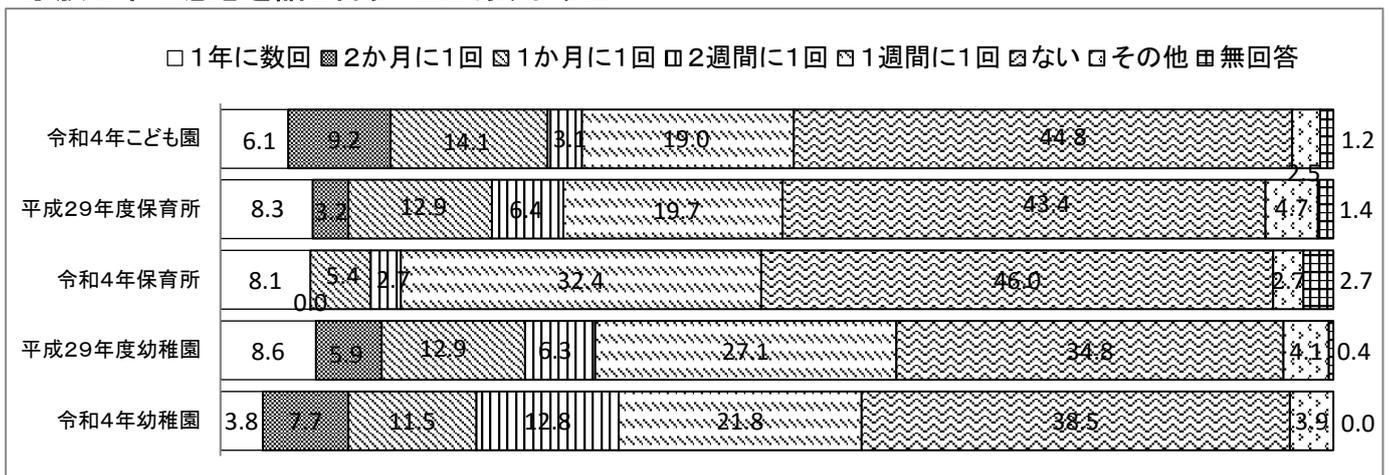
子どもが読書をするようなきっかけづくりをしているか

%



家族で本の感想を話し合うことはありますか

%



あなたの家庭では、お子さんに読んであげる本をどのようにして選んだか

%

	書店で見て	図書館等で見て	保育所や幼稚園等から	家族の進め	知人の進め	読み聞かせの会でのすすめ	読んでやっていない	無回答
令和4年こども園	36.2	14.7	32.5	10.4	2.5	0.0	3.7	0.0
平成29年度保育所	31.2	17.4	39.2	5.5	4.2	0.3	1.8	0.4
令和4年保育所	35.2	13.5	35.1	5.4	5.4	2.7	2.7	0.0
平成29年度幼稚園	27.2	34.2	30.6	3.2	1.8	0.5	1.8	0.7
令和4年幼稚園	38.5	26.9	24.4	6.4	0.0	0.0	3.8	0.0

子どもが読書をするようなきっかけづくりをしているか

%

	誕生・入学記念に本をプレゼント	自分が読んだ本をすすめる	自分からすすんで読書をする	本を読んで聞かせる	図書館につれて行く	特に何もしていない	その他
令和4年こども園	24.8	10.6	5.1	32.5	15.1	10.6	1.3
平成29年度保育所	22.1	11.8	6.5	32.2	18.7	6.9	1.8
令和4年保育所	20.9	11.9	11.9	35.8	9.0	7.5	3.0
平成29年度幼稚園	20.0	9.8	6.5	30.6	27.4	4.3	1.5
令和4年幼稚園	20.2	16.1	6.0	26.2	23.8	6.0	1.7

その他の回答

- こども園で借りて来る
- 子どもを本屋へ連れて行く
- 誕生日プレゼントでもらった
- 寝る時にプロジェクターで見せる
- テレビで見ているアニメの本を見せる
- 本屋で。ジャンルは問わない
- 手に取りやすい所に常におく
- 本屋に行って自分で選ばせる
- 子どもの手の届く所に置いている

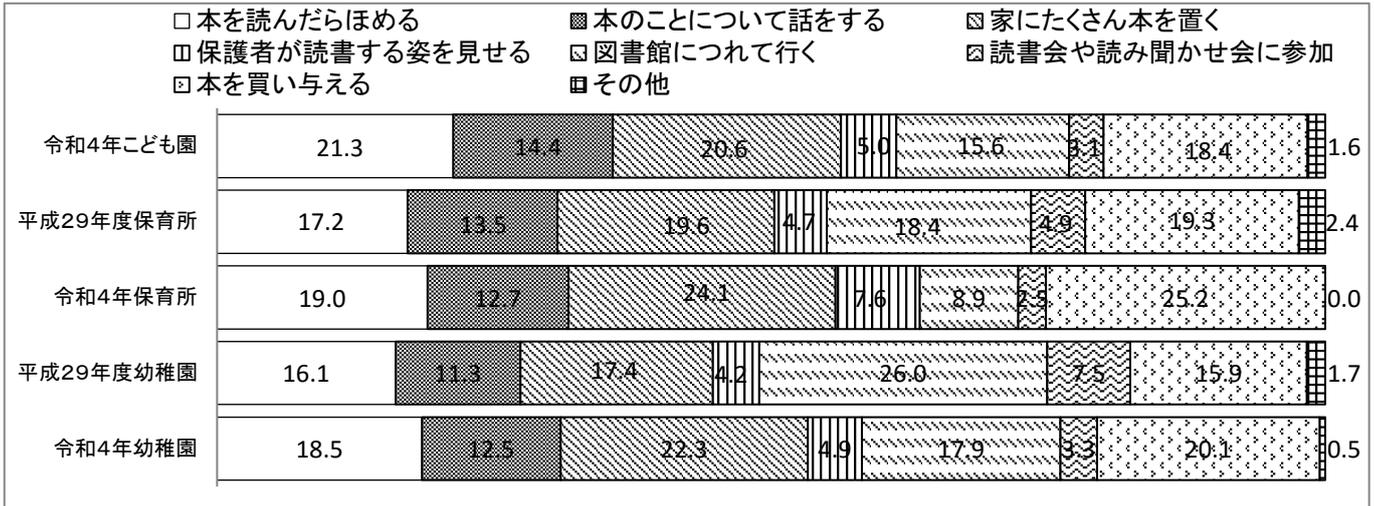
家族で本の感想を話し合うことはありますか

%

	1年に数回	2か月に1回	1か月に1回	2週間に1回	1週間に1回	ない	その他	無回答
令和4年こども園	6.1	9.2	14.1	3.1	19.0	44.8	2.5	1.2
平成29年度保育所	8.3	3.2	12.9	6.4	19.7	43.4	4.7	1.4
令和4年保育所	8.1	0.0	5.4	2.7	32.4	46.0	2.7	2.7
平成29年度幼稚園	8.6	5.9	12.9	6.3	27.1	34.8	4.1	0.4
令和4年幼稚園	3.8	7.7	11.5	12.8	21.8	38.5	3.9	0.0

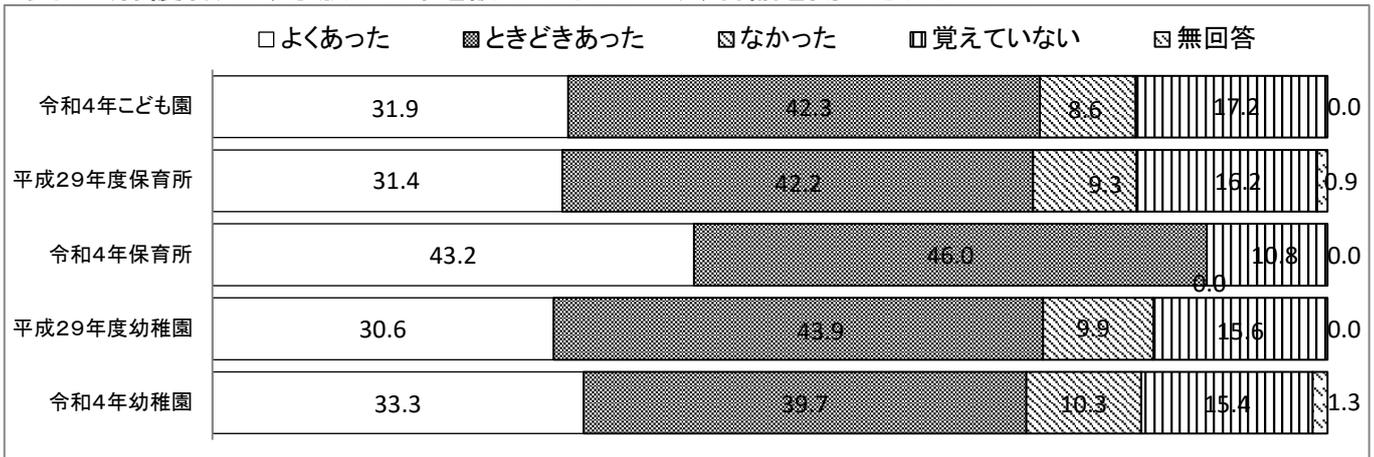
読書活動推進のためにしていることは

%



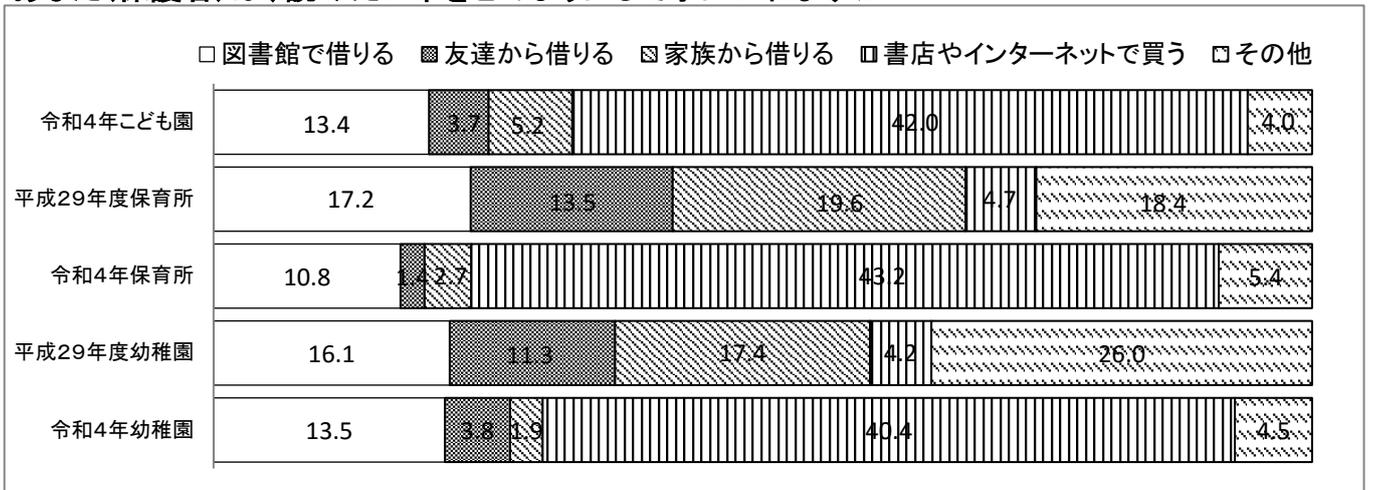
あなた(保護者)は、家族から本を読んでもらったり、昔話を聞かされましたか

%



あなた(保護者)は、読みたい本をどのようにして手にいれますか

%



読書活動推進のためにしていることは

%

	本を読んだらほめる	本のことについて話をする	家にたくさん本を置く	保護者が読書する姿を見せる	図書館につれて行く	読書会や読み聞かせ会に参加	本を買い与える	その他
令和4年こども園	21.3	14.4	20.6	5.0	15.6	3.1	18.4	1.6
平成29年度保育所	17.2	13.5	19.6	4.7	18.4	4.9	19.3	2.4
令和4年保育所	19.0	12.7	24.1	7.6	8.9	2.5	25.2	0.0
平成29年度幼稚園	16.1	11.3	17.4	4.2	26.0	7.5	15.9	1.7
令和4年幼稚園	18.5	12.5	22.3	4.9	17.9	3.3	20.1	0.5

その他の回答

- 何度も同じ本を読んで聞かせ覚えられると自分で読もうとする

あなた(保護者)は、家族から本を読んでもらったり、昔話を聞かされましたか

	よくあった	ときどきあった	なかった	覚えていない	無回答	%
令和4年こども園	31.9	42.3	8.6	17.2	0.0	
平成29年度保育所	31.4	42.2	9.3	16.2	0.9	
令和4年保育所	43.2	46.0	0.0	10.8	0.0	
平成29年度幼稚園	30.6	43.9	9.9	15.6	0.0	
令和4年幼稚園	33.3	39.7	10.3	15.4	1.3	

あなた(保護者)は、読みたい本をどのようにして手にいれますか

%

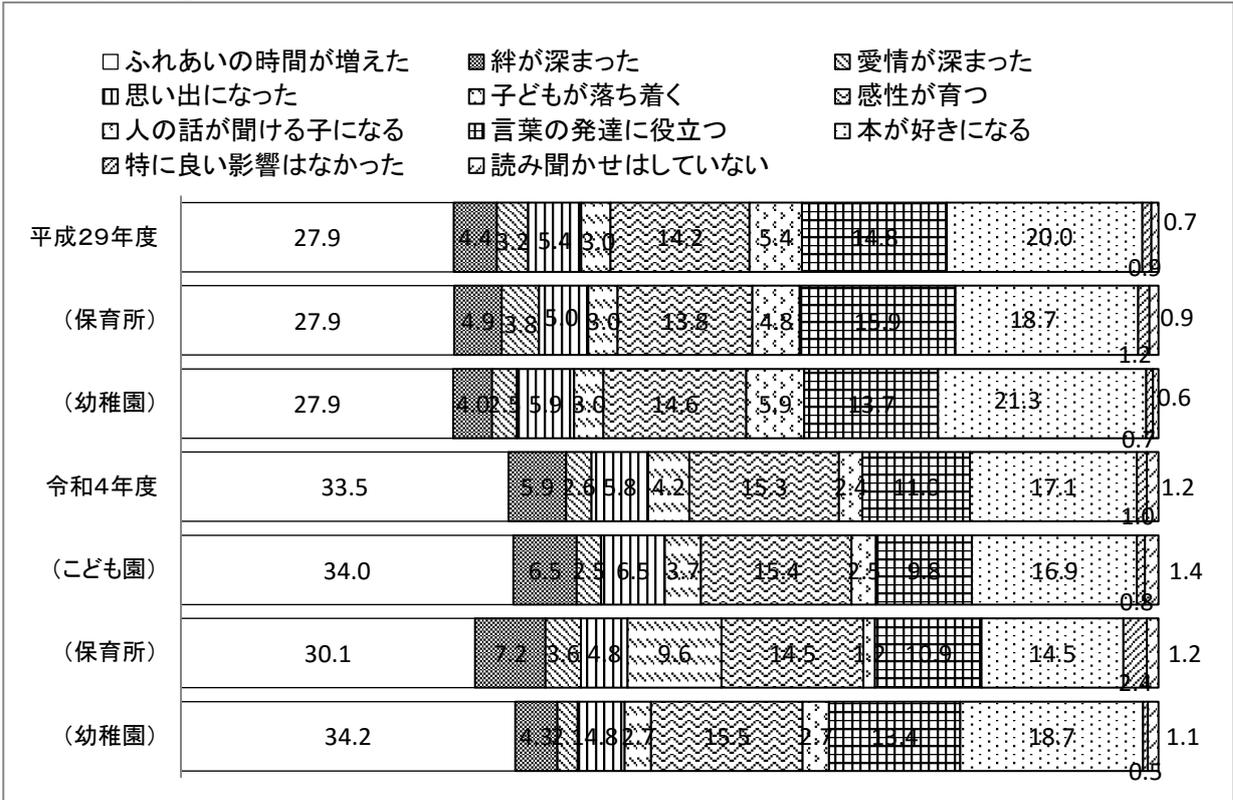
	図書館で借りる	友達から借りる	家族から借りる	書店やインターネットで買う	その他
令和4年こども園	13.4	3.7	5.2	42.0	4.0
平成29年度保育所	17.2	13.5	19.6	4.7	18.4
令和4年保育所	10.8	1.4	2.7	43.2	5.4
平成29年度幼稚園	16.1	11.3	17.4	4.2	26.0
令和4年幼稚園	13.5	3.8	1.9	40.4	4.5

その他の回答

- 電子書籍
- ネットマンガ
- 小学校で借りる
- ケータイでマンガ
- 読むよりTVで見る
- ネットの定期購読
- ネットで公開されていればネットで
- レンタルショップで借りる、電子図書
- SNSのマンガを読む
- 病院など待合で見る
- カフェ、美容院に行った時
- ネットで無料のを利用する
- 読むよりTVでさがして見る
- スマホ(ケータイ)アプリなど

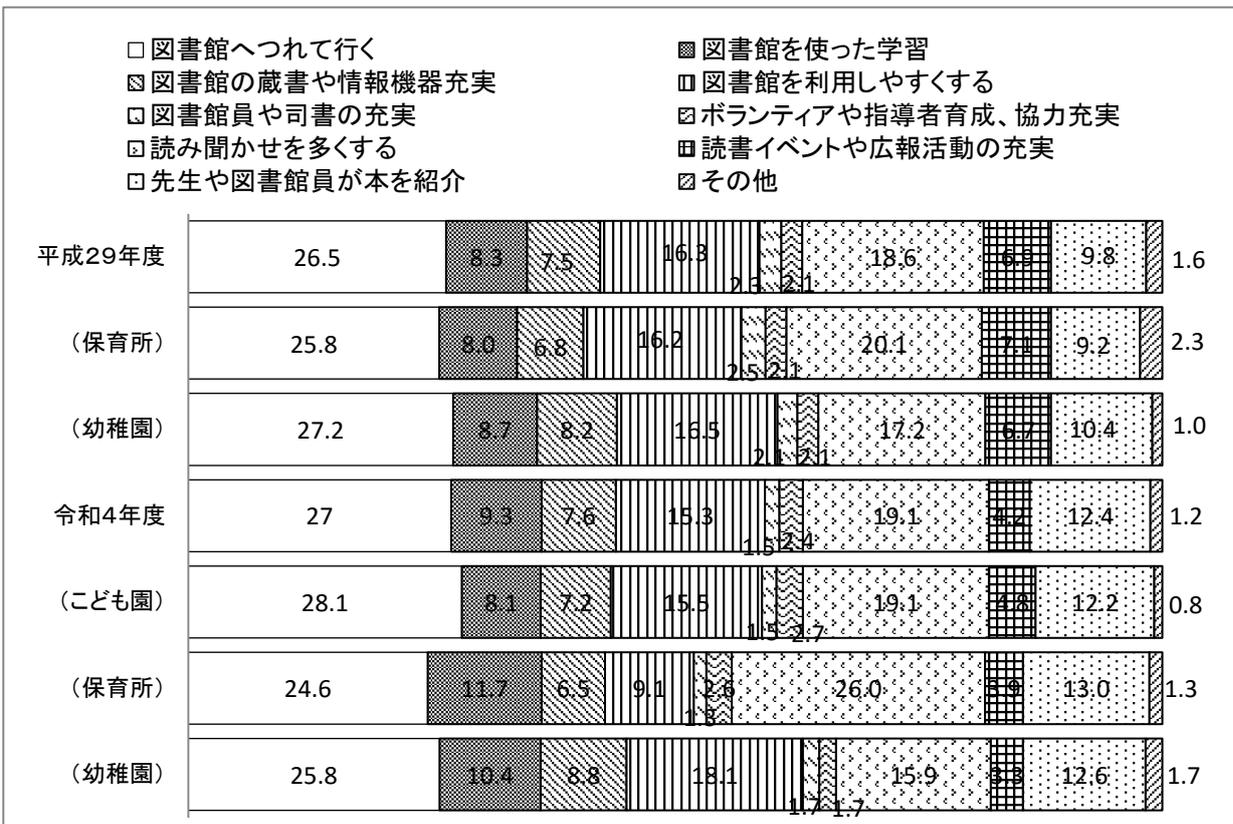
読み聞かせをして良かったことは(こ・保・幼)

%



読書活動推進のため、必要なことは何ですか(こ・保・幼)

%



読み聞かせをして良かったことは(こ・保・幼)

%

	ふれあいの時間が 増えた	絆が深 まった	愛情が深 まった	思い出に なった	子どもが 落ち着く	感性が育 つ	人の話が 聞ける子 になる	言葉の発 達に役立 つ	本が好き になる	特に良い 影響はな かった	読み聞か せはして いない
平成29年度	27.9	4.4	3.2	5.4	3.0	14.2	5.4	14.8	20.0	0.9	0.7
(保育所)	27.9	4.9	3.8	5.0	3.0	13.8	4.8	15.9	18.7	1.2	0.9
(幼稚園)	27.9	4.0	2.5	5.9	3.0	14.6	5.9	13.7	21.3	0.7	0.6
令和4年度	33.5	5.9	2.6	5.8	4.2	15.3	2.4	11.0	17.1	1.0	1.2
(こども園)	34.0	6.5	2.5	6.5	3.7	15.4	2.5	9.8	16.9	0.8	1.4
(保育所)	30.1	7.2	3.6	4.8	9.6	14.5	1.2	10.9	14.5	2.4	1.2
(幼稚園)	34.2	4.3	2.1	4.8	2.7	15.5	2.7	13.4	18.7	0.5	1.1

読書活動推進のため、必要なことは何ですか(こ・保・幼)

%

	図書館へ つれて行 く	図書館を 使った学 習	図書館の 蔵書や情 報機器充 実	図書館を 利用しや すくする	図書館員 や司書の 充実	ボランテ ィアや指 導者育成 、協力充 実	読み聞か せを多く する	読書イベ ントや広 報活動の 充実	先生や図 書館員が 本を紹介	その他
平成29年度	26.5	8.3	7.5	16.3	2.3	2.1	18.6	6.9	9.8	1.6
(保育所)	25.8	8.0	6.8	16.2	2.5	2.1	20.1	7.1	9.2	2.3
(幼稚園)	27.2	8.7	8.2	16.5	2.1	2.1	17.2	6.7	10.4	1.0
令和4年度	27	9.3	7.6	15.3	1.5	2.4	19.1	4.2	12.4	1.2
(こども園)	28.1	8.1	7.2	15.5	1.5	2.7	19.1	4.8	12.2	0.8
(保育所)	24.6	11.7	6.5	9.1	1.3	2.6	26.0	3.9	13.0	1.3
(幼稚園)	25.8	10.4	8.8	18.1	1.7	1.7	15.9	3.3	12.6	1.7

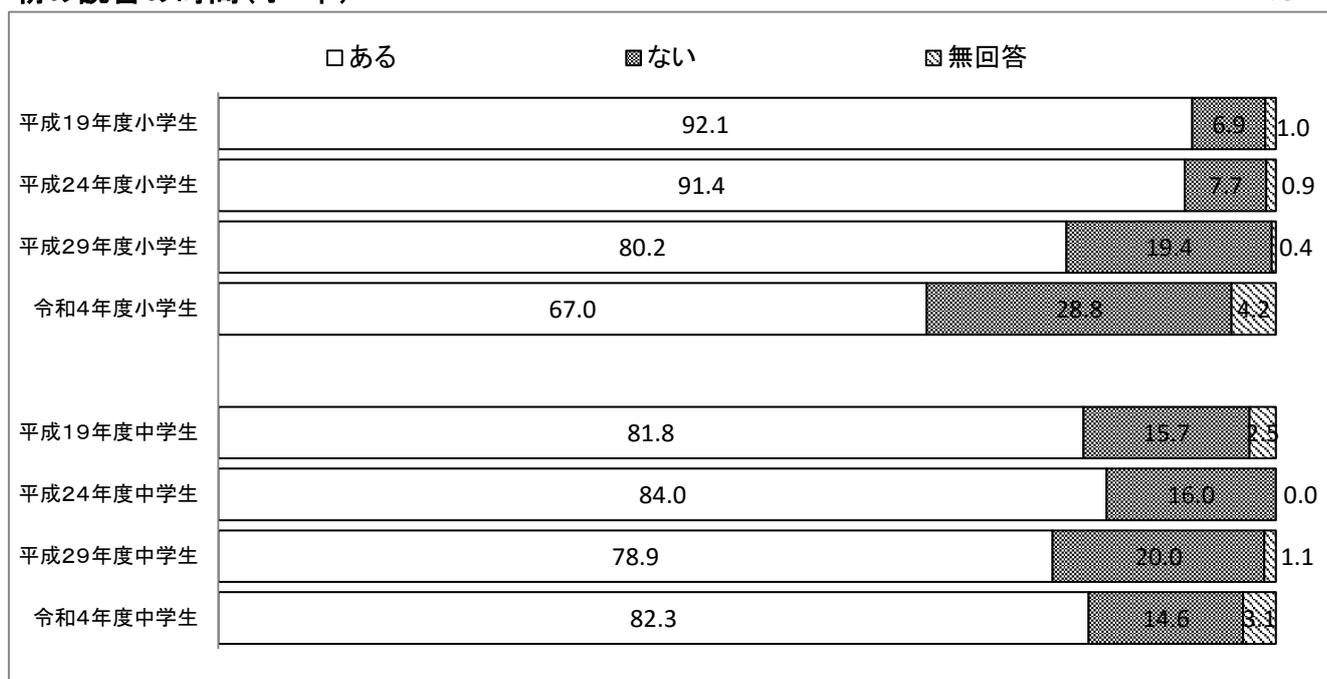
その他の回答

- 本屋に行く
- 無理しないことを伝える
- 学校で読書の時間を作る
- 親が本を読んでいる姿を日常的に見せる
- 読み聞かせに、その他の刺激を加える。楽しくする。

4 学校での読書について

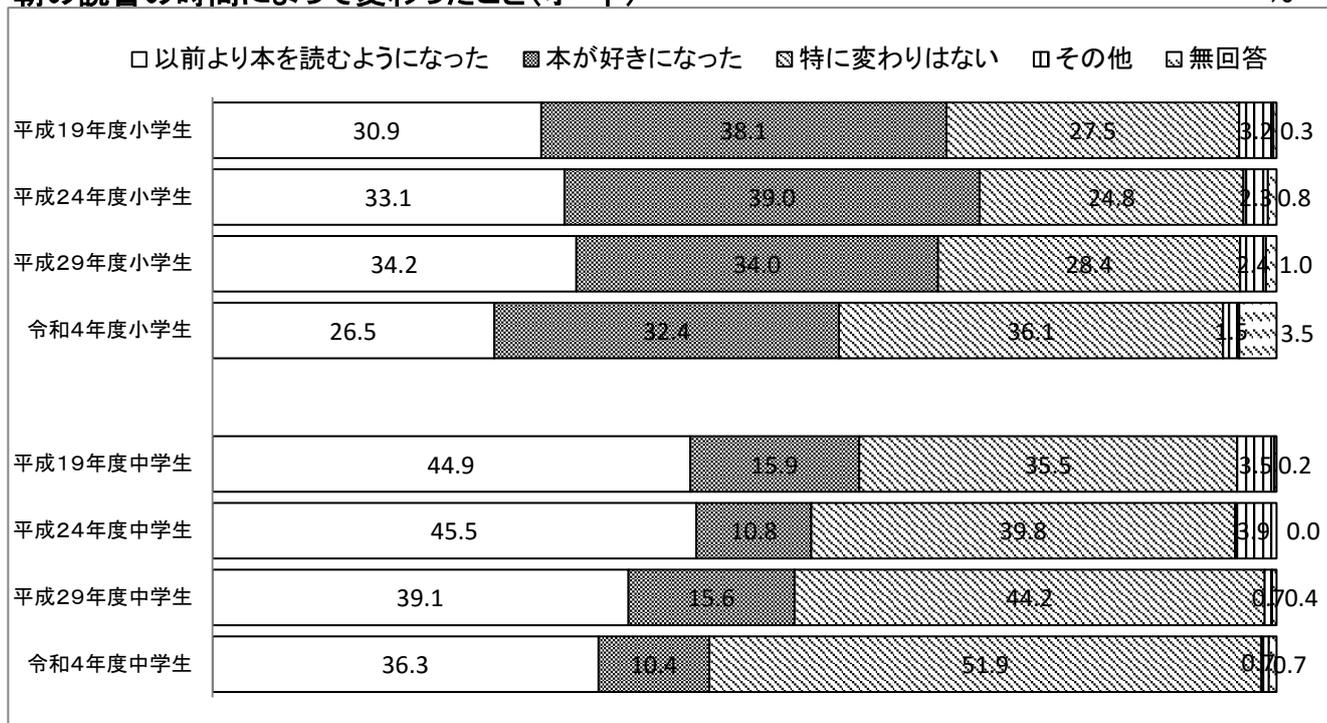
朝の読書の時間(小・中)

%



朝の読書の時間によって変わったこと(小・中)

%



朝の読書の時間(小・中)

%

	ある	ない	無回答
平成19年度小学生	92.1	6.9	1.0
平成24年度小学生	91.4	7.7	0.9
平成29年度小学生	80.2	19.4	0.4
令和4年度小学生	67.0	28.8	4.2
平成19年度中学生	81.8	15.7	2.5
平成24年度中学生	84.0	16.0	0.0
平成29年度中学生	78.9	20.0	1.1
令和4年度中学生	82.3	14.6	3.1

朝の読書の時間によって変わったこと(小・中)

%

	以前より本を 読むようになった	本が好きになった	特に変わりはない	その他	無回答
平成19年度小学生	30.9	38.1	27.5	3.2	0.3
平成24年度小学生	33.1	39.0	24.8	2.3	0.8
平成29年度小学生	34.2	34.0	28.4	2.4	1.0
令和4年度小学生	26.5	32.4	36.1	1.5	3.5
平成19年度中学生	44.9	15.9	35.5	3.5	0.2
平成24年度中学生	45.5	10.8	39.8	3.9	0.0
平成29年度中学生	39.1	15.6	44.2	0.7	0.4
令和4年度中学生	36.3	10.4	51.9	0.7	0.7

その他の回答(小学生)

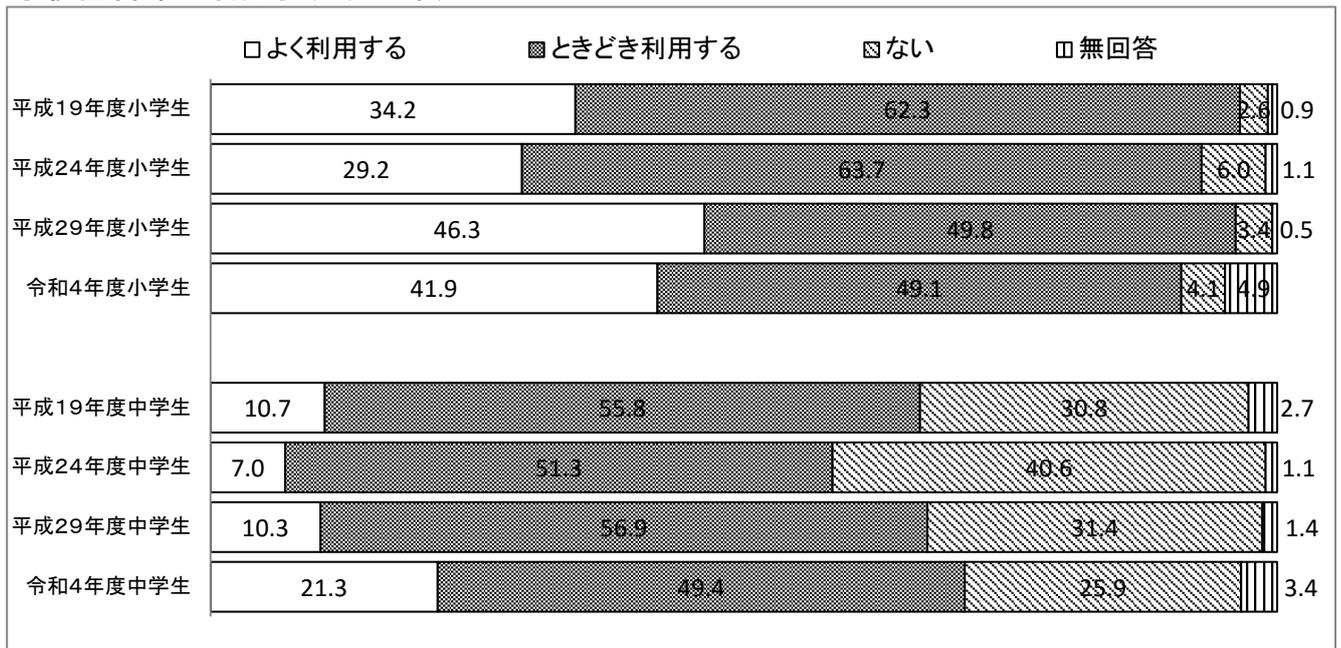
- もっと本が好きになった

その他の回答(中学生)

- 小説を読むようになった
- ストレス解消

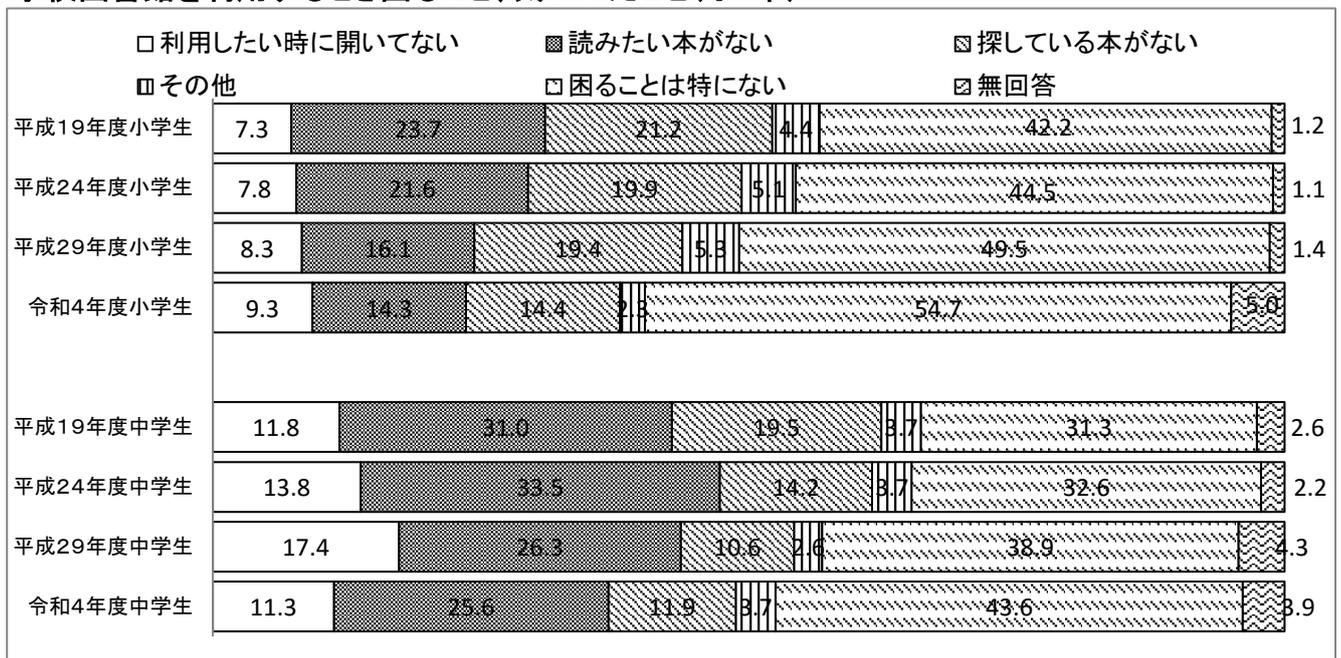
学校図書館の利用状況(小・中)

%



学校図書館を利用するとき困ること、気づいたこと(小・中)

%



学校図書館の利用状況(小・中)

%

	よく利用する	ときどき利用する	ない	無回答
平成19年度小学生	34.2	62.3	2.6	0.9
平成24年度小学生	29.2	63.7	6.0	1.1
平成29年度小学生	46.3	49.8	3.4	0.5
令和4年度小学生	41.9	49.1	4.1	4.9
平成19年度中学生	10.7	55.8	30.8	2.7
平成24年度中学生	7.0	51.3	40.6	1.1
平成29年度中学生	10.3	56.9	31.4	1.4
令和4年度中学生	21.3	49.4	25.9	3.4

学校図書館を利用するとき困ること、気づいたこと(小・中)

%

	利用したい時に開いてない	読みたい本がない	探している本がない	その他	困ることは特にない	無回答
平成19年度小学生	7.3	23.7	21.2	4.4	42.2	1.2
平成24年度小学生	7.8	21.6	19.9	5.1	44.5	1.1
平成29年度小学生	8.3	16.1	19.4	5.3	49.5	1.4
令和4年度小学生	9.3	14.3	14.4	2.3	54.7	5.0
平成19年度中学生	11.8	31.0	19.5	3.7	31.3	2.6
平成24年度中学生	13.8	33.5	14.2	3.7	32.6	2.2
平成29年度中学生	17.4	26.3	10.6	2.6	38.9	4.3
令和4年度中学生	11.3	25.6	11.9	3.7	43.6	3.9

その他の回答(小学生)

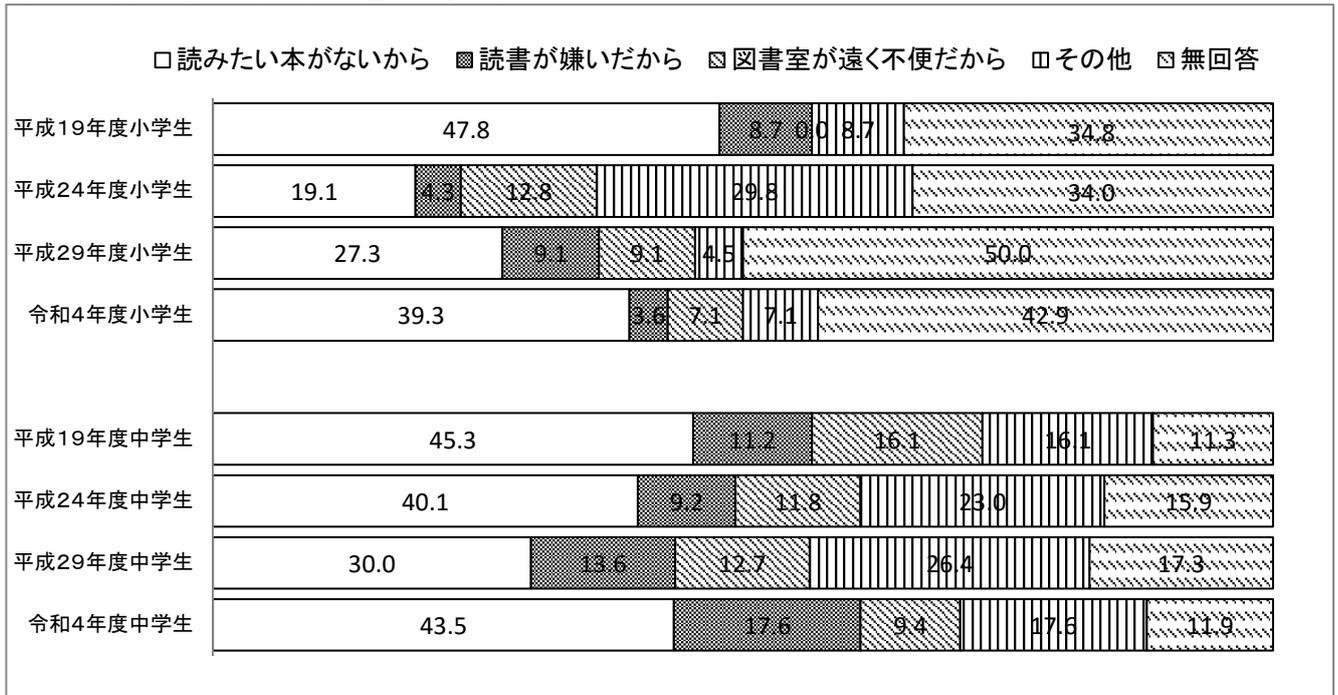
- 台本板がない
- 新しい本がない
- 同じ本ばかりある
- 借りたい時に貸し出されている
- 読みたい人気の本が貸出中でないこと
- どこにあるかわからない
- もっと数をふやしてほしい
- 感染症予防で行けてない

その他の回答(中学生)

- そもそも知らない
- 古い本ばかりある
- 探している本がどこにあるかわからない
- どの本がおもしろいのか(本があるだけで)わからない
- 本を借りないのに図書館に来てギャーギャー騒いでいる人がいる
- まんがを借りれない
- 昼休みしか開いてない

学校図書館を利用しない理由(小・中)

%



学校図書館を利用しない理由(小・中)

%

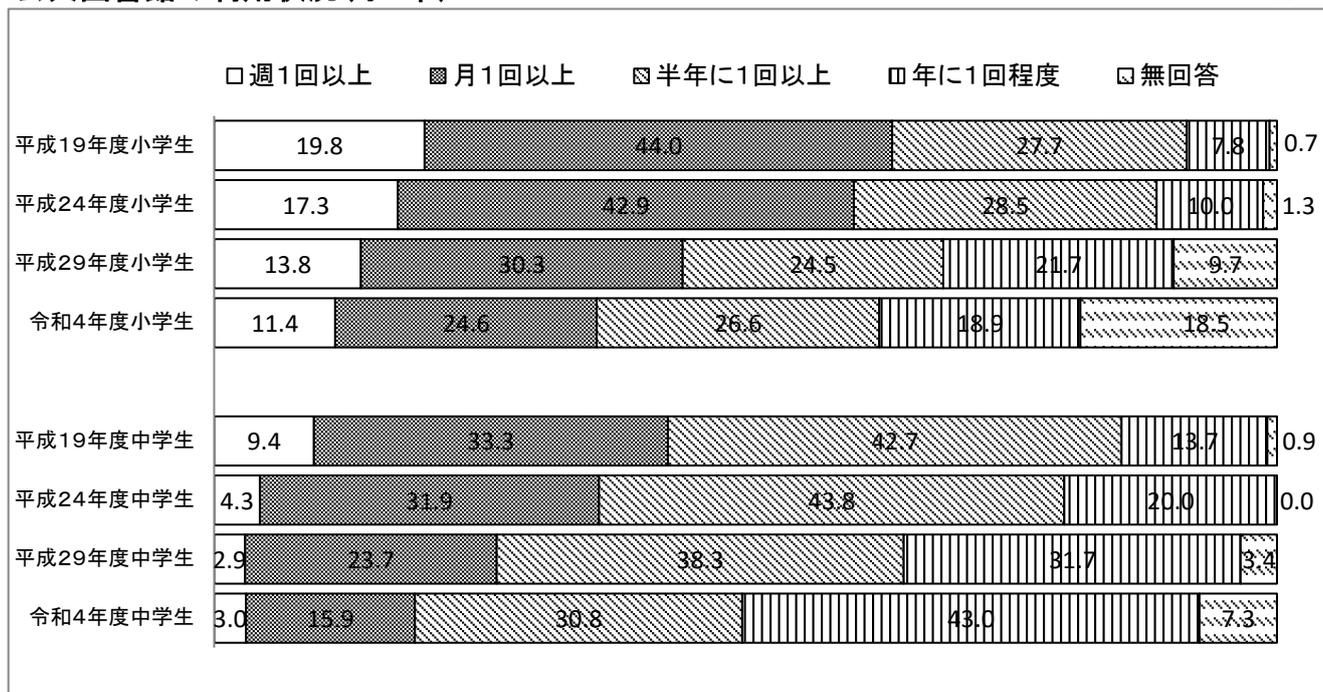
	読みたい本がないから	読書が嫌いだから	図書室が遠く不便だから	その他	無回答
平成19年度小学生	47.8	8.7	0.0	8.7	34.8
平成24年度小学生	19.1	4.3	12.8	29.8	34.0
平成29年度小学生	27.3	9.1	9.1	4.5	50.0
令和4年度小学生	39.3	3.6	7.1	7.1	42.9
平成19年度中学生	45.3	11.2	16.1	16.1	11.3
平成24年度中学生	40.1	9.2	11.8	23.0	15.9
平成29年度中学生	30.0	13.6	12.7	26.4	17.3
令和4年度中学生	43.5	17.6	9.4	17.6	11.9

その他の回答(中学生)

- 遊びたいから
- 行く時間がない
- みんなとおるほうが楽しい
- 行っても借りたいものがないから
- どうやって借りるのか知らないから
- 本を持っているから借りる必要がない
- 時間がなかったり、忘れていたりするから
- 家に本があるから
- 読もうと思わないから

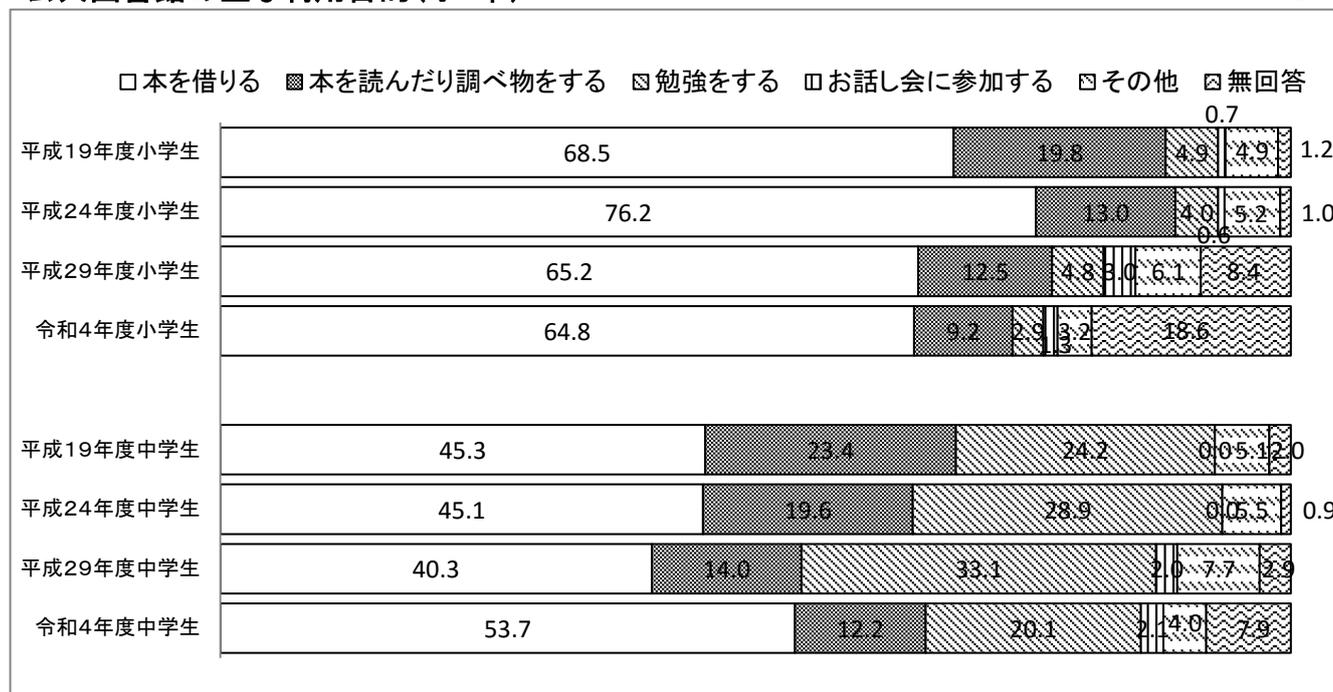
公共図書館の利用状況(小・中)

％



公共図書館の主な利用目的(小・中)

％



公共図書館の利用状況(小・中)

%

	週1回以上	月1回以上	半年に1回以上	年に1回程度	無回答
平成19年度小学生	19.8	44.0	27.7	7.8	0.7
平成24年度小学生	17.3	42.9	28.5	10.0	1.3
平成29年度小学生	13.8	30.3	24.5	21.7	9.7
令和4年度小学生	11.4	24.6	26.6	18.9	18.5
平成19年度中学生	9.4	33.3	42.7	13.7	0.9
平成24年度中学生	4.3	31.9	43.8	20.0	0.0
平成29年度中学生	2.9	23.7	38.3	31.7	3.4
令和4年度中学生	3.0	15.9	30.8	43.0	7.3

公共図書館の主な利用目的(小・中)

%

	本を借りる	本を読んだり調べ物をする	勉強をする	お話し会に参加する	その他	無回答
平成19年度小学生	68.5	19.8	4.9	0.7	4.9	1.2
平成24年度小学生	76.2	13.0	4.0	0.6	5.2	1.0
平成29年度小学生	65.2	12.5	4.8	3.0	6.1	8.4
令和4年度小学生	64.8	9.2	2.9	1.3	3.2	18.6
平成19年度中学生	45.3	23.4	24.2	0.0	5.1	2.0
平成24年度中学生	45.1	19.6	28.9	0.0	5.5	0.9
平成29年度中学生	40.3	14.0	33.1	2.0	7.7	2.9
令和4年度中学生	53.7	12.2	20.1	2.1	4.0	7.9

その他の回答(小学生)

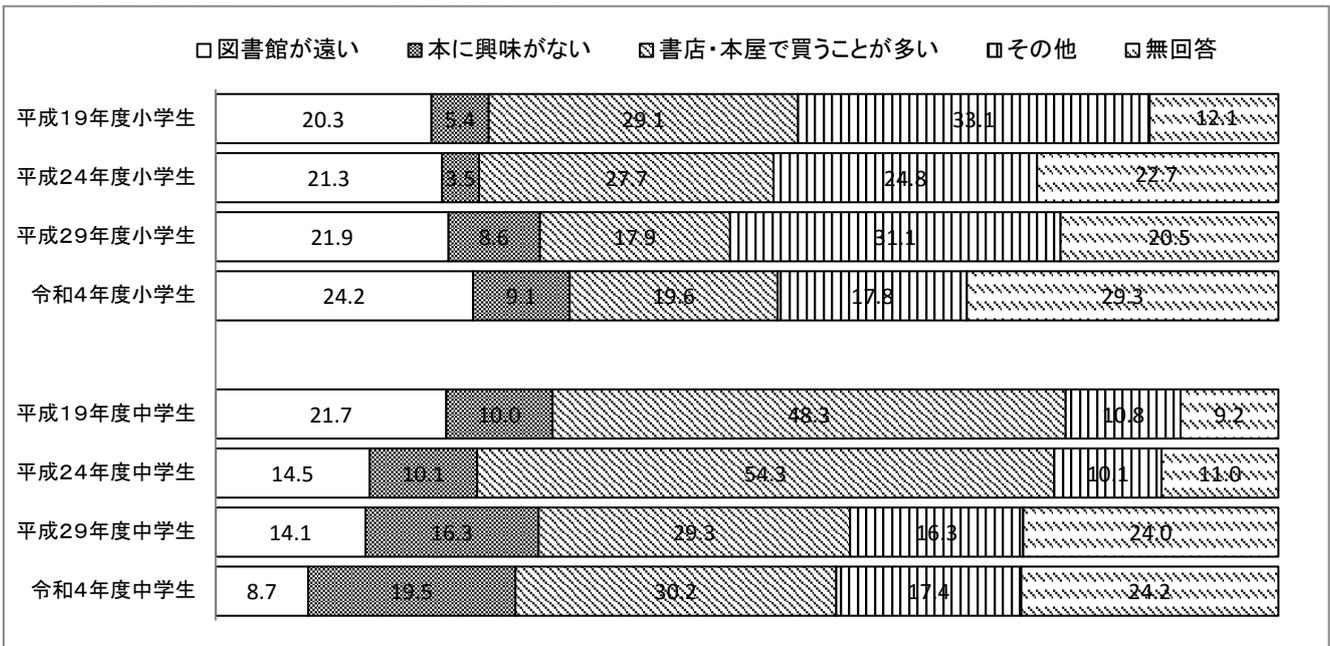
- デッサンの勉強
- 読書感想文を書くため
- 家族にすすめられたから
- 展示会があったから

その他の回答(中学生)

- 宿題
- DVDを見る
- 作品展など
- 読書感想文を書く
- 夏休みの課題のため

公共図書館を利用しない主な理由(小・中)

%



公共図書館を利用しない主な理由(小・中)

%

	図書館が遠い	本に興味がない	書店・本屋で買うことが多い	その他	無回答
平成19年度小学生	20.3	5.4	29.1	33.1	12.1
平成24年度小学生	21.3	3.5	27.7	24.8	22.7
平成29年度小学生	21.9	8.6	17.9	31.1	20.5
令和4年度小学生	24.2	9.1	19.6	17.8	29.3
平成19年度中学生	21.7	10.0	48.3	10.8	9.2
平成24年度中学生	14.5	10.1	54.3	10.1	11.0
平成29年度中学生	14.1	16.3	29.3	16.3	24.0
令和4年度中学生	8.7	19.5	30.2	17.4	24.2

その他の回答(小学生)

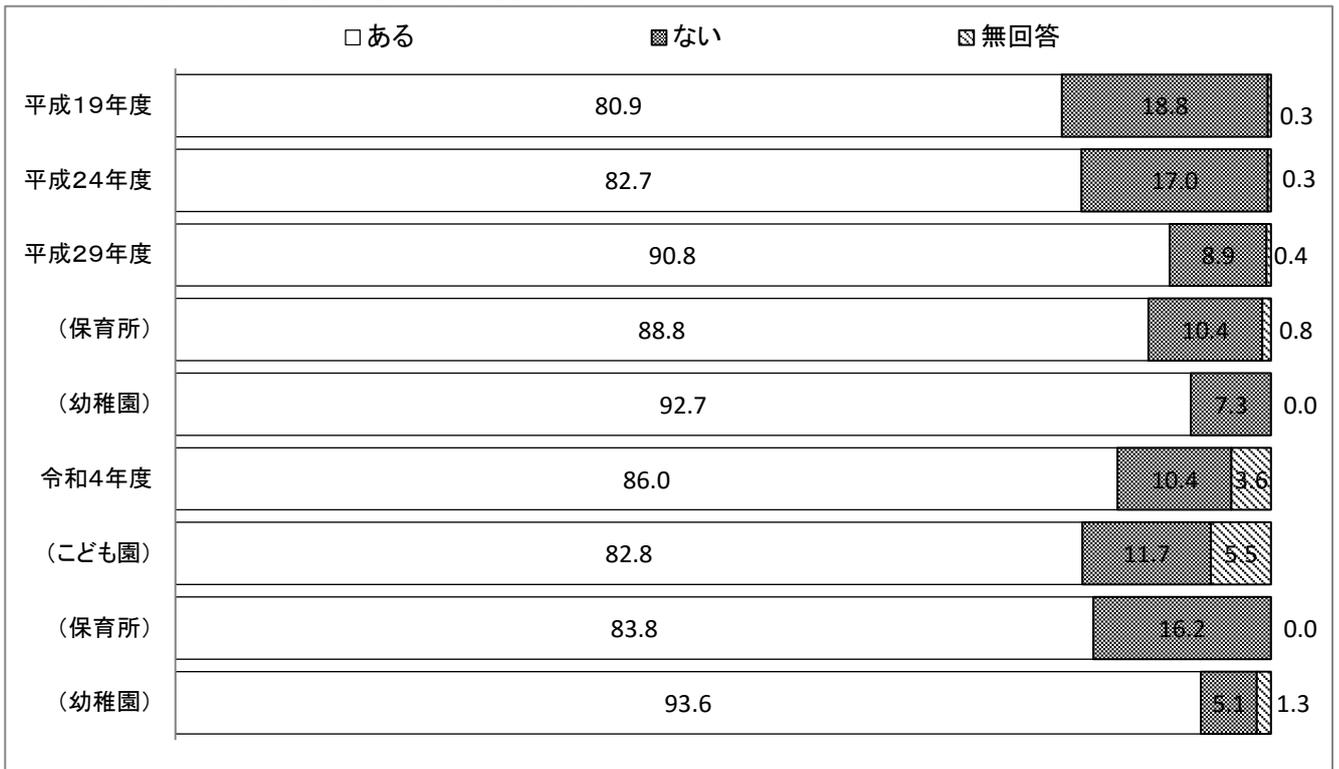
- いい本がないから
- 読みたいものがない
- 時間的に余裕がない
- 学校や家にあるから
- この1年間行く機会がなかったから
- 図書館につれていってもらえない
- 引越したので、図書館がどこかわからない
- どこにあるかわからない(場所、名前がわからない)
- 借りたり返したりする時間が余りないので買う方が多い
- 沢山あって選びきれず、好みの本がなかったり、まよってあきらめたり
- 学校図書館で借りるから
- 家に本がたくさんあるから
- コロナ対策で利用を控えている
- 家で本読んだり、遊んだりするから

その他の回答(中学生)

- 店で買う
- 面倒くさい
- おもしろくない
- 行く時間がない
- 家に読んでない本があるから
- 部活の練習で行けない、忙しい
- 学校図書館を利用しているから
- 学校図書館に読みたい本がそろっている
- 目的の本がなく、読みたいと思えるものが置いてない
- 場所を知らない
- 家に本があるから
- 読みたい本がない
- 親が買ってきてくれる

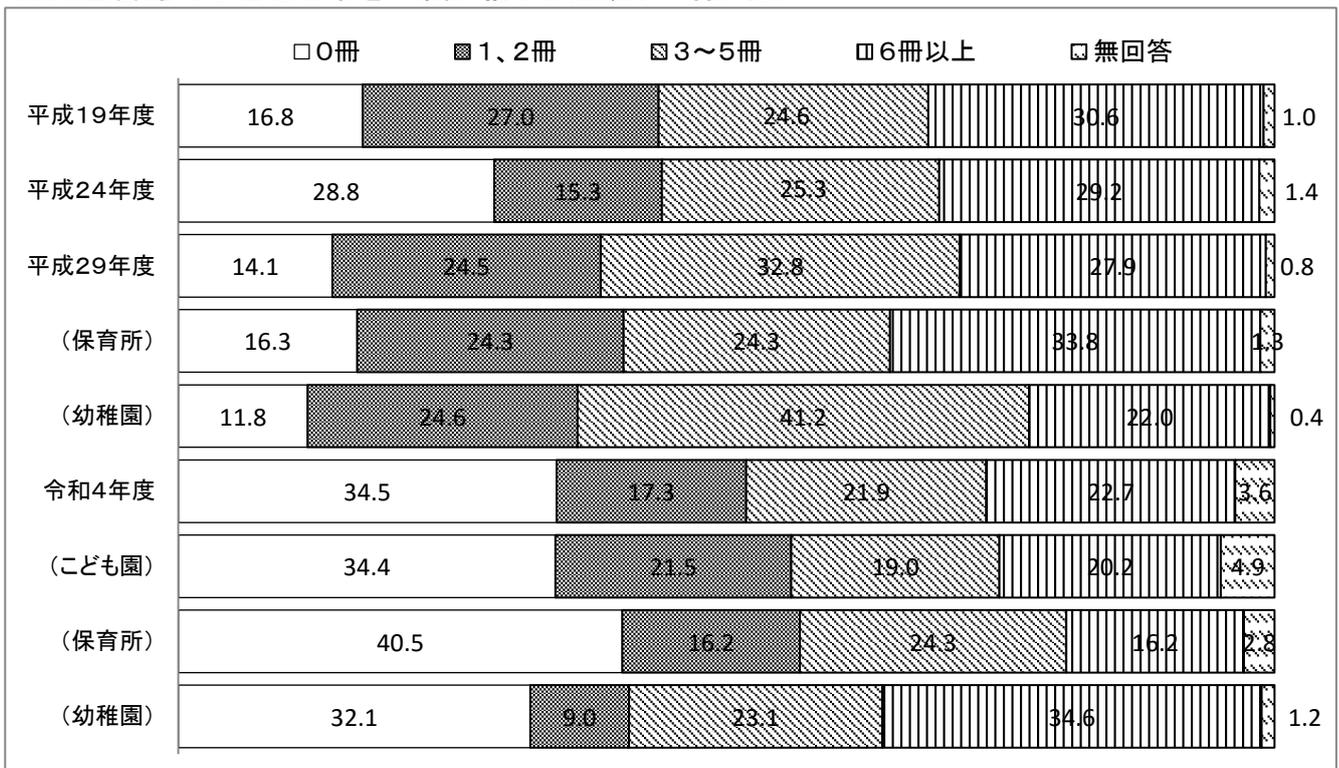
公共図書館の利用経験の有無(こ・保・幼)

%



公共図書館で子どもの本を一度に借りる冊数(こ・保・幼)

%



公共図書館の利用経験の有無(こ・保・幼) %

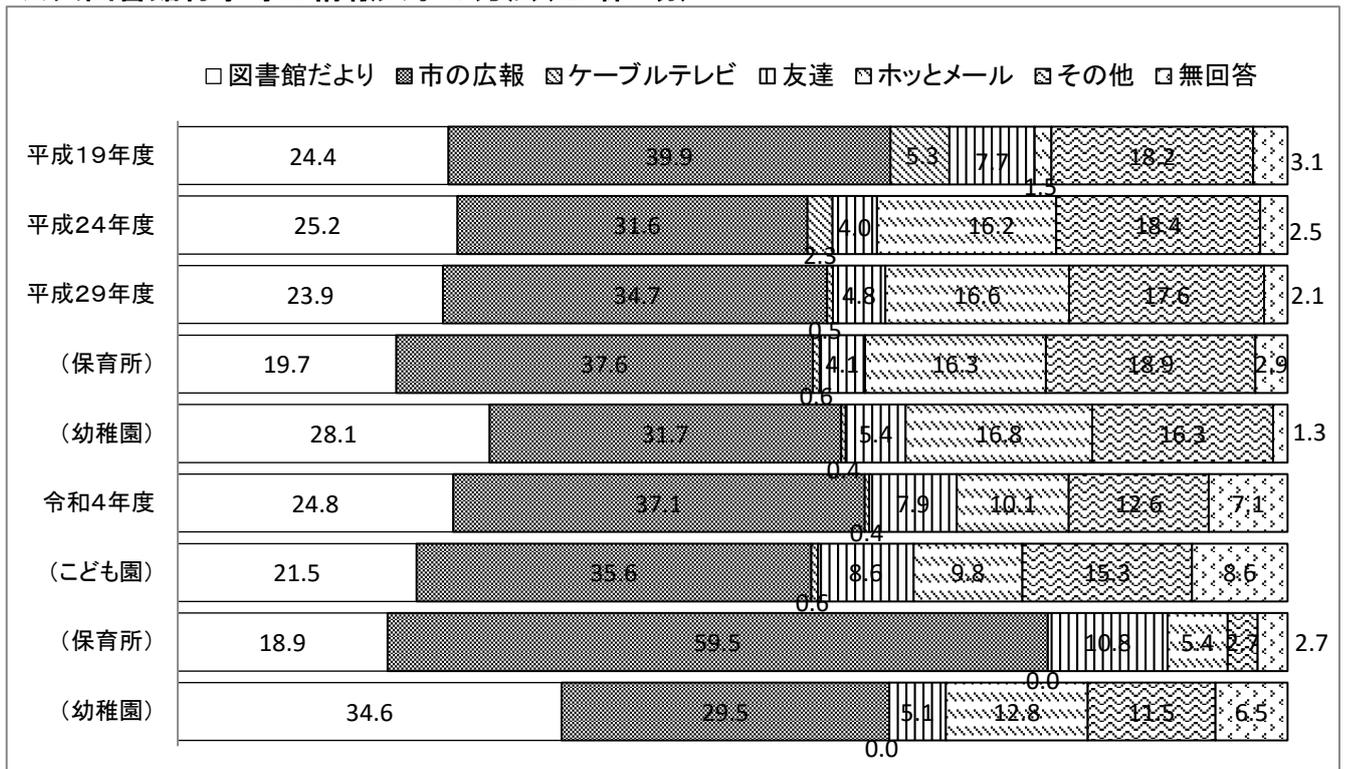
	ある	ない	無回答
平成19年度	80.9	18.8	0.3
平成24年度	82.7	17.0	0.3
平成29年度	90.8	8.9	0.4
(保育所)	88.8	10.4	0.8
(幼稚園)	92.7	7.3	0.0
令和4年度	86.0	10.4	3.6
(こども園)	82.8	11.7	5.5
(保育所)	83.8	16.2	0.0
(幼稚園)	93.6	5.1	1.3

公共図書館で子どもの本を一度に借りる冊数(こ・保・幼) %

	0冊	1、2冊	3～5冊	6冊以上	無回答
平成19年度	16.8	27.0	24.6	30.6	1.0
平成24年度	28.8	15.3	25.3	29.2	1.4
平成29年度	14.1	24.5	32.8	27.9	0.8
(保育所)	16.3	24.3	24.3	33.8	1.3
(幼稚園)	11.8	24.6	41.2	22.0	0.4
令和4年度	34.5	17.3	21.9	22.7	3.6
(こども園)	34.4	21.5	19.0	20.2	4.9
(保育所)	40.5	16.2	24.3	16.2	2.8
(幼稚園)	32.1	9.0	23.1	34.6	1.2

公共図書館行事等の情報入手の方法(こ・保・幼)

%



公共図書館行事等の情報入手の方法(こ・保・幼)

%

	図書館だより	市の広報	ケーブルテレビ	友達	ホットメール	その他	無回答
平成19年度	24.4	39.9	5.3	7.7	1.5	18.2	3.1
平成24年度	25.2	31.6	2.3	4.0	16.2	18.4	2.5
平成29年度	23.9	34.7	0.5	4.8	16.6	17.6	2.1
(保育所)	19.7	37.6	0.6	4.1	16.3	18.9	2.9
(幼稚園)	28.1	31.7	0.4	5.4	16.8	16.3	1.3
令和4年度	24.8	37.1	0.4	7.9	10.1	12.6	7.1
(こども園)	21.5	35.6	0.6	8.6	9.8	15.3	8.6
(保育所)	18.9	59.5	0.0	10.8	5.4	2.7	2.7
(幼稚園)	34.6	29.5	0.0	5.1	12.8	11.5	6.5

その他の回答

- ネット
- SNS
- 図書館のホームページ
- 図書館に行った時に置いて(貼って)あるチラシ
- 写真展
- 親(家族)から

○観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会規則

平成24年6月27日教育委員会規則第11号

改正

平成27年3月30日教委規則第19号

観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会規則

(趣旨)

第1条 この規則は、観音寺市附属機関設置条例(平成24年観音寺市条例第1号)第2条の規定に基づき、観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会(以下「策定委員会」という。)に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 策定委員会は、次に掲げる事項を所掌し、教育長に報告する。

- (1) 観音寺市子ども読書活動推進計画の策定に関すること。
- (2) その他子どもの読書活動推進のため必要な事項に関すること。

(構成)

第3条 策定委員会は、委員10人以内で構成し、次に掲げる者のうちから観音寺市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が委嘱又は任命する。

- (1) 幼稚園・保育所関係者
- (2) 学校関係者
- (3) 観音寺市PTA連絡協議会関係者
- (4) 読書団体関係者
- (5) 観音寺市図書館協議会関係者
- (6) 学識経験者
- (7) その他教育委員会が必要と認める者

2 委員の任期は1年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 策定委員会に委員長及び副委員長各1人を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、策定委員会を総理し、策定委員会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 策定委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

(意見聴取)

第6条 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 策定委員会の庶務は、教育部文化振興課が担当する。

(その他)

第8条 この規則に定めるもののほか、策定委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則による策定委員会の最初の会議は、第5条の規定にかかわらず、教育長が招集する。

附 則（平成27年3月30日教委規則第19号）

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員会開催状況

令和4月 5月17日	第1回「子ども読書活動推進計画」策定委員会開催 委嘱状、任命書交付、正・副委員長の選出 策定の年間計画、アンケート内容の検討等
5月24日 ～ 6月14日	アンケート調査実施（依頼、配布、回収）
8月30日	第2回「子ども読書活動推進計画」策定委員会開催 アンケート実施状況、全章について
9月28日	第3回「子ども読書活動推進計画」策定委員会 書面により開催 計画全章について
令和5月 1月6日	第4回「子ども読書活動推進計画」策定委員会開催 計画策定について

観音寺市子ども読書活動推進計画策定委員名簿

氏名	構成	役職
○ 藤田正芳	小学校関係者	小学校校長会会長
牧野雅弘	中学校関係者	中学校校長会会長
横内智子	こども園、保育所、幼稚園関係者	学識経験者
◎ 中須純子	図書館協議会関係者	図書館協議会委員
SIMMONS BRYAN SCOTT	読書団体関係者	図書館ボランティア
柴田洋子	学識経験者	学識経験者

◎ 委員長 ○ 副委員長

第4次 観音寺市子ども読書活動推進計画

発行 観音寺市教育委員会

〒768-8601

観音寺市坂本町一丁目1番1号

TEL 0875-23-3960

FAX 0875-23-3961

